お知らせ

注射剤配合変化表のリニューアルについて

2023年5月をもって下記7薬剤を追加して注射剤配合変化表をリニューアルし、第6版とさせて頂きました。

追加薬剤:ヘルベッサー注射用、サイレース静注、ワソラン静注、ケイツーN静注、 注射用エンドキサン、フィブロガミンP静注用、アドリアシン注用

なお、薬効分類毎に結果が一覧できますように、本配合変化表は薬効 分類順に表示しております。

また、参考として末尾に五十音順目次も併せて添付させて頂きました。 臨床の場でご利用いただければ幸甚です。

追加薬剤(抜粋) 配合変化表

			4	19- 4- 45		外	·観/pH/残存	率	
製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	ガスタ <i>ー</i> 注 の使用量	配合剤		配名	今後	
			以川王	の区川里	10百万	配合直後	3 時間	6時間	24時間
					無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
ヘルベッサー注射用	田辺三菱製薬	ジルチアゼム 塩酸塩	250mg/ Sal. 5mL	20mg/2mL +Sal. 18mL	4. 7	5.8	5. 8	5. 8	5. 8
		- <u>m 6</u> 2- <u>m</u>	Out. OIIL	1 out. Tomic		100. 0	99. 6	99. 6	99. 0
			0 /	00 /0 !	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
サイレース静注	エーザイ	フルニトラゼパム	2mg/ mL	20mg/2mL +Sal. 18mL	4. 3	5. 9	5. 9	5. 9	5. 9
			11111	1 out. Tome		100. 0	99. 3	100. 2	99. 1
		3 - 0	5mg/2mL	00 /0 /	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
ワソラン静注	II - + - -	ベラパミル 塩酸塩		20mg/2mL +Sal. 18mL	5. 0	5. 9	5. 9	6. 0	6. 0
						100.0	99. 9	100.0	100. 5
			10mg/ 2mL	20mg/2mL +Sal. 18mL	淡黄色半透明	淡黄色半透明	淡黄色半透明	淡黄色半透明	淡黄色半透明
ケイツーN静注	エーザイ	メナテトレノン			7. 4	6.0	6. 0	6. 0	6. 0
			ZIIIL	TOUT. TOILE		100.0	99. 9	99. 7	98. 1
			100 /	00 /0 1	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
注射用エンドキサン	塩野義製薬	シクロホスファミド 水和物	100mg/ 5mL	20mg/2mL +Sal. 18mL	5. 2	6.0	5. 9	5. 9	5. 7
		אויא וא	o iii L	TOUT. TOUL		100.0	100.0	100. 1	100.0
		+	240国際単	00 /0 1	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
フィブロガミンP静注用	CSLベーリング	乾燥濃縮人血液凝固 第XIII因子製剤	位以上/	20mg/2mL +Sal. 18mL	6.8	6. 1	6. 2	6. 2	6. 2
		JANIE 1 ZA	4mL生食	TOUT. TOUL		100	99. 5	99. 0	99. 2
		154 7711 155 7	10/FI 4	00/0	赤色澄明	淡赤色澄明	淡赤色澄明	淡赤色澄明	淡赤色澄明
アドリアシン注用	サンドファーマ	ドキソルビシン 塩酸塩	10mg/5mL生 食	.生 20mg/2mL - +Sal. 18mL -	5. 4	5. 9	6. 1	6. 1	6. 1
			<u> </u>	. out. TomE		100.0	91. 1	91.5	89. 0

規制区分

処方箋医薬品 注意-医師等の処方箋により使用すること H。受容体拮抗剂

ガスター®注射液20mg

Gaster® Injection 20mg 日本薬局方 ファモチジン注射液 ガスター注射液10mgの配合データは有りません ガスター注射液20mgの配合データをご参照ください

【 配合上の留意点 】

本剤1アンプル(20mg/2mL)を他の薬剤(輸液・補液を除く)と配合する場合には、日局生理食塩液又は日局5%ブドウ糖注射液にて20mLに希釈すること。

本剤の色、pH<添付文書記載値>色:無色~ 淡黄色澄明 pH:5.8~6.2

ガスター注射液20mg 配合変化表 <本剤の性状:無色~淡黄色澄明 pH:5.8~6.2>

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

								外観/pH/残存率	K		
掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の	本剤の	五人也			合後		備考
青号	2		2	使用量	使用量	配合剤	配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
	<111 全身麻酔剤>					[5]溶性。	バルビツール	後系及び溶性を	チオバルビツー	ール酸系製剤	
					/	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
1	0.5gイソゾール	日医工	チアミラールナトリウム	500mg /Sal.20mL	20mg/2mL +Sal.18mL	10. 6	10.3	10. 2	10. 2	10. 2	
				/ 3a1. ZOIIL	Odi. ToliiL		100. 0	99. 1	99. 1	96. 7	
	<111 全身麻酔剤>					[9 i] その	の他				
					00 /0 /	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
2	ドロレプタン	三共	ドロペリドール	25mg/10mL	20mg/2mL +Sal.18mL	3. 3	4. 4	4. 4	4. 4	4. 3	1
					TOAT. TOINE		100. 0	99. 9	99. 6	99. 6	
	<112 催眠鎮静剤,抗不	下安剤>				[4] ベン	ゾジアゼピン	系製剤			
					00 /0 /	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
3	ロヒプノール注	ロシュ	フルニトラゼパム	2mg/1mL	20mg/2mL +Sal.18mL	6. 6	6.0	6. 0	6.0	6. 0	1
					TOUTE TOUTE		100. 0	99. 6	99. 8	99. 6	
					20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
4	ドルミカム注射液10mg	アステラス	ミダゾラム	10mg/2mL	+Sal. 18mL	3. 4	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	
					our. rome		100. 0	99. 8	99. 9	99. 7	
	- ノ フ 絡 汁	 Tーザイ	フルニトラゼパル	2mg/	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
310	サイレース静注	エーザイ	フルニトラゼパム	mL	+Sal. 18mL	4. 3	5. 9	5. 9	5. 9	5. 9	
						L	100. 0	99. 3	100. 2	99. 1	
	<112 催眠鎮静剤,抗不	下安剤>				[5] バル	ビツール酸系	及びチオバルし	ごツール酸系	製剤	
	注射用アイオナール・ナトリウム			200mg	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
5	(0.2)	日医工	セコバルビタールナトリウム	/D. W. 4mL	+Sal. 18mL	10. 2	9. 0	9. 0	8. 9	8. 8	
	(0.2)			/ 5: 11: 111L	OGT. TOILE		100. 0	99. 8	100. 0	99. 1	
	<113 抗てんかん剤>					[2] ヒダ	ントイン系製剤	FIJ			
					00/01	無色澄明	白濁	白色結晶析出	白色結晶析出	白色結晶析出	結晶析出
6	アレビアチン注250mg	大日本住友	フェニトインナトリウム	250mg/5mL	20mg/2mL +Sal.18mL	12. 0	10. 6	10. 7	10. 7	10. 7	配合薬剤の添付文書に「本剤は強アルカリ性であるので、他剤とは配合で
					· oar. rome						きない」と記載
	< 1 1 4 解熱鎮痛消炎剤>	>				[9i] その	の他				
					20	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
7	レペタン注0.3mg	大塚製薬	ブプレノルフィン塩酸塩	0. 3mg*/1. 5mL	20mg/2mL +Sal.18mL	4. 1	5. 9	5. 9	5. 9	0. U 0. 3mg	】*:ブプレノルフィン塩酸塩として0.324mg/ブプレノルフィンとして □ 3mg
					Oar. Total		100. 0	100. 4	99. 3	99. 0	o. og
					20mg/2mL	白色の乳濁液	白色の乳濁液	白色の乳濁液	白色の乳濁液	白色の乳濁液	
8	ロピオン注	科研	フルルビプロフェンアキセチル	50mg/5mL	+Sal. 18mL	5. 9	5. 9	5. 9	5. 9	5. 9	外観判定不能(配合剤そのものが不透明のため)
					20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	1
9	ソセゴン注射液15mg	アステラス	ペンタゾシン	15mg/1mL	+Sal. 18mL	4. 2	5. 3	5. 3	5. 3	5. 3	1
		1	1				100.0	99. 6	99. 6	98. 9	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

				配合剤の	本剤の			外観/pH/残存率	E		
載号	製品名	メーカー名	成分名	使用量	本刑の 使用量	配合剤	配合直後	3時間	6時間	2.4時間	備考
	77 ± 5 5 ± 10 10 ± 10					[] .		Ordini	Ordini	스 구 (4기타)	
	<114 解熱鎮痛消炎剤	>				[9A]動 ²					
^	ノイロトロピン注射液3.6単位	日本臓器	ワクシニアウイルス接種家兎炎	3.6単位/3mL	20mg/2mL	無色澄明 7.6	無色澄明 6.2	無色澄明 6.2	無色澄明 6.2	無色澄明 6.2	
10	ノイロトロピン注射液3.0単位	口本脈布	症皮膚抽出液	3. 0甲1以/3IIL	+Sal. 18mL	7. 0	100.0	100. 1	99. 3	100. 7	
	<116 抗パーキンソン	·	•			[2] ピペ	リデン製剤				
		三菱ウェル			20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
1	タスモリン注5mg	ファーマ = 吉富 薬品	乳酸ビペリデン	5mg/1mL	+Sal. 18mL	5. 1	5. 7 100. 0	5. 7 100. 2	5. 7 100. 5	5. 7 100. 0	
	└───── <116 抗パーキンソンi	1				 [4]レボ	•	100. 2	100.0	100.0	
	T	1				無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
2	ドパストン注射液	三共	レボドパ	25mg/10mL	20mg/2mL +Sal.18mL	3.3	5. 2	5. 2	5. 2	5. 2	
_					Jai. Tollic		100. 0	99. 3	99. 9	99. 7	
	<117 精神神経用剤>						プラミン系製剤				
		アルフレッサ		25mg/2mL	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
3	アナフラニール注射液	ファーマ	クロミプラミン塩酸塩	+Sal. 250mL	+Sa1. 18mL	5. 4	5. 8 100. 0	5. 8 100. 4	5. 8 100. 3	5. 9 100. 7	
		-				[0:1.7]		100. 1	100.0	100.7	
	< 1 1 7 精神神経用剤> 	_				[9i] そ(
,	1-1-7-7-X-Fmm	+ - + + +		5mg/1mL	20mg/2mL	無色澄明 3.9	無色澄明 5.1	無色澄明 5.1	無色澄明 5.1	無色澄明 5.1	
4	セレネース注5mg	大日本住友	ハロペリドール	5mg/IML	+Sal. 18mL	3.9	100.0	99. 9	100.0	99. 8	
	アタラックスーP注射液				20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
5	(50mg/ml)	ファイザー	ヒドロキシジン塩酸塩	50mg/1mL	+Sa1. 18mL	4. 2	5. 9 100. 0	5. 9	5. 9 99. 8	5. 9	
	 <119 その他の中枢神組		1			[0] そのf		100. 2	99. 8	98. 8	
	1 1 3 (0) (60) 平 (61) (7)	T						4mr /z. № nn	fmr /zt. >\$\ \0.00	4mr 4z. NV 00	
16	ラジカット注30mg	三菱ウェル	エダラボン	30mg/20mL	20mg/2mL	無色澄明 4.2	無色澄明 5.2	無色澄明 5.2	無色澄明 5.2	無色澄明 5.2	
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	ファーマ	7 7 1 2	G,	+Sal. 18mL		100. 0	100. 2	100. 8	98. 9	
	<121 局所麻酔剤>					[4] キシ	リジン系製剤				
			リドカイン塩酸塩		20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
7	キシロカイン注射液2%	アストラゼネカ	(メチルパラベン添加)	2g/100mL	+Sal. 18mL	6. 7	6. 6 100. 0	6. 6 100. 0	6. 6 100. 1	6. 6 100. 7	
	<u>-</u> - <124 鎮けい剤>	-1	1				<u> </u>	100.0	100.1	100. 7	
	1	1				無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
8	硫酸アトロピン注射液タナベ	田辺	 アトロピン硫酸塩水和物	0.5mg/1mL	20mg/2mL +Sal.18mL	7.8	6.0	6. 0	6.0	6.0	
					·oar. ronic		100.0	99. 6	99. 7	99. 9	
۱۵	ブスコパン注射液	日本ベーリン	 ブチルスコポラミン臭化物	20mg/1mL	20mg/2mL	無色澄明 4.6	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	
13	ノハコハン/エ31/成	ガー	ノノルヘコホノミノ夫11個	ZVIIIS/ IIIIL	+Sal. 18mL	7.0	100. 0	100. 4	100. 3	100.6	
	<124 鎮けい剤>					[4] マグ	ネシウム塩製剤	— <u>———</u> 利			
		+			20mm / 2ml	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
20	補正用硫酸マグネシウム液	大塚工場 = 大塚 製薬	硫酸マグネシウム水和物	0.5モル 20mL	20mg/2mL +Sal.18mL	6. 3	6. 2	6. 2	6. 2	6. 2	
	<u> </u> <124 鎮けい剤>		1			<u> </u> [9i]そ(<u>100.0</u> の他	100. 2	100. 2	100. 3	
		1						無 兵 淡 田	無 各 淡 田	無兵淡 四	
		I		7.5 4.1	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明 5.9	無色澄明 5.9	
21	セスデン注射液	田辺	チメピジウム臭化物水和物	7.5mg/1mL	+Sal. 18mL	5. 5	5. 9	5. 9	0.9	J 5.9 I	

				配合剤の	本剤の			外観/pH/残存率			
載号	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合剤	配合直後		合後	0.45	備考
							配百直夜	3時間	6時間	2 4 時間	
	<211 強心剤>					[3] ジギ	タリス製剤				
	1			1		無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	1
,	ジゴシン注	中外	ジゴキシン	0. 25mg/1mL	20mg/2mL	7.0	6.0	6.0	6.0	6.0	†
-					+Sal. 18mL		100. 0	100. 6	99. 9	99. 4	7
					20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
3	ジギラノゲンC注射液	アイロム	デスラノシド	0. 4mg/2mL	+Sal. 18mL	6. 7	6.0	6.0	6.0	6.0	4
							100.0	98. 6	99. 3	98. 6	
	<211 強心剤>					[5] カフ	ェイン系製剤				
					00 /0.1	無色澄明	無色澄明	無色澄明	微紅色澄明	淡紅色澄明	
4	ネオフィリン注	エーザイ	アミノフィリン水和物	250mg/10mL	20mg/2mL +Sal.18mL	9. 0	8. 9	8. 8	8. 8	8. 8	■ 外観変化 ■ <配合変化回避例は多剤配合を参照>
					5411 TOME		100.0	99. 9	99. 4	97. 1	
				250mg/10mL	00 (0.1	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	微紅色澄明	 外観変化
	ネオフィリン注 	エーザイ	アミノフィリン水和物	+Sal. 100mL	20mg/2mL	9.0	8. 8 100. 0	8. 8 99. 7	8. 8 99. 7	8. 7 98. 8	
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
5	ネオフィリンM注	エーザイ	ジプロフィリン	300mg/2mL	20mg/2mL	6. 6	6.0	6.0	6.0	6.0	1
					+Sal. 18mL		100. 0	100. 5	100. 6	99. 2	
		<u></u>				[0 ·] =					
	<211 強心剤>					[9i] そ	の他				
				 		無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	1
6	イノバン注	協和発酵	ドパミン塩酸塩	100mg/5mL	20mg/2mL	4.0	5.8	5.8	5.8	5.8	1
					+Sal. 18mL		100.0	99. 8	100.0	99. 5	1
		J 11 /2 + T / -		600mm/200ml	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
7	プレドパ注600	メルクホエイ = 協和発酵	ドパミン塩酸塩	600mg/200mL	+Sal. 18mL	4. 0	5. 0	5. 0	4. 9	5. 0	
		333 147 5 117				6- h 76-pp	100.0	100. 2	100.0	100.0	
0	ドゴレー… クラ 注射法100m~	佐 服美	じづなったを発生	100mg*/5mL	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明 5.6	無色澄明 5.6	無色澄明 5.6	*: ドブタミンとして100mg
.0	ドブトレックス注射液100mg	塩野義	ドブタミン塩酸塩 	TOOIIIg*/ SIIIL	+Sal. 18mL	3.0	5. 6 100. 0	100.0	99. 9	100. 3	T F J S E J E C C TOOMING
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
9	ミルリーラ注射液10mg	アステラス	ミルリノン	10mg/10mL	20mg/2mL +Sal.18mL	3. 7	4. 6	4. 6	4. 6	4. 5	_
					· oa i . Tollic		100. 0	100. 2	99. 9	100. 3	
					20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
0	ミルリーラK注射液22.5mg	アステラス	ミルリノン	22. 5mg/150mL	+Sal. 18mL	3. 8	4. 3	4. 3	4. 3 100. 3	4. 3 99. 4	_
							100.0	100. 3	100.3	99. 4	
	<212 不整脈用剤>					[1] プロ	カインアミド	系製剤			
					00mg /0l	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
1	アミサリン注	第一製薬	プロカインアミド塩酸塩	200mg/2mL	20mg/2mL +Sal.18mL	5. 0	5. 8	5. 8	5. 8	5. 8	
							100. 0	100. 6	100. 2	99. 8	
	<212 不整脈用剤>					[3] β-	遮断剤				
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
32	インデラル注射液2mg	大日本住友 = ア	プロプラノロール塩酸塩	2mg/2mL	20mg/2mL	3.0	5. 4	5.4	5.4	5.5	†
		ストラゼネカ		<u> </u>	+Sal.18mL		100.0	99. 8	100. 0	98. 8	
	<212 不整脈用剤>		<u> </u>			 [9 i]そ	 の他				
	_ \ _ \ _	-	1					無名※四	無名淡四	無兵※□□	1
1	ワソラン静注	エーザイ	ベラパミル塩酸塩	5mg/2mL	20mg/2mL	無色澄明 5.0	無色澄明 5.9	無色澄明 5.9	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	+
•	ノノノン門が工	1 91	・ノハミル・温砂塩	JIIIK/ ZIIIL	+Sal. 18mL	0.0	100.0	99. 9	100.0	100. 5	1
		•		,		[0] ±-	•	•			•
	<213 利尿剤>					[3]坑ア	ルドステロン	設削			
				200mg	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	白色沈殿	
3	ソルダクトン200mg	ファイザー	カンレノ酸カリウム	/Sal. 20mL	20mg/2mL +Sal.18mL	9. 5	8. 0	8. 0	8. 0	8. 0	沈殿生成
	I	- 1	1	1 1		l	100.0	100. 2	99. 6		

注)渡光下に配合変化試験を実施したものには制品名の後に★を付した

	注)遮光下に配合変化試験を写		を明白の後に異を同じた					外観/pH/残存率	ž.		
掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の	本剤の	- 4			<u>r</u> 合後		備考
番号	ACCHITIC	7 % 4	MA7.1-12	使用量	使用量	配合剤	配合直後	3時間	6時間	2 4 時間	e, auf
	<213 利尿剤>					[9i] そ	の他				
34	ルネトロン注射液★	三共	ブメタニド	0.5mg/1mL	20mg/2mL +Sal.18mL	無色澄明 7.1	無色澄明 6.1	無色澄明 6.1	無色澄明 6.2	無色澄明 6.2	遮光保存
					20mg/2mL	無色澄明	100.0 無色澄明	100.1 無色澄明	100.0 無色澄明	98.6 無色澄明	
35	ルネトロン注射液	三共	ブメタニド	0.5mg/1mL	+Sal. 18mL	7.1	6. 1 100. 0	6. 1 99. 9	6. 1 99. 8	6. 1 99. 7	
36	ラシックス注	サノフィ・アベ ンティス	フロセミド	20mg/2mL	20mg/2mL +Sal.18mL	無色澄明 9.0	無色澄明 6.2 100.0	無色澄明 6.1 99.9	無色澄明 6.2 100.0	結晶析出 6.6	結晶析出・pH変化
	 <2 1 4 血圧降下剤>		1		l	 [2] ヒド	<u> 100.0</u> ララジン製剤	99.9	100.0	1	
				1		無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
37	注射用アプレゾリン	ノバルティス	ヒドララジン塩酸塩	20mg /Sal. 20mL	20mg/2mL +Sal.18mL	5. 0	5. 8	5. 8	5. 8	5. 8	1
				/ 3a1. 20IIL	+3a1. IOIIL		100. 0	100. 2	100. 0	100.0	
	< 2 1 4 血圧降下剤>					[9i] そ	の他				
				10mg/10mL	20mg/2mL	微黄色澄明	白濁	白濁	白濁	壁面に黄色物質付着	
38	ペルジピン注射液10mg	アステラス	ニカルジピン塩酸塩	10mg/10mL	+Sal. 18mL	3. 5	5. 7	5. 7	5. 7	5. 7	混濁
					20mg/2mL	微黄色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
38	ペルジピン注射液10mg	アステラス	ニカルジピン塩酸塩	10mg/10mL	+Sal. 200mL	3. 5	5. 8	5. 8	5. 8	5. 8	_
						微黄色澄明	100.0 無色澄明	97.9 無色澄明	99.8 無色澄明	99.7 無色澄明	
38	ペルジピン注射液10mg	アステラス	ニカルジピン塩酸塩	10mg/10mL	20mg/2mL +5%Gu1, 200mL	3.5	5.5	5.5	5.5	5.5	†
					+5%GU1. ZOUML		100.0	100. 2	100. 6	100. 3	1
				250mg/ Sal.	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
309	ヘルベッサー注射用	田辺三菱製薬	ジルチアゼム塩酸塩	5mL	+Sal. 18mL	4. 7	5. 8 100. 0	5. 8 99. 6	5. 8 99. 6	5. 8 99. 0	
	└───── <217 血管拡張剤>	1				L [1]冠血		99. 0	99. 6	99.0	
				1		無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	T
39	サークレス注0.1%	高田	硝酸イソソルビド	0.1% 50mL	20mg/2mL	4. 2	5.1	5. 1	5.1	5.1	1
			7,700		+Sal. 18mL		100.0	100.0	99. 6	99. 4	
				48mg	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
40	シグマート注48mg	中外	ニコランジル	/Sal. 240mL	+Sal. 18mL	6.8	6. 4	6.3	6.3	6. 3	-
			-			無岳淡叩	100.0 無色澄明	100.4 無色澄明	100.1 無色澄明	99.8 無色澄明	
<i>A</i> 1	ミリスロール注	日本化薬	ニトログリセリン	50mg/100mL	20mg/2mL	無色澄明 4.3	無色/ 5.6	無色/ 5.6	無色溢明 5.6	無色/ 無色/ 無色/ 無色/ 無色/ 表明	1
71	7771 774			Oong/ Toolic	+Sal. 18mL	1.0	100.0	100.0	100.1	100. 2	1
	<217 血管拡張剤>	•	•	•	-	[9i] そ	の他			•	
		笠 マフレナー		1 000 44 ~	20mg /2ml	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
42	ハンプ注射用1000	第一アスビオ = 第一製薬	カルペリチド(遺伝子組換え)	1, 000 μ g /D. W. 10mL	20mg/2mL +Sal.18mL	4. 9	5. 9	5. 9	5. 9	5. 9	
		20.70		,			100.0	100. 1	99. 5	99. 1	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

	注)遮光下に配合変化試験を実			EANO.	士却の			外観/pH/残存率			
掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	配合剤	和人主体		⇒後 ○□★■■	O 4 5 + 10	備考
				ZZ	J., 1		配合直後	3時間	6時間	2 4 時間	
	<219 その他の循環器官	7用薬>				[0i] その	他				
		1	T					/m /z. № nn	₩ 4 % no	/m /z. № no	T
43	スロンノンHI注10mg/2mL	第一製薬	アルガトロバン水和物	10mg/2mL	20 mg/2 mL	無色澄明 6.4	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	-
40	スロファフIII 注 TOINg/ ZINL	第一表来 	アルガトロハン水和物	TOING/ ZINL	+Sal.18mL	0.4	100.0	100. 3	100. 4	100. 3	1
					00 /0.1	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
44	スロンノン注 (販売中止)	第一製薬	アルガトロバン水和物	10mg/20mL	20mg/2mL +Sal. 18mL	5. 7	6. 0	6. 0	6. 0	6. 1	販売中止
	09256 1 227						100. 0	99. 9	99. 9	99. 1	
45	II > > 64 > ± 0.50		2 7 - 11 2	250/2	20mg/2mL	無色澄明 7.0	無色澄明 6.3	無色澄明 6.3	無色澄明 6.3	無色澄明 6.3	-
45	ニコリン注射液250mg	武田	シチコリン	250mg/2mL	+Sal. 18mL	7.0	100.0	99.8	100. 5	99. 1	-
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
46	レコグナン注500mg (販売中止)	旭化成ファーマ	シチコリン	500mg/10mL	20mg/2mL +Sal.18mL	6. 8	6. 4	6. 4	6. 4	6. 4	販売中止
	(放元中正)				TOTAL TOTAL		100. 0	99. 7	99. 8	99. 4	
	20%マンニットール注射液「日					無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
47	研」	日研	D-マンニトール	20% 500mL	20 mg/2 mL	5. 9	6.0	6. 0	6. 0	5. 9	4
		+				無色澄明	100.0 無色澄明	99.3 無色澄明	100.1 無色澄明	98.8 無色澄明	
48	注射用ルシドリール250mg	共和薬品	メクロフェノキサート塩酸塩	250mg	20mg/2mL	3.2	5.7	無色/夏明 4.8	4.7	無 巴	」 p H変化
70	71317170 1 7 70200mg	X11XIII	I Table	/D. W. 10mL	+Sal.18mL	0. 2	100, 0	99. 7	99. 3	99. 4	
			•				A				
	<219 その他の循環器官	目用楽>				[OJ] 配f	台 剤				
					20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
49	グリセオール注	大塚工場 = 中外	濃グリセリン・果糖	200mL	+Sal. 18mL	3. 7	4. 6	4. 6	4. 6	4. 5	
							100. 0	100. 8	100. 9	99. 4	
	<221 呼吸促進剤>					[9i] そ(の他				
		1	1	 				/m /z >% np	/m /± ≥0 nn	fm 42.3% np	1
50	 ドプラム注射液	キッセイ	┃ ┃ドキサプラム塩酸塩水和物	400mg/20mL	20mg/2mL +Sal.18mL	無色澄明 3.7	無色澄明 5.1	無色澄明 5.1	無色澄明 5.1	無色澄明 5.1	-
50	「「プラム注射液	7761	「ロイッククム温酸温水和物	400ilig/ ZOIIL		5. 7	100.0	99. 7	100. 0	100. 1	†
					00 /0.1	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
51	アネキセート注射液0.5mg	アステラス	フルマゼニル	0.5mg/5mL	20mg/2mL +Sal.18mL	4. 1	5. 7	5. 7	5. 7	5. 7	
							100. 0	100. 1	99. 9	99. 9	
	<223 去たん剤>					[4] ブロ	ムヘキシン製剤	FII			
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		1						6- h 3% an	to be vising	1
E2	 ビソルボン注射液	日本ベーリン	 ブロムヘキシン塩酸塩	4mg/2mL	20 mg/2 mL	無色澄明 2.7	無色澄明 5.1	無色澄明 5.1	無色澄明 5.1	無色澄明 5.1	-
32	こうルバン注射液	ガー	プロムペイジン塩酸塩	4IIIg/ ZIIIL	+Sal. 18mL	2. /	100. 0	100.5	100. 9	100. 7	1
								100.0	100.0	100.7	
	<232 消化性潰瘍剤>					[9A] 動物	物製剤				
					20mg/2mL	淡褐色澄明	微褐色澄明	微褐色澄明	微褐色澄明	微褐色澄明	
53	ソルコセリル「注」	東菱 = 大鵬薬品	幼牛血液抽出物	2mL	+Sa1.18mL	7. 0	6. 5	6. 5	6. 5	6. 5	
							100. 0	100. 5	99. 8	98. 4	
	<239 その他の消化器官	用薬>				[1] 鎮吐著	割				
		1	T	 				£ 5.7% nn	無点 ×∞nn	無 左 ≫ no	T
54	セロトーン注★	日本たばこ = 鳥	アザセトロン塩酸塩	10mg/2mL	20 mg/2 mL	無色澄明 4.1	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	遮光保存
U -1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	居 = 大鵬薬品	/ グビドログ価数価	TOTING/ ZITIL	+Sal.18mL	7.1	100.0	99. 4	99. 1	99. 4	AEE / O IVI I
					00/0	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
55	ゾフラン注2	GSK	オンダンセトロン塩酸塩水和物	2mg/1mL	20mg/2mL +Sal.18mL	3. 5	5. 7	5. 8	5. 8	5. 8]
					Out. ToniL		100. 0	100. 2	99. 4	98. 7	
					20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
56	カイトリル注3mg	SBS	グラニセトロン塩酸塩	3mg∗/3mL	+Sal. 18mL	5. 4	5. 7 100. 0	5. 7 100. 3	5. 7 99. 9	5. 7 96. 6	* : グラニセトロン塩酸塩として3.35mg/グラニセトロンとして3mg
						無色澄明	無色澄明	無色澄明		無色澄明	
57	ナゼア注射液0.3mg	アステラス	ラモセトロン塩酸塩	0. 3mg/2mL	20mg/2mL	4.5	5.8	5.8	5.8	5.9	1
				3,	+Sal. 18mL		100. 0	100. 0	100. 3	99. 6	1
	•	•	•				•	-			•

ベタメタゾンリン酸エステルナ トリウム

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

				配合剤の	本剤の			外観/pH/残存率			
掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	配合剤			1後		備考
- 7				灰用量	医用量	HC CI AT	配合直後	3時間	6時間	2 4 時間	
	<239 その他の消化器	官用薬>				[9i] そ(の他				
					00 (0.1	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
58	プリンペラン注射液	アステラス	塩酸メトクロプラミド	10mg/2mL	20mg/2mL +Sal.18mL	3. 1	5. 8	5. 8	5. 8	5. 8	1
					TOTAL TOTAL		100. 0	99. 7	98. 2	98. 8	
					20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
59	エリーテン注	日本化薬	塩酸メトクロプラミド	10mg/2mL	+Sal. 18mL	4. 9	5. 5	5. 5	5. 5	5. 5	
					our. rome		100. 0	99. 5	99. 7	99. 4	
	< 2 4 5 副腎ホルモン剤	>				[1] エピ	トフリン製剤				
				l		無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
60	ノルアドリナリン	三共	ノルアドレナリン	1mg/1mL	20mg/2mL	2.5	5. 8	5. 8	5. 8	5. 8	
••		-/	1 , 1 , 3		+Sal.18mL		100. 0	100. 5	100. 5	99. 9	1
			•								
	< 2 4 5 副腎ホルモン剤	>				[2] コル	チゾン系製剤				
			L 15 - 11 - 15 - 15 - 15 - 15 - 15 - 15	100mg*	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
61	ソル・コーテフ	ファイザー	ヒドロコルチゾンコハク酸エス テルナトリウム	/Sol. 2mL	+Sal. 18mL	7. 5	6. 8	6.8	6. 8	6.8	*:ヒドロコルチゾンとして100mg
) NO 1-9-9-A	/ 001. ZIIIL	·oar. rome		100. 0	99. 5	99. 1	98. 8	
			 ヒドロコルチゾンコハク酸エス	100mg*	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
62	サクシゾン100	日研	テルナトリウム	/Sol. 2mL		7. 3	6. 8	6. 8	6. 8	6. 8	*:ヒドロコルチゾンとして100mg
			,,,,,,,	,			100. 0	99. 4	99. 5	98. 7	
		三共エール = ア	ヒドロコルチゾンリン酸エステ		20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	┃ ┓・: ヒドロコルチゾンリン酸エステルナトリウムとして134.2mg/ヒド『
63	クレイトン注射液	ルフレッサ	ルナトリウム	100mg*/2mL	+Sal. 18mL	8. 0	7. 0	7. 0	7. 0	7. 0	- ルチゾンとして100mg
		ファーマ					100.0	100. 2	99. 7	98. 9	
	水溶性ハイドロコートン注射液	L.	ヒドロコルチゾンリン酸エステ		20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	<u> </u>
64	500mg	万有	ルナトリウム	500mg*/10mL	+Sal. 18mL	8. 1	7.7	7. 7	7.7	7.7	*:ヒドロコルチゾンとして500mg
							100. 0	99. 9	99. 2	98. 8	1
	<245 副腎ホルモン剤	>				[4] フッ	表付加副腎皮 質	質ホルモン製剤	FI]		
		_#			00/01	白色の乳濁液	白色の乳濁液	白色の乳濁液	白色の乳濁液	白色の乳濁液	外観判定不能(配合剤そのものが不透明のため)
65	リメタゾン	三菱ウェルファーマ	デキサメタゾンパルミチン酸エ ステル	2. 5mg*/1mL	20mg/2mL +Sal.18mL	6. 9	6. 1	6. 0	6. 0	6. 1	*:デキサメタゾンパルミチン酸エステルとして4.0mg/デキサメタゾン
		77 1	~ 7 70	Z. 5mg*/ ImL	·oar. rome		100. 0	99. 5	99. 7	98. 9	して2.5mg
		1.	デキサメタゾンリン酸エステル	19.8mg * /6mL (6管)	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	┃ ┓*:デキサメタゾンリン酸エステルとして24mg/デキサメタゾンとして
66	デカドロン注射液	万有	ナトリウム		+Sal. 18mL	7. 8	7.1	7. 1	7. 1	7.1	19. 8mg
			<u> </u>			4m 4z 2000	100.0	99. 6	99. 3	99. 1	
67	オルガドロン注射液	オルガノン = 三	デキサメタゾンリン酸エステル	3.8mg*/1mL	20mg/2mL	無色澄明 8.0	無色澄明 6.3	無色澄明 6.3	無色澄明 6.3	無色澄明 6.3	*:デキサメタゾンリン酸エステルナトリウムとして5mg/デキサメタン
07	オルカトロン注射液	共	ナトリウム	J. OHIG≁/ HILL	+Sal. 18mL	0. 0	100.0	99.8	99. 8	99. 2	- として3.8mg
			1			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
68	リンデロン注4mg (0. 4%)	塩野義	ベタメタゾンリン酸エステルナ	4mg*/1mL	20mg/2mL	7.6	6.7	6.7	6.7	6.7	*:ベタメタゾンリン酸エステルナトリウムとして5.3mg/ベタメタゾン
	, - , - , - , - , - , - , - , - , - , -		トリウム		+Sal. 18mL		100. 0	99. 8	99. 8	100. 0	して4mg

無色澄明

7. 9

20 mg/2 mL

+Sal. 18mL

20mg*/1mL

無色澄明

6. 6

100.0

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

塩野義

69

リンデロン注20mg(2%)

99. 6 配合量の /(溶解), +(希釈)の右側に記載の略号: D.W.は注射用水, Sal.は生理食塩液, Glu.はブドウ糖注射液, Sol.は添付溶解液を示す。

無色澄明

6. 6

無色澄明

6. 5

99. 4

無色澄明

6. 5

97. 3

として20mg

*:ベタメタゾンリン酸エステルナトリウムとして26.5mg/ベタメタゾン

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

				配合剤の	本剤の			外観/pH/残存率			
載号	製品名	メーカー名	成分名	使用量	本用の 使用量	配合剤			合後		備考
				DC/TIE	医内盖	AC LI AS	配合直後	3時間	6時間	2 4 時間	
	< 2 4 5 副腎ホルモン剤	>				[6] プレ	ドニゾロン系績	製剤			
			プレドニゾロンコハク酸エステ	20mg*	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
0	水溶性プレドニン20mg	塩野義	ルナトリウム	ZOIIIg∓ /D. W. 2mL	+Sa1. 18mL	6. 9	6. 4	6. 4	6. 4	6. 4	■*:プレドニゾロンコハク酸エステルとして25.56mg/プレドニゾロ ■て20mg
				·		無兵炎 四	100.0	99.6	100.8	99.9 無色澄明	-
/1	水溶性プレドニン50mg	塩野義	プレドニゾロンコハク酸エステ	50mg*	20 mg/2 mL	無色澄明 6.9	無色澄明 6.6	無色澄明 6.6	無色澄明 6.6	無巴拉明 6.6	━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━
•	NAE 7 D 1 — 2 Going	-III ± 1 +3%	ルナトリウム	/D. W. 5mL	+Sal.18mL	0.0	100. 0	100. 1	101. 1	99. 1	- て50mg
		三共エール = ア	メチルプレドニゾロンコハク酸	125mg*	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
/2	注射用プリドール125	ルフレッサ	エステルナトリウム	/Sol. 2mL	+Sal. 18mL	7. 6	7. 1	7. 1	7. 1	7. 1	*:メチルプレドニゾロンとして125mg
		ファーマ		,		6- h 76- an	100.0	100.1	100.0	99. 4	
70	1 1 T 1 T 100	- 1 H	メチルプレドニゾロンコハク酸	500mg*	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明 7.3	無色澄明	無色澄明	
3	ソル・メドロール500	ファイザー	エステルナトリウム	/Sol.8mL	+Sal. 18mL	7. 6	7. 4 100. 0	98. 9	7. 3 99. 0	7. 3 98. 3	*:メチルプレドニゾロンとして500mg
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
73	ソル・メドロール500	ファイザー	メチルプレドニゾロンコハク酸	500mg*	20mg/2mL	7.5	7.5	7.5	7.5	7.4	*:メチルプレドニゾロンとして500mg
			エステルナトリウム	/Sol.8mL	+D. W. 18mL		100. 0	100.0	99. 8	99. 1	■ ガスター注20mg/2mLを注射用水18mLにて希釈
	く249 その他のホルモ	ン剤(坑ホルモ	· :ン剤を含む。)>			[2] すい	蔵ホルモン剤	•			
				16単位 /0 16ml *	20mg /2ml	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
4	ノボリンR注100	ノボ	ヒトインスリン (遺伝子組換え)	16単位/0.16mL*	20mg/2mL +Sal. 18mL	7. 4	6. 0	6. 0	6. 0	6. 0	*:100単位/1mLの一部(0.16mL)を使用
			^/		TOTT. TOTTL		100. 0	99. 7	99. 8	99. 4	
	ヒューマリンR注100単位/mL リリー	ヒトインスリン(遺伝子組換	100単位/1mL 20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	4		
/5		リリリー	え)	(0.1パイアル)		7. 4	6. 1 100. 0	6. 1 99. 8	6. 1	6. 1	4
							100.0	99. 0	100.3	100. 2	1
	<249 その他のホルモ	ン剤(坑ホルモ	:ン剤を含む。)>			[9i] そ					
				2mg/2mL+		無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
76	プロスタルモン・F注射液2000	小野	ジノプロスト	5%G1u. 498mL	20 mg/2 mL	5. 8	5. 9	5. 9	5. 9	5. 9	4
							100. 0	99. 8	99. 3	99. 4	
	<259 その他の泌尿生	殖器官及び肛門	用薬>			[0i] そ	の他				
				50mg/5mL	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
77	ウテメリン注50mg	キッセイ	リトドリン塩酸塩	+5%Gu1.500mL	+Sal. 18mL	5. 2	5. 3	5. 3	5. 3	5. 3	4
							100.0	100. 4	99. 4	100. 2	
	<312 ビタミンB ₁ 剤	>				[1] ビタ	ミンB ₂ 剤				
		日新:山形 = 東			20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
78	アクタミン注射液20mg	豊	チアミン塩化物塩酸塩	20mg/1mL	+Sal. 18mL	3. 1	4. 9	4. 9	4. 9	4.9	4
						無各恣叩	100.0	100.3	99.9	100.2	
70	ビタノーン・グリーン-20mg	扶桑 = アルフ	 チアミン塩化物塩酸塩	20mg/1mL	20 mg/2 mL	無色澄明 3.2	無色澄明 4.9	無色澄明 4.9	無色澄明 5.0	無色澄明	+
13	L y y - J · y y - J - zonig	レッサファーマ	/ / ベン塩16物塩酸塩	ZVIIIg/ IIIIL	+Sal. 18mL	J. Z	100.0	99. 6	99.6	99. 7	1
					00 (0 :	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
	メタボリンG注射液20mg	武田	チアミン塩化物塩酸塩	20mg/2mL	20mg/2mL	3. 2	4. 9	4. 9	4. 9	4. 9	1
80		武田 チアミン塩化物塩酸塩	20mg/2mL	+Sal. 18mL							

載号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の	本剤の			外観/pH/残存率	含後		備者
号	秋阳 1	7-7-4		使用量	使用量	配合剤	配合直後	3時間	6時間	2 4 時間	Win 17
	<312 ビタミンB₁剤 〉	>				[2] ビタ	ミンB₁誘導体	本製剤			
		1			20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
1	アリナミンF50注	武田	フルスルチアミン塩酸塩	50mg/20mL	+Sa1. 18mL	3. 5	4. 9 100. 0	4. 9 99. 9	5. 0 99. 8	5. 0 99. 8	*:フルスルチアミンとして50mg/フルスルチアミン塩酸塩として54.:
	 <313 ビタミンB剤(' 〔ビタミンB₁剤	・ を除く。)>		·	[1] ビタ		00.0	00.0	00.0	
					00 /0.1	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
32	フラビタン注射液10mg	トーアエイヨー = アステラス	フラビンアデニンジヌクレオチ ド	10mg/1mL	20mg/2mL +Sal.18mL	5. 8	6. 0 100. 0	6. 0 100. 2	6. 0 99. 6	6. 0 96. 3	
			フラビンアデニンジヌクレオチ		20mg/2mL	橙黄色澄明	橙黄色澄明	橙黄色澄明	橙黄色澄明	橙黄色澄明	
33	ワカデニンF注射液	わかもと	ド	10mg/0.5mL	+Sa1. 18mL	5. 9	6. 0 100. 0	6. 0 99. 7	6. 1 99. 2	6. 0 96. 1	
		トーアエイヨー	リボフラビンリン酸エステルナ		20mg/2mL	橙黄色澄明	橙黄色澄明	橙黄色澄明	橙黄色澄明	橙黄色澄明	
34	ビスラーゼ注射液20mg	= アステラス	トリウム	20mg*/2mL	+Sal. 18mL	5. 6	5. 7 100. 0	5. 7 99. 5	5. 7 98. 4	5. 6 91. 1	*:リボフラビンとして20mg
			↓ ※ おいまな			「31パン	<u> </u>		00. 1	01.1	
_	T	1	1			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	T T
85	パントシン注10%	第一製薬	パンテチン	200mg/2mL	20mg/2mL +Sal.18mL	4. 9	5. 0	5. 0	5. 0	5. 1	
_					0411101112	無色澄明	100.0 無色澄明	100.1 無色澄明	100.2 無色澄明	100.2 無色澄明	
86	パント―ル注射液250mg	トーアエイヨー = アステラス	パンテノール	250mg/1mL	20mg/2mL +Sal. 18mL	6.3	5.9	5.9	5.9	6.0	1
		- / / / / /			TOAT. TOUL		100.0	100.0	100.0	99. 7	
87	パントール注射液500mg	トーアエイヨー	パンテノール	500mg/2mL	20mg/2mL	無色澄明 5.5	無色澄明 5.5	無色澄明 5.5	無色澄明 5.5	無色澄明 5.5	1
•	77723770000118	= アステラス			+Sal. 18mL	0.0	100. 0	100.0	100. 3	100. 3	
	<313 ビタミンB剤((ビタミンB 1斉	刊を除く。)>			[6] ビタ	ミンB ₁₂ 剤				
		1			20mg/2mL	赤色澄明	赤紅色澄明	赤紅色澄明	赤紅色澄明	赤紅色澄明	
88	ビタミンB12注「日医工」1mg	日医工	シアノコバラミン	1mg/1mL	+Sal. 18mL	6. 7	6. 0 100. 0	6. 0 100. 0	6. 1 99. 3	6. 0 97. 0	
					20mg/2mL	赤色澄明	赤色澄明	赤色澄明	赤色澄明	赤色澄明	
39	メチコバール注射液500μg★	エーザイ	メコバラミン	0.5mg/1mL	+Sa1. 18mL	7.8	6. 0 100. 0	6. 1 99. 1	6. 1 97. 8	6. 0 96. 8	遮光保存
_	 <314 ビタミンC剤>				<u> </u>	「Oil ビ	タミンC製剤	33. 1	37.0	30. 0	
					00/0	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
90	ビタC注25%	アイロム	アスコルビン酸	500mg/2mL	20mg/2mL +Sal.18mL	6. 3	6. 4 100. 0	6. 5 98. 4	6. 5 97. 8	6. 4 95. 0	
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
	ビタミン C注「ヒシヤマ」25% (販売中止)	ニプロファーマ	アスコルビン酸	500mg/2mL	20mg/2mL +Sal.18mL	6. 3	6. 5	6. 5	6. 5	6. 5	販売中止
91					-	無色澄明	100.0 無色澄明	101.8 無色澄明	101.1 無色澄明	93.8 無色澄明	
91		扶桑 = アルフ	アスコルビン酸	500mg/2mL	20mg/2mL +Sal.18mL	6.7	6. 5	6. 5	6. 5	6. 6]
	ビタミンC注「フソー」-500mg	レッサファーマ	1	1	547. TOILE	無色澄明	100.0	98.8	98.9	91.9	
	ビタミンC注「フソー」-500mg	レッサファーマ				. 無円海明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	1
92	ビタミンC注「フソー」-500mg ビタシミン注射液500mg	レッサファーマ 	アスコルビン酸	500mg/2mL	20mg/2mL +Sal 18ml	6. 6	6. 5	6. 6	6. 6	6. 6	残存率低下
92			アスコルビン酸	500mg/2mL	20mg/2mL +Sal.18mL	6. 6	100. 0	6. 6 97. 3	6. 6 96. 6	6. 6 87. 3	残存率低下
92			アスコルビン酸	500mg/2mL		6. 6					残存率低下
92	ビタシミン注射液500mg		アスコルビン酸 メナテトレノン	500mg/2mL		6. 6	100.0 タミンK製剤				残存率低下

⁽注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

-				む人刻の	+*10			外観/pH/残存料	K			
載号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	配合剤	TA-##		→後 ○ Pt	0 4 m+ 00	備考	
				(A)13.	LX/11.	7.57.11	配合直後	3時間	6時間	2 4 時間		
	<317 混合ビタミン剤	(ビタミンA・	D混合製剤を除く。)>			[9K] V	B ₁ ·VB ₆ ·	VB₁₂複合剤	削(VB₂配合	を含む)		
14	£ / 1 * L = \ L = \ \		チアミン塩化物塩酸塩・B6・	0.1	20mg/2mL	桃赤色澄明	桃赤色澄明	桃赤色澄明	桃赤色澄明	桃赤色澄明		
4	ダイビタミックス注	原沢 = 岩城	B ₁₂ 配合剤	2mL	+Sal. 18mL	4. 3	4. 5 100. 0	4. 5 99. 7	4. 6 99. 7	4. 6 97. 6		
_	カーニン・・ フロービー 洗 (熱)		チアミン塩化物塩酸塩・B 6・		20mg/2ml	淡紅色澄明	淡紅色澄明	淡紅色澄明	淡紅色澄明	淡紅色澄明		
5	ネオラミン・スリービー液 (静注 用)	アイロム	B ₁₂ 配合剤	10mL	20mg/2mL +Sal.18mL	3. 6	4. 4	4. 4	4. 4	4. 4		
						淡紅色澄明	100.0 淡紅色澄明	99. 4 淡紅色澄明	99.1 淡紅色澄明	98.6 淡紅色澄明		
3	ジアイナミックス注射液	鶴原 = メルクホ エイ	チアミン塩化物塩酸塩・B ₆ ・ B ₁₂ 配合剤	10mL	20mg/2mL +Sal.18mL	3.5	4. 3	4. 3	4. 3	4. 3		
		±1	D 1 2 HL D A'I		TOAT. TOUL		100. 0	99. 8	99. 3	99. 0		
	1° 4 1 1° 5 ±0 5 m		リン酸チアミンジスルフィド・	1瓶	20mg/2mL	微赤色澄明	淡赤色澄明	淡赤色澄明	淡赤色澄明	淡赤色澄明		
	ビタメジン静注用	三共	B ₆ · B ₁₂ 配合剤	/Sal.20mL	+Sal. 18mL	4. 7	4. 8 100. 0	4. 8 99. 8	4. 8 100. 2	4. 8 98. 7	1	
_				4 MT	00 (0.1	紅色澄明	淡紅色澄明	淡紅色澄明	淡紅色澄明	淡紅色澄明		
	ビタメジン静注用	三共	リン酸チアミンジスルフィド・ B ₆ ・B ₁₂ 配合剤	1瓶 /D.W.10mL	20mg/2mL +Sal.18mL	4. 6	4. 8	4. 8	4. 8	4. 8		
			- 0 - 12.00.00				100. 0	100. 2	99. 9	98. 8		
	<317 混合ビタミン剤	(ビタミンA・	D混合製剤を除く。)>			[9N] 総台	ミビタミン剤					
		大塚工場 = 大塚	高カロリー輸液用総合ビタミン	1号(凍乾)・	20mg/2mL	黄褐色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	 残存率低下/遮光保存	
	オーツカMV注★	製薬	剤(2)	2号(4mL)	+Sal. 18mL	6. 0	6. 0	6. 1	6. 1	6. 1	残存率低下/ 遮元床存 <配合変化回避例は多剤配合を参照>	
						黄色澄明	100.0 黄色澄明	97.0 黄色澄明	94.8 黄色澄明	84.3 黄色澄明		
	ネオラミン・マルチ∨★	日本化薬 = 科研	高カロリー輸液用総合ビタミン	1瓶	20mg/2mL	5.0	5.1	<u> </u>	5.2	<u> </u>	残存率低下/遮光保存	
	13732 1777	Living III	剤(4)	/D. W. 5mL	+Sal. 18mL		100. 0	99. 0	97. 8	88. 6		
			高カロリー輸液用総合ビタミン	1瓶	20mg/2mL	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明		
	マルタミン注射用★	三共	剤(6)	/Sal.5mL	+Sal. 18mL	4. 8	4. 9 100. 0	4. 9 99. 2	5. 0 97. 8	5. 0 90. 5		
_						黄色澄明*	100.0 浮遊物	99. 2 浮遊物	97.8 浮遊物	90.5 浮遊物	浮游物生成	
ı	ビタジェクト	テルモ = 日本化	高カロリー輸液用総合ビタミン 剤(7)	A液(5mL)・ B液(5mL)	20mg/2mL +Sal.18mL	4. 9*	4. 9	4. 9	5. 0	5. 0	<配合変化回避例は多剤配合を参照>	
		*	A1 (7)	D //X (SIIIL)	TOAT. TOILL						*:配合剤はビタジェクトのA液とB液を混合した後の値を記載した	
	1° - 1°	テルモ = 日本化	 高カロリー輸液用総合ビタミン	A液(5mL)・	20mg/2mL	黄色澄明*	黄色澄明	黄色澄明 5.1	黄色澄明	黄色澄明 5.4	p H変化	
	ビタジェクト	薬	剤(7)	B液(5mL)	+5%Gu1.500mL	4. 9*	4. 9 100. 0	5. I 100. 1	5. 5 99. 0	93. 3	【<配合変化回避例は多剤配合を参照>★:配合剤はビタジェクトのA液とB液を混合した後の値を記載した	
		· (ビタミンΑ・	D混合製剤を除く。)>			[9T] その	の他の配合剤	100.1	00.0	00.0		
-						黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	I	
	シーパラ注★	高田	チアミン・ニコチン酸アミド配	2mL	20mg/2mL +Sal.18mL	4.9	5.1	5. 2	5. 1	5. 2	進光保存	
			合剤		Gai. IOIIL		100. 0	99. 6	99. 4	96. 2		
	2. N=2+	高田	チアミン・ニコチン酸アミド配	2mL	20mg/2mL	橙黄色澄明 4.9	黄色澄明 5.1	黄色澄明 5.2	黄色澄明 5.2	黄色澄明 5.2		
	シーパラ注	高田	合剤	ZIIL	+Sal. 18mL	4. 9	100. 0	98. 6	98. 7	86. 8		
	<321 カルシウム剤>					[3] グル:	コン酸カルシワ					
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明		
ļ	カルチコール注射液8.5%10mL	大日本住友	グルコン酸カルシウム水和物	850mg/10mL	20mg/2mL +Sal.18mL	7. 0	6. 3	6. 3	6. 3	6. 3		
					· oar. rome		100. 0	99. 6	99. 4	98. 5		
	<322 無機質製剤>					[2] 鉄化台	合物製剤(有植	機酸鉄を含む。)			
					20mg/2mL	暗褐色の液体*	暗褐色の液体*	暗褐色の液体*	暗褐色の液体*	暗褐色の液体*	H 短期ウエ他(西入朝 スのナのの美久 お漕いた は)	
5	フェジン	日医工	含糖酸化鉄	40mg/2mL	+Sal. 18mL	9.8	7.3	7. 3	7. 3	7. 2	】外観判定不能(配合剤そのものの着色が濃いため) - *:着色が濃いため、澄明の判断ができなかった。	
						濃褐色の液体*	100.0 濃褐色の液体*	98.8 濃褐色の液体*	97.9 濃褐色の液体*	94.8 濃褐色の液体*		
				50mg/2mL	+ +	20mg/2ml		JE 10 1 (1) 10 1Δ ×		一帰物巴の液体*	――――――――――――――――――――――――――――――――――――	1
	フェリコン	日本臓器	 シデフェロン		20mg/2mL	7.4	6. 2	6. 4	6. 4	6. 3	外観判定不能(配合剤そのものの着色が濃いため)★:着色が濃いため、澄明の判断ができなかった。	

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

					-Label on			外観/pH/残存率	E .		
献	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の	本剤の	피스회			- 後		備考
17				使用量	使用量	配合剤	配合直後	3時間	6時間	2 4 時間	
	<322 無機質製剤>					[9i] そ	の他				
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
07	アスパラカリウム注10mEg	田辺	L-アスパラギン酸カリウム	1.712g/10mL	20mg/2mL +Sal. 18mL	7.1	6. 7	6. 7	6. 7	6. 7	1
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			<i>J</i> ,	+5a1.18ML		100. 0	100. 1	100. 1	98. 5	1
			佐ル キリキ / / /	3g/20mL <15%>	20mg/2mL	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
80	K. C. L. 点滴液15%	丸石	塩化カリウム(リン酸リボフラ ビン添加)	+Sal. 1, 000mL	+Sal. 18mL	6. 1	6. 1	6. 0	5. 8	5. 2	残存率低下・p H変化
							100. 0	90. 9	75. 7	24. 7	
	<322 無機質製剤>					[9K]微:	量元素配合剤				
		味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜鉛水和物		20mg/2mL	暗赤褐色澄明	赤褐色澄明	赤褐色澄明	赤褐色澄明	赤褐色澄明	D H変化
)9	エレメンミック注	ファルマ	配合剤(1)	2mL	+Sal. 18mL	5. 3	6.3	6. 0	5. 9	5. 7	- <配合変化回避例は多剤配合も参照>
						n + + + = 4 × × n=	100.0	95. 7	94. 7	92. 8	
۸	ミネラリン注	日本製薬 = 武田	塩化マンガン・硫酸亜鉛水和物	2mL	20 mg/2 mL	暗赤褐色澄明 5.4	淡赤褐色澄明 6.3	淡赤褐色澄明 6.0	淡赤褐色澄明 5.9	淡赤褐色澄明 5.7	p H変化
10	ミネグリン注	口本表案 - 武田	配合剤(1)	ZIIIL	+Sal. 18mL	3.4	100.0	97. 8	96. 3	94. 2	<配合変化回避例は多剤配合を参照>
						暗赤褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	
1	エレメンミック注キット	味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜鉛水和物	2mL	20mg/2mL	5. 3	5. 4	5. 5	5. 4	5.3	1
		ファルマ	配合剤(1)		+5%Gu1.500mL		100. 0	98. 8	98. 0	96. 4	1
	<323 糖類>					 [1]ブド [・]	 ウ糖製剤				
	I	1		I		無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
2	テルモ糖注	テルモ	ブドウ糖	5%/100mL	20mg/2mL	5. 4	6.0	6.0	6.0	6.0	1
	, , , = ,,,,,	,			+Sal. 18mL		100. 0	100. 1	100. 1	99. 9	1
					20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
13	大塚糖液10%	大塚工場	ブドウ糖	10% 20mL	nL +Sal. 18mL	4. 4	5. 9	5. 9	5. 9	5. 9	
					OGT. TOILE		100. 0	99. 4	99. 3	98. 6	
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
14	テルモ糖注10	テルモ	ブドウ糖	10% 500mL	20mg/2mL	4. 9	5. 7	5. 7	5. 7	5. 7	4
						4m 4z >20 no	100.0	99.8	99. 6	99. 5	
ıE	第一糖液注20%	第一製薬	ブドウ糖	20% 20mL	20mg/2mL	無色澄明 4.4	無色澄明 5.9	無色澄明 5.9	無色澄明 5.9	無色澄明 5.8	-
i o	第一格及注20%	第一表来	フトラ幅	20/0 ZOIIL	ZUIIIg/ ZIIIL	4.4	100.0	99.8	99. 6	99. 3	1
		1				 [2]果糖!		33.0	33. 0	30.0	
	10 2 0 1/4/2007	1	T	<u> </u>		無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	1
6	テルモ果糖注	テルモ	果糖	5% 200mL	20mg/2mL	4.5	5.6	5.6	5.6	5.7	→ 販売中止
•	(販売中止)	1,72	X-100	0,0 200112	ZOMB/ ZME		100. 0	97. 2	96. 1	94. 9	
		•				[3] マル	トース製剤				
				I		無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
17	マルトス-10	大塚工場 = 大塚	マルトース水和物	10% 500mL	20mg/2mL	4. 4	5. 2	5. 2	5. 2	5. 2	1
	.,,,,,,,	製薬			0/		100. 0	98. 9	100. 0	101. 6	
	<323 糖類>					[4] キシ	リトール製剤				
		+1274 - +12				無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
18	キリット注5%	大塚工場 = 大塚 製薬	キシリトール	5% 300mL	20 mg/2 mL	6. 2	6. 0	5. 9	5. 9	6. 0	
		21.4					100. 0	100. 3	99. 9	100. 2	
	クリニット注50%	1	1		20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	4
19	(販売中止)	アイロム	キシリトール	50% 20mL	+Sal. 18mL	6. 4	6. 0	6. 0	6. 2	6.0	販売中止
	l ' '	I				1	100.0	99. 4	99. 0	98. 8	

⁽注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

400.4		制足名 以一九一名 成分名			配合剤の本剤の			外観/pH/残存率	b					
101	製品名	メーカー名	成分名	成分名	成分名	成分名	配合剤の 使用量	本別の	コム対		配合	合後		備考
				使用重	使用量	配合剂	配合直後	3時間	6時間	2.4時間				

<323 糖類>

[9 T] その他の配合剤

						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
120	トリパレン1号	大塚工場 = 大塚製薬	高カロリー輸液用基本液(4-1)	200mL	20mg/2mL	4. 6	4. 6	4. 6	4. 6	4. 6	
		衣木					100. 0	100.0	99. 9	99. 2	
		ㅗ!! - ㅗ!!!				無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
121	トリパレン2号	大塚工場 = 大塚製薬	高カロリー輸液用基本液(4-2)	200mL	20mg/2mL	4. 5	4. 5	4. 5	4. 5	4. 6	
		衣木					100. 0	100. 4	99. 9	99. 2	
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
122	ハイカリック液ー 1 号	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-1)	80mL	20mg/2mL	4. 5	4. 5	4. 5	4. 5	4. 5	
							100. 0	99. 7	99. 5	98. 9	
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
123	ハイカリック液ー2号	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-2)	80mL	20mg/2mL	4. 5	4. 5	4. 5	4. 5	4. 5	
							100. 0	100.0	99. 7	99. 2	
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
124	ハイカリック液ー3号	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-3)	350mL	20mg/2mL	4. 0	4. 1	4. 1	4. 1	4. 0	
							100. 0	99. 6	99. 4	98. 4	
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
125	ハイカリックNC-H	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-4)	700mL	20mg/2mL	4. 5	4. 6	4. 6	4. 6	4. 6	
							100. 0	99. 4	101. 7	99. 4	
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
126	ハイカリックNC-L	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-5)	700mL	20mg/2mL	4. 6	4. 6	4. 6	4. 6	4. 6	
							100. 0	99. 9	101. 1	99. 9	
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
127	ハイカリックNC-N	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-6)	700mL	20mg/2mL	4. 6	4. 6	4. 6	4. 6	4. 6	
							100. 0	98. 4	98. 7	98. 7	
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
128	ハイカリックRF	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-7)	500mL	20mg/2mL	4. 5	4. 5	4. 5	4. 5	4. 5	
							100. 0	101. 1	100. 9	102. 1	
	·	nt o = - nt o =				無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
129	リハビックス-K1号	味の素 = 味の素 ファルマ	高カロリー輸液用基本液(7-1)	500mL	20mg/2mL	5. 2	5. 2	5. 2	5. 2	5. 2	
		1 / // \					100. 0	99. 2	99. 3	99. 4	
		nt n = - nt n =				無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
130	リハビックス-K2号	味の素 = 味の素 ファルマ	高カロリー輸液用基本液(7-2)	500mL	20mg/2mL	5. 2	5. 2	5. 2	5. 2	5. 1	
		77703					100. 0	100. 9	99. 4	98. 8	

<325 たん白アミノ酸製剤>

[3] 混合アミノ酸製剤

		大塚工場 = 大塚				無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
131	アミノレバン	製薬	肝不全用アミノ酸製剤(1)	100mL	20mg/2mL	5. 9	5. 9	5. 9	5. 9	5. 9]
							100. 0	99. 5	99. 3	98. 9	
		味の素 = 味の素	高カロリー輸液用総合アミノ酸		20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
132	強力モリアミンS	ファルマ	製剤(1)	20mL	+Sal. 18mL	6. 0	6. 1	6. 1	6. 0	6. 0	
		. , , .	20,13 (17				100. 0	100. 1	99. 8	99. 9	
			高カロリー輸液用総合アミノ酸		/- /	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	微黄色澄明	外観変化
133	アミゼットB	テルモ = 田辺	製剤(2)	200mL	20mg/2mL	6. 6	6. 5	6. 5	6. 5	6. 5	<配合変化回避例は多剤配合を参照>
			20,13 (=)				100. 0	100. 6	101.0	99. 9	
		味の素 = 味の素	高カロリー輸液用総合アミノ酸			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
134	アミニック	ファルマ	製剤(3)	100mL	20mg/2mL	7. 2	7. 2	7. 2	7. 2	7. 2	
			20,13 (=)				100. 0	99. 6	99. 4	99. 6	
		大塚工場 = 大塚	高カロリー輸液用総合アミノ酸			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
135		製薬	製剤(4)	300mL	20mg/2mL	7. 0	7. 0	7. 0	7. 0	7. 0	
			2013 (17				100.0	100. 4	101.6	101.9	
	_	味の素 = 味の素	高カロリー輸液用総合アミノ酸			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
136	モリプロンF	ファルマ	製剤(5-2)	100mL	20mg/2mL	6. 0	6. 0	6. 0	6. 0	6. 0	
		* / / * ·	2/11 (0 2/				100. 0	99. 3	99. 4	99. 7	
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
137	ネオアミユー	味の素ファルマ	腎不全用アミノ酸製剤(1-2)	200mL	20mg/2mL	7. 2	7. 2	7. 2	7. 2	7. 2	
							100. 0	100. 0	99. 7	99. 7	
	-	大塚工場 = 大塚			20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
138	キドミン	製薬	腎不全用アミノ酸製剤(2-1)	200mL	+Sal. 18mL	6. 9	6. 9	6. 9	6. 9	6. 9]
1		222					100. 0	100. 1	99. 9	100.0]

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

製品名 メーカー名 成分名 配合剤の 使用量 本剤の 使用量 配合剤 配合剤 配合剤 配合剤 配合直後 3時間 24時間 3時間 24時間 24時間					FIANIA	++10			外観/pH/残存率			
(3 2 5 たん白アミノ酸製剤> 配合値を 3時間 6時間 24時間 (3 2 5 たん白アミノ酸製剤> 大塚工場 = 大塚 総合アミノ酸製剤 (ブドウ糖 80mL 20mg/2mL 20mg/2mL 4.5 4.5 4.6 4.6 4.6 4.6 4.6 4.6 4.6 4.6 4.6 4.6	番号	製品名	メーカー名	成分名		本別の	配合剖	- A -= //				備考
139 プラスアミノ 大塚工場 = 大塚 総合アミノ酸製剤(ブドウ糖 80mL 20mg/2mL 無色澄明 無色澄明 無色澄明 無色澄明 無色澄明 無色澄明 無色澄明 また 4.6 4					C.713	C/13_		配台直伐	3時間	6時間	24時間	
139 プラスアミノ 大塚工場 = 大塚 総合アミノ酸製剤(フドウ糖 80mL 20mg/2mL 4.5 4.5 4.6 4.6 4.6 4.6 4.6 100.0 99.7 99.7 99.7 99.7 100.0 7 100.0 7 100.0		<325 たん白アミノ酸製	剤>				[9]]混1	合アミノ酸・	ブドウ糖製剤			
20mg/zml 4.5 4.6			+1274 - +12				無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
(3 2 5 たん白アミノ酸製剤)> 「99.7 99.7 99.7 99.7 99.7 99.7 99.7 99.7	139			総合アミノ酸製剤(ノトリ糖	80mL	20mg/2mL	4. 5	4. 5	4. 6	4. 6	4. 6	
Temp Temp		フラステミノ 製薬	衣未	ли /				100. 0	99. 7	99. 7	99. 7	
140 アミカリック テルモ = 田辺 アミノ酸・糖・電解質(1) 500mL 20mg/2mL 5.4 5.4 5.3 5.4		<325 たん白アミノ酸製	剤>				[9N]混f	合アミノ酸・	ブドウ糖・無機	幾塩類製剤		
							無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
100 0 100 0 100 0	140	アミカリック テルモ = 田辺 アミ	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解質(1)	500mL	20mg/2mL	5. 4	5. 4	5. 4	5. 3	5. 4	
100.0 100.6 101.2 102.1							100. 0	100. 6	101. 2	102. 1		

						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
140	アミカリック	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解質(1)	500mL	20mg/2mL	5. 4	5. 4	5. 4	5. 3	5. 4]
							100.0	100. 6	101. 2	102. 1	
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
141	アミノトリパ1号	大塚工場 = 大塚	アミノ酸・糖・電解質(2-1)	20mL*	20mg/2mL	5. 6	5. 6	5. 6	5. 6	5. 5	* : 上室液(250mL)・下室液(600mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
		表来					100.0	99. 5	99. 6	99. 2]
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
141	アミノトリパ1号	大塚工場 = 大塚	アミノ酸・糖・電解質(2-1)	850mL*	20mg/2mL	5. 6	5. 6	5. 5	5. 6	5. 5	*:上室液(250mL)・下室液(600mL)を混合した後、本剤と配合
		表来					100. 0	99. 4	100. 1	98. 9	
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
142	アミノトリパ2号	大塚工場 = 大塚 製薬	アミノ酸・糖・電解質(2-2)	900mL*	20mg/2mL	5. 6	5. 6	5. 6	5. 6	5. 6	* : 上室液(300mL)・下室液(600mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
		製業					100.0	99. 5	99. 2	97. 5	1
		1.10-18 1.10				無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
143	アミノフリード	大塚工場 = 大塚 製薬	アミノ酸・糖・電解質(2-3)	500mL*	20mg/2mL	6. 7	6. 7	6. 7	6. 6	6. 7	*:上室液(150mL)・下室液(350mL)を混合した後、本剤と配合
		衣 朱					100.0	99. 8	100. 9	100.0	1
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
144	ピーエヌツインー 1 号	味の素 = 味の素 ファルマ	アミノ酸・糖・電解質(3-1)	I層(800mL)・ I層(200mL)	20mg/2mL	5. 0	5. 0	5. 0	5. 0	5. 0	1
	-	JYNY		II 唐 (ZOUML)	_		100.0	100. 2	100. 6	100. 9	
				- = /:		無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
145	ピーエヌツインー2号	味の素 = 味の素	アミノ酸・糖・電解質(3-2)	I層(800mL)・ I層(300mL)	20mg/2mL	5. 1	5. 1	5. 1	5. 1	5. 1	1
	-	ファルマ		II 層 (300mL)	_		100.0	99. 7	100.0	100. 6	
				- = /		無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
146	ピーエヌツイン-3号	味の素 = 味の素 ファルマ	アミノ酸・糖・電解質(3-3)	I層(800mL)・ I層(400mL)	20mg/2mL	5. 2	5. 2	5. 2	5. 2	5. 2	1
		JYNY		11 唐 (400mL)			100.0	100. 4	99. 7	99. 8	1
						微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
147	ユニカリックL	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解質(4-1)	1, 000mL	20mg/2mL	4. 3	4. 3	4. 3	4. 3	4. 3	1
					1		100. 0	100. 2	100. 5	99. 8	1
				1,000mL 2		微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
148	ユニカリックN	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解質(4-2)		20mg/2mL	4. 3	4. 3	4. 3	4. 3	4. 3	1
] -		100.0	99. 8	99. 9	99. 4	1

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

		メーカータ	rt A	配合剤の	本刻の			外観/pH/残存率			
載号	製品名	メーカー名	成分名	使用量	本剤の 使用量	配合剤	配合直後	3時間	6時間	2.4時間	備考
								5.131.13	- 10	- 100	
	く325 たん白アミノ酸	製剤>				[9T] その	の他の配合剤				
		大塚工場 = 大塚	アミノ酸・糖・脂肪・電解質	上室(600mL)・		白色の乳濁液	白色の乳濁液	白色の乳濁液	白色の乳濁液	白色の乳濁液	
9	ミキシッドーL	製薬 人塚工場 - 人塚	/ ミノ酸・棉・脂肪・电解員 (1-1)	下室(300mL)·	20mg/2mL	6. 1	6. 1	6. 1	6. 1	6. 1	外観判定不能(配合剤そのものが不透明のため)
\dashv				大室(700mL)・		黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
50	フルカリック 1 号	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(1-1)	人室(700mL)・ 中室(200mL)・	20mg/2mL	5.1	5. 1	5.0	5.0	5.0	
			J(1-1)	小室(3mL)	-		100. 0	100. 6	99. 6	100. 1	
.,	Lu 508		アミノ酸・糖・電解質・ビタミ	大室(700mL)・ 中室(300mL)・	00 (0.1	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
'	フルカリック 2号	テルモ = 田辺	ン (1-2)	中室(3mL)	20mg/2mL	5. 3	5. 3 100. 0	5. 3 101. 1	5. 3 101. 2	5. 3 102. 0	
ヿ				大室(700mL)・		黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
2	フルカリック 3 号	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(1-3)	中室(400mL)·	20mg/2mL	5. 5	5. 5	5. 5	5. 4	5. 4	
\dashv				小室(3mL)		黄色澄明	100.0 微黄色澄明	99.9 微黄色澄明	98.8 微黄色澄明	100.3 微黄色澄明	
3	ネオパレン1号輸液	大塚工場 = 大塚	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ	上室(300mL)· 小室(4mL)·下	20mg/2mL	5.6		版與巴拉明 5.6		- 100 英巴拉明 5.6	
	10071001101100	製薬	ン (2-1)	室 (696mL)	Zong/ Znc	0.0	100. 0	100. 6	101. 1	101. 1	1
П		大塚工場 = 大塚	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ	上室(300mL)·		黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
4	ネオパレン2号輸液	製薬	ン(2-2)	小室(4mL)・下 室(696mL)	20mg/2mL	5. 4	5. 4 100. 0	5. 4 99. 6	5. 4 100. 0	5. 4 99. 6	
\dashv				主(090mL) ·		黄色澄明	微黄色澄明	数黄色澄明	微黄色澄明	数黄色澄明	
5	エルネオパ1号輸液	大塚工場 = 大塚	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ	小室V (4mL)·	20mg/2mL	5. 1	5. 1	5. 1	5. 1	5. 1	1
	3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	製薬	ン (2-3)	小室T (4mL)・ 下室(300mL)			100. 0	99. 5	99. 0	99. 7	
T				上室(692mL)·		黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
6	エルネオパ2号輸液	大塚工場 = 大塚 製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン(2-4)	小室V (4mL)· 小室T (4mL)·	nL) • ZUMg/ZML	5. 3	5. 3	5. 3	5. 3	5. 3	
\perp		327	- \- '/	下室(300mL)			100. 0	99. 2	99. 9	98. 4	
,	アミグランド輸液	テルモ = 田辺三	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ	18mL*		無色澄明 6.8	無色澄明 6.8	無色澄明 6.7	無色澄明 6.7	無色澄明 6.6	- * : 大室液(350mL)・小室液(150mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
'	アミクラント制液	菱	ン(3)	TOIIL≁	ZUIIIg/ZIIIL	0.0	100.0	100.6	101.0	100.3	* : 八主版(300IIL)* 小主版(130IIL)を成立した後、必安里を平用と配立
T		テルモ = 田辺三	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
7	アミグランド輸液	プルモ = 田辺二 菱	アミノ酸・桾・竜解員・ピタミン(3)	500mL*	20mg/2mL	6. 8	6. 9	6.8	6. 7	6. 7	*:大室液(350mL)・小室液(150mL)を混合した後、本剤と配合
+						無色澄明	100.0 無色澄明	99.3 無色澄明	99.1 無色澄明	99.5 無色澄明	
8	ビーフリード点滴静注用	大塚工場 = 大塚	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ	2mL*	20mg/2mL	6.8	無 E / 2 切 6. 5	無 巴 / 迈 · 切 · · · · · · · · · · · · · · · · ·	無 巴/夏·明 6. 5	無色度明 6. 4	
		製薬	ン (4)		G,		100. 0	99. 7	99. 3	99. 2	
		大塚工場 = 大塚	アミノ酸・糖・電解質・ビタミ			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
8	ビーフリード点滴静注用	製薬) (4)	20mL*	20mg/2mL	6.8	6. 7 100. 0	6. 7 99. 9	6. 7 99. 8	6. 7 99. 2	* : 上室液(150mL)・下室液(350mL)を混合した後、必要量を本剤と配合
_	4 0 0 0 0# DD #U#U							99. 9	99. 0	99. 2	
	<326 臓器製剤>					[2] 肝臓	製剤 (
			肝臓エキス・フラビンアデニン		20mg/2mL	橙黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
9	リバレス注	日医工	ジヌクレオチド	1mL	+Sal. 18mL	5. 7	6. 0 100. 0	6. 0 99. 2	6. 1 98. 4	5. 9 95. 2	-
\dashv						黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
0	アデラビン9号	三和化学	肝臓エキス・フラビンアデニン ジヌクレオチド	2mL	20mg/2mL +Sal.18mL	6.0	6. 0	6.1	6. 1	6.0	
			2 2 2 2 3 7 1		TOWN. TOWNE		100. 0	99. 1	98. 2	94. 8	
	<329 その他の滋養強	壮薬>				[9၂]配1	合剤				
1						白色の乳濁液	白色の乳濁液	白色の乳濁液	白色の乳濁液	白色の乳濁液	
1	イントラリポス10%	大塚工場 = 大塚 製薬	ダイズ油	10% 250mL	20mg/2mL	7. 5	6. 9	6. 9	6. 9	6. 9	外観判定不能(配合薬剤そのものが不透明のため) 配合薬剤の添付文書に「本剤に他の薬剤を混合しないこと」と記載
\dashv						白岳不添四	白岳天活印	白名不添印	白色不透明	白岳云泽明	
	イントラファット注20%	日本製薬 = 武田	ダイズ油	100mL	20mg/2mL	<u>白色不透明</u> 7.6	白色不透明 6.7	白色不透明 6.7	日色小透明 6.7	白色不透明 6.7	販売中止 外観判定不能(配合剤そのものが不透明のため)
- [(販売中止)			. Some	+Sal. 18mL		· · · ·	J. /	J., /	<u>.,,</u>	配合薬剤の添付文書に「本剤に他の薬剤を混合しないこと」と記載
_						白色の乳濁液	白色の乳濁液	白色の乳濁液	白色の乳濁液	白色の乳濁液	
寸	イントラリポス20%	大塚工場 = 大塚	ダイズ油	20% 250mL	20mg/2mL	7.7	7. 0	7.0	7.0	7.0	外観判定不能(配合薬剤そのものが不透明のため)

⁽注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

240				配合剤の	本剤の			外観/pH/残存率			
制	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合剤	配合直後	3時間	合後 6時間	2 4 時間	備考
			•			F 4 3 41 700	A 16 WT				
	<331 血液代用剤>					[1] 生理:	食塩類				
		大塚工場 = 大塚			20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
64	大塚食塩注10%	製薬	塩化ナトリウム	10% 20mL	+Sal. 18mL	6. 2	6. 1	6. 1	6. 1	6. 1	
							100.0	100.6	100.8	100. 3	
CE.		++-8	上四条 左注	0.9% 20mL	00/0	無色澄明 6.7	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	-
00	フィシザルツ	扶桑	生理食塩液	0.9% ZUML	20mg/2mL	0. /	100.0	100.4	100.5	99. 9	1
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
66	フィシザルツーPL	扶桑	生理食塩液	0. 9% 100mL	20mg/2mL	6.1	6.0	6.0	6.0	6.1	1
					+Sal.18mL		100. 0	100. 1	100. 1	99. 9	1
					00 /0.1	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
67	テルモ生食	テルモ	生理食塩液	0.9% 250mL	20mg/2mL +Sal.18mL	5. 2	6. 0	5. 8	5. 8	5. 9	1
					TOTAL TOTAL		100.0	100. 2	100. 1	100.0	
					20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
168	フィシザルツーFC	扶桑	生理食塩液	0.9% 500mL	+Sal. 18mL	5. 5	6. 0	6. 0	6. 0	6. 0	_
							100. 0	100. 1	100. 0	99. 9	
	<331 血液代用剤>					[9i] そ	の他				
						黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
69	メディジェクトK★	テルモ	塩化カリウム(リン酸リボフラ	1. 491g/20mL	20mg/2mL	6.1	6.1	6.2	6.2	6.1	 遮光試験
••	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	/ / -	ビン添加)	+Sal. 1, 000mL	20116/2112		100. 0	98. 4	98. 5	98. 8	
				1.491g/10mL		黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
69	メディジェクトK★	テルモ	塩化カリウム(リン酸リボフラ ビン添加)	(0.5管)	20mg/2mL	6. 1	6. 1	6. 1	6. 1	6. 1	進光試験
			と ン 添加)	+Sal. 1, 000mL			100.0	100. 7	100. 7	99. 2	
			15 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1.491g/20mL		黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
70	メディジェクトK	テルモ	塩化カリウム(リン酸リボフラ ビン添加)	+Sal. 1, 000mL	20mg/2mL	6. 1	6. 1	6. 0	5. 8	5. 1	
				- 001. 1, 000mE			100. 0	92. 4	69. 4	20. 5	
			┃ ┃塩化カリウム(リン酸リボフラ	1.491g/10mL		黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	_
70	メディジェクトK	テルモ	塩にカリウム(リン酸リホフ)	(0.5管)	20mg/2mL	6. 1	6. 1	6. 1	6. 0	5. 3	_
				+Sal. 1, 000mL			100. 0	94. 2	74. 3	29. 5	
		1				無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	4
/1	サリンヘス	杏林	ヒドロキシエチルデンプン	6% 500mL	20mg/2mL	5. 9	5. 8	5. 9	5. 9	5. 9	_
						6m /2 30 00	100.0	100.0	99.8	101.5	
72	リン酸2カリウム注20mEqキット	テルモ		0.5モル 20mL	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明 8.5	無色澄明 8.5	無色澄明 8.5	無色澄明 8.4	-
12	「テルモ」	アルモ	リン酸ニカリウム 	U. 5th ZUML	+Sal.18mL	8. 7	100.0	99.6	99. 2	97. 9	-
			1			「0」指	<u>ロー 100.0</u> 化ナトリウム	1	99. Z	31. 3	
			,								<u></u>
		味の素 = 味の素	 開始液(1)/塩化ナトリウム・			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
73	ソリターT1号	ファルマ	ブドウ糖剤	40mL	20mg/2mL	5. 2	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	4
		1	1			form for vita men	100.0	99.8	99.8	99. 2	
74	\		開始液(1) / 塩化ナトリウム・	200-1	00/0	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明 6.1	無色澄明	4
/4	ソルデム 1	テルモ	ブドウ糖剤	200mL	20mg/2mL	6. 2	6. 1 100. 0	6. 1 99. 5	6. 1 99. 8	6. 1 98. 9	-
		+	+			無色澄明	無色澄明	99.5 無色澄明	99.8 無色澄明	98.9 無色澄明	
75	KN補液1A	大塚工場 = 大塚	開始液(2)/塩化ナトリウム・	500mL	20mg/2mL	無巴/ 4.8	無色/ 無色/ 無色/ 無色/ 表明	無色/ 5.4	無色	無色 滋明 5.5	1
, 0		製薬	ブドウ糖剤	JOJIIL	ZVIIIS/ ZIIIL	7.0	100.0	99.6	99. 7	99. 6	1
		1	 			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
76	デノサリン1	テルモ	開始液(2)/塩化ナトリウム・	200mL	20mg/2mL	5.1	5.8	5. 8	5.8	5. 9	1
. •		1,75	ブドウ糖剤	2001112	ZVIIIB/ ZIIIL		100.0	99.6	99. 2	99. 2	1
			•			[9k]ブ	<u> </u>				
	()) m///(/////////////////////////////	1	1						無色澄明	無各淺四	T
77	低公スギャットニン 魅汁	大塚工場 = 大塚	 デキストラン40・ブドウ糖	20mL	20ma /2ml	無色澄明 4.7	無色澄明 5.9	無色澄明 5.9	無色	無色澄明 5.9	4
11	低分子デキストラン糖注	製薬	ナイストフン40・ノトワ糖	ZUML	20mg/2mL	4. /	100.0	99.5	99.3	5. 9 97. 7	-
		1	1				100.0	J JJ. U	J JJ. J	31.1	·

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

				町本村の	+=			外観/pH/残存率	i .		
掲載	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	配合剤	50.74	配	う後 ○ Rt	0 4 5± 88	備考
				C.713.	C/13_		配合直後	3時間	6時間	24時間	

<331 血液代田剤>

「9 L] 乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤

	<331 血液代用剤>					[9L] 乳間	後ナトリウム	・無機塩類・制	唐類剤		
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
178	ソリターT3号	味の素 = 味の素	維持液(3)/乳酸ナトリウム・	20mL	20mg/2mL	5. 2	5. 5	5, 5	5. 5	5. 5	
	, , ,	ファルマ	無機塩類・糖類剤				100.0	99. 7	99. 8	99. 3	
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
179	ソルデム3A	テルモ	維持液(3)/乳酸ナトリウム・	200mL	20mg/2mL	6.2	6.1	6.2	6. 2	6. 2	
170),,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	1,,,,,	無機塩類・糖類剤	LoomE	Zonig/ Zinz	0.2	100.0	100.0	99. 4	98. 6	
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
190	ハルトマン-G3号「小林」	アイロム	維持液(3)/乳酸ナトリウム・	500mL	20mg/2mL	5. 2	5. 2	5. 2	5. 2	5. 2	
100	ハルトマンーは3号「小林」	7104	無機塩類・糖類剤	JOUIL	ZOING/ ZINL	J. Z	100. 0	98. 1	96. 9	97. 5	1
-					<u> </u>	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
101		味の素 = 味の素	維持液(4)/乳酸ナトリウム・	500mL	00/0	無色度明 5.1	無巴拉明 5.1	無色度明 5.1	無巴拉明 5.1	無色度明 5.1	
181	ソリターT3号G	ファルマ	無機塩類・糖類剤	SUUML	20mg/2mL	J. I				99. 3	
							100.0	99. 6	101.4		
			維持液(4)/乳酸ナトリウム・			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
182	ソルデム3AG	テルモ	無機塩類・糖類剤	200mL	20mg/2mL	5. 9	5. 9	5. 9	5. 9	6. 0	
			711 DO 111 DO 111				100. 0	100. 5	99. 8	99. 5	
			 維持液(5)/乳酸ナトリウム・			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
183	リプラス3号輸液	扶桑	無機塩類・糖類剤	18mL	20mg/2mL	5. 2	5. 6	5. 6	5. 6	5. 6	
			M ISC TIME AR AN				100. 0	99. 9	99. 3	100.0	
			₩₩₩			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
183	リプラス3号輸液	扶桑	維持液(5)/乳酸ナトリウム・	200mL	20mg/2mL	5. 2	5. 2	5. 3	5. 3	5. 3	
			無機塩類・糖類剤				100.0	99. 6	99. 9	99. 7	
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
184	KN補液3B	大塚工場 = 大塚	維持液(6)/乳酸ナトリウム・	80mL	20mg/2mL	5.5	5. 6	5. 6	5. 6	5. 6	
101	K I I III K O D	製薬	無機塩類・糖類剤	Ounz	Zonig/ Zinz	0.0	100.0	99. 9	99. 7	99. 1	•
					1	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
105	ソルデム3	テルモ	維持液(6)/乳酸ナトリウム・	200mL	20mg/2mL	6.2	6.1	6.1	6.1	6.1	
100)N) A 3	1,10=	無機塩類・糖類剤	ZOOIIL	ZOIIIg/ ZIIIL	0. 2	100. 0	100. 4	99. 7	99. 3	
-					 	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
100		大塚工場 = 大塚	維持液(7)/乳酸ナトリウム・	F00 I	00 /01	無色意明		無色度明		無色度明	
186	フルクトラクト注	製薬	無機塩類・糖類剤	500mL	20mg/2mL	4. 8	4. 8		4. 8		
							100. 0	99. 4	98. 5	99. 1	
		大塚工場 = 大塚	維持液(9)/乳酸ナトリウム・			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
187	フィジオゾール・3 号	製薬	無機塩類・糖類剤	80mL	20mg/2mL	4. 6	4. 8	4. 8	4. 8	4. 8	
							100. 0	99. 6	99. 5	99. 0	
		大塚工場 = 大塚	 維持液(16)/乳酸ナトリウム・			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
188	KN補液MG3号	製薬	無機塩類・糖類剤	500mL	20mg/2mL	4. 9	4. 9	4. 9	4. 9	4. 9	
		200	7/1 150 - ME XX				100. 0	98. 3	98. 9	98. 0	
			### /17\ / III # _			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
189	ソルデム3PG	テルモ	維持液(17)/乳酸ナトリウム・ 無機塩類・糖類剤	200mL	20mg/2mL	5. 7	5. 7	5. 8	5. 7	5. 7	
			ボールル・皿 大見 ・ 作品 大見 月!				100. 0	99. 3	99. 5	97. 3	
		+10=10 - 1 · 0	45 W E2 45 (1) (2) 14 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
190	KN補液4A	大塚工場 = 大塚	術後回復液(1)/乳酸ナトリウ	80mL	20mg/2mL	5. 5	5. 6	5. 6	5. 6	5. 7	
		製薬	ム・無機塩類・糖類剤				100. 0	99. 8	99. 5	99. 0	1
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
191	ソルデム 6	テルモ	術後回復液(1)/乳酸ナトリウ	200mL	20mg/2mL	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	1
	,,	1	ム・無機塩類・糖類剤		20110/ 2112		100. 0	100. 7	100. 2	98. 4	1
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
102	ソリターT4号	味の素 = 味の素	術後回復液(2)/乳酸ナトリウ	40mL	20mg/2mL	5.1	5.5	5.5	5.5	5.5	
132	/ / / 145	ファルマ	ム・無機塩類・糖類剤	TOTAL	ZVIIIg/ ZIIIL	J. 1	100. 0	99.8	99. 9	99. 6	
		+	 		1	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
100	, .		脱水補給液(1)/乳酸ナトリウ	000 1	00 /01						
193	ソルデム 2	テルモ	ム・無機塩類・糖類剤	200mL	20mg/2mL	6. 3	6. 3	6. 3	6. 3	6. 3	
		1	-		1	6 h // nr	100.0	100.5	99. 1	98. 1	
	I had	大塚工場 = 大塚	脱水補給液(2)/乳酸ナトリウ			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
194	KN補液2A	製薬	ム・無機塩類・糖類剤	500mL	20mg/2mL	4. 8	4. 8	4. 8	4. 8	4. 8	
		1					100. 0	99. 9	100. 2	99. 6	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

				EI A TILO	+*10			外観/pH/残存料			
掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の	配合剤			合後		備考
m 7				使用重	使用量	自6日刊	配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	

<331 血液代用剤>

「9 M】リンゲル製剤

195 ヴィーンF注 196 ヴィーンD注 197 リナセート 198 ソルラクト	日研日研	酢酸リンゲル液 酢酸リンゲル液(ブドウ糖加)	500mL	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
196 ヴィーンD注 197 リナセート	日研		500mL	20mg/2mL						
196 ヴィーンD注 197 リナセート					6. 9	6. 8	6. 8	6. 8	6. 8	
197 リナセート		酢酸リンゲル液(ブドウ糖 fm)	1	3,		100.0	101.0	100.8	101. 9	
197 リナセート		酢酸リンゲル液 (ブドウ糖加)			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
197 リナセート			500mL	20mg/2mL	5. 3	5. 3	5. 3	5. 3	5. 3	
	** o = * **					100.0	100. 5	100.8	101.0	
		_			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
198 ソルラクト	味の素 = 味の ファルマ	素 酢酸リンゲル液(ブドウ糖加)	500mL	20mg/2mL	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	
198 ソルラクト	7777					100.0	100. 3	99. 5	98. 8	
198 ソルラクト					無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
	テルモ	乳酸リンゲル液	250mL	20mg/2mL	6. 4	6.3	6. 3	6. 3	6. 3	
						100.0	101.4	100. 7	100. 7	
		in .			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
199 ラクテック注	大塚工場 = ブ 製薬	「球」 乳酸リンゲル液	80mL	20mg/2mL	6. 5	6. 2	6. 2	6. 2	6. 3	
						100.0	99. 8	99. 6	99. 0	
					無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
200 ハルトマン液 pH:	8-「HD」 ニプロファー	マ 乳酸リンゲル液	500mL	20mg/2mL	8. 2	8. 1	8. 1	8. 1	8. 0	
						100.0	98. 0	99. 1	98. 7	
		31 TA 11 > 1° 11 TH / 1 11 11			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
201 ラクトリンゲルS注	主「フソー」 扶桑	乳酸リンゲル液(ソルビトール 加)	500mL	20mg/2mL	6. 0	6. 0	6. 0	6. 0	6. 0	
		714)				100.0	99. 5	100. 9	100.0	
		31 TA 11 > 1° 11 TH / 1, 11 1° 1			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
202 ソルラクトS	テルモ	乳酸リンゲル液(ソルビトール	250mL	20mg/2mL	6. 4	6.3	6. 3	6. 3	6. 3	
)JH /				100.0	99. 6	100. 1	100. 1	
					無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
203 ラクテックG注	大塚工場 = ブ 製薬		500mL	20mg/2mL	6. 5	6. 4	6. 4	6. 4	6. 5	
	衣未	уц /				100.0	99. 0	99. 4	97. 0	
					無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
204 低分子デキストラン	ノL注 大塚工場 = ブ 製薬	:塚 乳酸リンゲル液 (デキストラン 40加) (1)	500mL	20mg/2mL	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	
		40%L) (1)				100. 0	100.8	98. 6	100.8	
					無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
205 ソルラクトロ	テルモ	乳酸リンゲル液(ブドウ糖加)	250mL	20mg/2mL	6. 1	6. 1	6. 1	6. 1	6. 1	
						100. 0	99. 8	99. 6	99. 9	
					無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
206 ハルトマンD液「小	ト林」 アイロム	乳酸リンゲル液(ブドウ糖加)	500mL	20mg/2mL	4. 6	4. 6	4. 6	4. 6	4. 6	
						100. 0	99. 1	99. 3	99. 3	
		 乳酸リンゲル液(マルトース			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
207 ソルラクトTMR	テルモ	乳酸リングル液(マルトース	250mL	20mg/2mL	6. 2	6. 2	6. 2	6. 1	6. 2	
		,				100. 0	98. 7	100.0	98. 3	
		 乳酸リンゲル液(マルトース			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
208 ラクトリンゲルM注	注「フソー」 扶桑	加)	200mL	20mg/2mL	5. 2	5. 3	5. 3	5. 3	5. 3	
		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				100. 0	100. 1	101.0	101.6	
	大塚工場 = ナ	塚 乳酸リンゲル液(マルトース			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
209 ポタコールR	製薬	外 乳酸リングル液(マルトース 加)	80mL	20mg/2mL	4. 9	5. 0	5. 0	5. 0	5. 0	
	衣木	/M /	1			100. 0	99. 6	99. 4	98. 9	

⁽注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

				製品名 メーカー名 成分名 配合剤の 本剤の 本剤の 配合後								
掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	配合剤	2144			0.45	備考	
				DC/13-E	DC/13	101711	配合直後	3時間	6時間	2 4 時間		
	<331 血液代用剤>					[9T] その	の他の配合剤					
		大塚工場 = 大塚	維持液(複合糖加)/血液代用			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明		
210	トリフリード	製薬	権行权(複口協加)/皿液17円 液	200mL	20mg/2mL	4. 9	4. 9	4. 9	4. 9	4. 9	_	
							100. 0	100.0	99. 5	99. 4		
011		味の素 = 味の素	維持液 (ブドウ糖加) (1)/血	500 1	00 /0.1	無色澄明 5.9	無色澄明 5.9	無色澄明 5.9	無色澄明	無色澄明 5.9	1	
211	ソリタックスーH	ファルマ	液代用剤	500mL	20mg/2mL	5. 9	100.0	99. 2	5. 9 99. 0	95. 6	-	
		+				無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明		
212	 アクチット注	日研	■ ■酢酸維持液(1)/血液代用剤	80mL	20mg/2mL	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	5. 4	1	
	, , , , , , , ,	1 21	11 12 7 12 7 12 7 13 7 13 7 13 7 13 7 13		Zonia, Zinz		100. 0	99. 6	99. 3	98. 7	†	
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明		
213	ソルマルト	テルモ	酢酸維持液(1)/血液代用剤	500mL	20mg/2mL	5. 9	5. 9	5. 9	5. 9	5. 8		
							100. 0	99. 1	99. 7	98. 0		
			 ヒドロキシエチルデンプン配合			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	_	
214	ヘスパンダー	杏林	剤/血液代用剤	300mL	20mg/2mL	5. 9	6. 0	6. 0	6. 0	6. 0	_	
							100. 0	99. 7	99. 1	97. 2		
	<332 止血剤>						バゾクロム系統					
			 カルバゾクロムスルホン酸ナト		20mg/2mL	橙黄色澄明	橙黄色澄明	橙黄色澄明	橙黄色澄明	橙黄色澄明		
215	アドナ注 (静脈用) 100mg	田辺	リウム水和物	100mg/20mL	+Sal. 18mL	5. 8	5. 7	5. 7	5. 7	5. 7	_	
							100. 0	100. 4	100. 8	101. 0		
	<332 止血剤>	_				[7]抗プ [.]						
			l _ .		20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	_	
216	トランサミン注5%	第一製薬	トラネキサム酸	250mg/5mL	+Sal. 18mL	7. 5	6.5	6. 5	6. 5	6. 5	_	
						無各淡四	100.0	99. 4	99.3	98.7		
217	リカバリン注250mg	旭化成ファーマ	 トラネキサム酸	250mg/5mL	20mg/2mL	無色澄明 7.6	無色澄明 6.5	無色澄明 6.5	無色澄明 6.5	無色澄明 6.5	-	
217	「 りがバリン注zoonig	尼心族ファマ	トラネモリム版	ZJOIIIg/ JIIIL	+Sal. 18mL	7.0	100.0	99. 5	99. 8	99. 5	1	
	<332 止血剤>					[9i] そ						
				0. 04mL/1mL	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明		
218	レプチラーゼ = S注	東菱 - ゼリア	ヘモコアグラーゼ	0.04ilL/1ilL (1単位/1mL)	+Sal. 18mL	6. 6	6. 0	6. 0	6. 0	6. 1		
				** 1 2 1 1 1			100. 0	99. 5	99. 7	99. 6		
	<333 血液凝固阻止剤	>				[4] へパ	リン製剤					
		ファイザー =			20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明		
219	フラグミン静注	キッセイ	ダルテパリンナトリウム	5,000単位/5mL	+Sal. 18mL	6. 5	6. 0	6. 0	6. 0	6. 0	_	
		ļ					100.0	100. 5	100. 0	99. 7		
		l			20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	-	
220	カプロシン注	沢井	ヘパリンカルシウム	10万単位/100mL	+Sal. 18mL	6. 3	6.1	6. 1	6.1	6. 1	1	
		+	+			無色澄明	100.0 無色澄明	100.0 無色澄明	100.5 無色澄明	99.6 無色澄明	 	
221	ノボ・ヘパリン注1000	アベンティス	ヘパリンナトリウム	5,000単位/5mL	20mg/2mL	無巴 <u></u> 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	無巴 <u></u> 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	無色 / 短 / 照 / E / E / E / E / E / E / E / E / E	無巴沒明 6.1	無巴 <u></u> 無巴	1	
221	A	1,32,11	41,727 F3.74	+Sal. 20mL	+Sal. 18mL	0.2	100.0	100. 3	100. 4	99. 2	1	
		1				無色澄明*	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明		
221	ノボ・ヘパリン注1000	アベンティス	ヘパリンナトリウム	5,000単位/5mL +5%Gul.500mL	20mg/2mL	6.8*	5. 8	5. 7	5. 7	5. 7	*:配合剤は大塚糖液5%で希釈前の/ボ・ヘパリン注1000の値を記載した。	
				+5/juu1. 300IIIL			100. 0	100. 3	99. 4	100. 0		
					20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明		
222	ノボ・ヘパリン注1000	持田	ヘパリンナトリウム	1 万単位/10mL	20mg/2mL +Sal.18mL	6. 6	6. 1	6. 1	6. 1	6. 1		
					our. roule		100. 0	99. 9	99. 5	98. 9		

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

				514410				外観/pH/残存率			
掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	配合剤			今後		備考
# 7				使用重	使用重	AC D AN	配合直後	3時間	6時間	2 4 時間	
	<333 血液凝固阻止剤>	>				[9i] そ	の他				
314	フィブロガミンP静注用	CSLベーリング	乾燥濃縮人血液凝固第XIII因子 製剤	240国際単位 以上/ 4mL生食	20mg/2mL +Sal. 18mL	無色澄明 6.8	無色澄明 6.1 100	無色澄明 6.2 99.5	無色澄明 6.2 99.0	無色澄明 6.2 99.2	
	' <391 肝臓疾患用剤>	1		•	'		•	・グリシン・シ			1
223	強力ネオミノファーゲンシー	ミノファーゲン	グリチルリチン・グリシン・シ ステイン配合剤	20mL	20mg/2mL +Sal.18mL	無色澄明 6.5	無色澄明 6.4 100.0	無色澄明 6.4 99.8	無色澄明 6.3 99.6	無色澄明 6.3 99.7	
224	ネオファーゲン静注20mL	大塚工場 = 大鵬 薬品	グリチルリチン・グリシン・シ ステイン配合剤	20mL	20mg/2mL +Sal.18mL	無色澄明 7.3	無色澄明 6.9	無色澄明 6.9 99.5	無色澄明 7.0 99.2	無色澄明 7.0 99.7	
	 (注)製品名およびメーカー名は試!	■ 験当時の名称を記載		配合量の	/(溶解), +(希		tの略号:D. W. はシ				I Sol.は添付溶解液を示す。
	<392 解毒剤>					[2] グル	タチオン製剤				
225	タチオン注射用	アステラス	グルタチオン	200mg/ D. W. 3mL	20mg/2mL +Sal.18mL	無色澄明 5.8	無色澄明 5.9 100.0	無色澄明 5.9 99.9	無色澄明 5.9 99.2	無色澄明 5.8 99.7	
	<392 解毒剤>	•		•	•	[9i] そ	 の他		1	•	
226	メイロン	大塚工場 = 大塚製薬	炭酸水素ナトリウム	7% 20mL	20mg/2mL +Sal.18mL	無色澄明 7.7	無色澄明 8.0 100.0	無色澄明 8.0 99.7	無色澄明 8.0 99.4	無色澄明 8.2 96.4	
	<395 酵素製剤>	'		•	'		・ キナーゼ製剤			•	
227	ウロキナーゼ24万 - W f (販売中止)	ベネシス = 三菱 ウェルファーマ	ウロキナーゼ	24万単位 /Sal.20mL	20mg/2mL +Sal.18mL	無色澄明 6.2	無色澄明 6.2 100.0	無色澄明 6.2 100.0	無色澄明 6.2 100.0	無色澄明 6.2 99.0	販売中止
	<399 他に分類されない	ハ代謝性医薬品	>		•	[1] コン	ドロイチン製	·····································			
228	コンドロイチン注2%「マイラン」	マイラン = ファ イザー	コンドロイチン硫酸エステルナ トリウム	40mg/2mL	20mg/2mL +Sal.18mL	無色澄明 6.5	無色澄明 6.0 100.0	無色澄明 6.0 99.8	無色澄明 6.0 99.8	無色澄明 6.0 99.8	
		・代謝性医薬品	>			[2] アデ	ノシン製剤				
229	トリノシンS注射液10mg	トーアエイヨー = アステラス	アデノシン三リン酸ニナトリウ ム水和物	10mg/2mL +5%Gu1.200mL	20mg/2mL +Sal.18mL	無色澄明 8.1	無色澄明 7.1 100.0	無色澄明 7.1 98.8	無色澄明 7.2 98.3	無色澄明 7.3 96.8	
	アデホスーLコーワ注40mg	興和	アデノシン三リン酸ニナトリウ	40mg/2mL	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明 8.3	無色澄明 8.2	無色澄明 8.0	pH変化

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

Lee				配合剤の	本剤の			外観/pH/残存率			
載号	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合剤	配合直後	3時間	合後 6時間	2 4 時間	備考
	<399 他に分類されな	い代謝性医薬品	>			[9i] そ	の他				
				2.5万単位	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
31	ミラクリッド	持田	ウリナスタチン	/Sal.80mL	+Sal. 18mL	5. 8	6.0	6. 0	6.0	6. 0	
						無色澄明	100.0 無色澄明	99.9 無色澄明	99.9 無色澄明	99.2 無色澄明	
32	注射用カタクロット40mg	小野	 オザグレルナトリウム	40mg	20mg/2mL	<u>無色遠明</u> 8.1	無色遺明 7.2	無色度明 7.2	無色度明 7.2	無色造明 7. 2	
,_	7731/11/30 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1.22		/D. W. 4mL	+Sal.18mL	U	100. 0	99. 8	99. 8	99. 0	1
				40mg	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
33	キサンボン注射用40mg	キッセイ	オザグレルナトリウム	/D. W. 4mL	+Sal. 18mL	8. 2	7. 2	7. 2	7.1	7. 2	
						無色澄明	100.0 無色澄明	100.1 無色澄明	99.6 無色澄明	98.9 無色澄明	
34	注射用エフオーワイ100	小野	 ガベキサートメシル酸塩	100mg	20mg/2mL	5.8	5.8	5.7	5.8	5.9	1
	223713—213	1.2	75 (7) 7 7 7 7 6 6 6 6	/5%Gu1.500mL	+Sal.18mL	0.0	100.0	100. 3	100. 5	100. 6	1
				500mg	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
35	注射用エフオーワイ500	小野	ガベキサートメシル酸塩	/5%Gu I . 250mL	+Sal. 18mL	5. 0	5. 7	5. 7	5. 8	5. 5	1
						無色澄明	100.0 無色澄明	99.9 無色澄明	99.6 無色澄明	98.3 無色澄明	
36	サンディミュン注射液	ノバルティス	 シクロスポリン	250mg/5mL	20mg/2mL	<u>無色短明</u> 6.1	無色遺跡 6. 2	無 巴/亞明 6. 2	無色遺跡 6. 2	無色度明 6. 0	1
)	7,00,17		+Sal. 500mL	+Sal.18mL		100. 0	99. 7	99. 9	100.0	1
			と、ベレスクットナトリウノ水和	100mg	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
37	注射用エラスポール100	小野	シベレスタットナトリウム水和 物	/D. W. 10mL	+Sal. 18mL	7. 6	7. 1	7. 1	7. 1	7. 1	
			1.2			Arr. 17 \26 P.D.	100.0	99.6	99. 9	99. 7	
38	プログラフ注射液5mg	アステラス タクロリムス水和物	タクロリルフ水和物	5mg/1mL	20mg/2mL	無色澄明 6.4	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	1
50	コクラフ注射液bmg	1, 2, 3, 2	メノロリムへが相物	Ollig/ TillL	+Sal.18mL	0.4	100.0	99. 7	98. 9	98. 0	1
				10	00 /0.1	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
39	注射用フサン10	鳥居	ナファモスタットメシル酸塩	10mg /5%Gul. 500mL	20mg/2mL +Sal.18mL	4. 7	5. 5	5. 4	5. 4	5. 4	
				,			100. 0	99. 7	99. 7	99. 4	
	<421 アルキル化剤>					[1] クロ	ルエチルアミ	ン系製剤			
			_			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	<u> </u>
40	注射用イホマイド1g	塩野義	イホスファミド	1g	20mg/2mL	6.6	6.1	6.0	6.0	6.0	1
	223777 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	·m2) 420	14,500	/Sal. 25mL	+Sal.18mL		100. 0	100. 5	100. 2	99. 8	
	<421 アルキル化剤>					[9i] そ	 の他				
	\ . = 1 / /v (/v L/v L/v	1	T			無色澄明		無名:38回	無各淡四	海去去 4.2600	T
41	ダカルバジン注協和★	協和発酵	ダカルバジン	100mg	20mg/2mL	無巴 <u></u> 無巴 <u></u> 3.6	無色澄明 4.0	無色澄明 4.0	無色澄明* 4.0	微黄赤色澄明 4.0	外観変化/遮光保存
		DW1H7GHT		/D. W. 10mL	+Sal.18mL	U. V	100.0	100.0	100.0	98. 9	*:6時間後は配合直後、3時間後と比べてわずかに赤みを帯びた。
		三菱ウェル		50mg	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
42	注射用サイメリン50mg	二変りェル	ラニムスチン	/Sal. 100mL	+Sal. 18mL	6. 3	6.1	5. 9	5. 7	5. 1	p H変化
			-			無名淡四	100.0	100.1	99. 6	98. 5 4m. 45. 28.00	
13	注射用エンドキサン	塩野義製薬 塩野義製薬	 シクロホスファミド水和物	100mg/	20mg/2mL	無色澄明 5.2	無色澄明 6.0	無色澄明 5.9	無色澄明 5.9	無色澄明 5.7	1
.0	(エカ)(ローン (コリン	血虾我衣木	Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z	5mL	+Sal. 18mL	V. Z	100.0	100. 0	100. 1	100.0	1
	<422 代謝拮抗剤>	-				[3] フル:	ナロウラシル:	 系製剤	•	•	•
		1	1			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	Ι
243	5- F U注250協和	協和発酵	 フルオロウラシル	250mg/5mL	20mg/2mL	8.4	無色遺跡 8.3	8.4	無色遺跡 8.3	8.4	1
	/	し 注200 励和	Loome, one	+Sal.18mL	- · · ·	100.0	100. 4	100. 1	99. 4	1	
					20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
43	5-FU注250協和	協和発酵	フルオロウラシル	250mg/5mL	+5%Gu1.18mL	8. 4	8.3	8.3	8.3	8. 3	1
			1				100.0	99. 7	99. 1	98. 5	1

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

								外観/pH/残存率	4		
掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	配合剤		配台			備考
				DC/TIE	医用量	HU LI As	配合直後	3時間	6時間	2 4 時間	
	<423 坑腫瘍性抗生物質	質製剤>				[1] マイ	トマイシンCst	製剤			
				10mg	20mg/2mL	淡青紫色澄明	微青紫色澄明	微青紫色澄明	微青紫色澄明	微青紫色澄明	
244	マイトマイシン注用10mg	協和発酵	マイトマイシンC	/D. W. 25mL	+Sal. 18mL	6. 6	6. 1	6. 2	6. 2	6. 2	
			1				100. 0	100.0	99. 4	98. 7	
	<423 坑腫瘍性抗生物質	質製剤>						ン系抗生物質製			
0.45		メルシャン = 日		10mg*	20mg/2mL	橙赤色澄明	橙赤色澄明	橙赤色澄明	橙赤色澄明	橙赤色澄明	
245	ピノルビン注	本化薬	ピラルビシン塩酸塩	/5%Gul.10mL	+Sal. 18mL	5. 8	6. 0 100. 0	6. 0 99. 7	6. 0 99. 5	6. 0 98. 3	* : ピラルビシンとして10mg
					/	赤色澄明	淡赤色澄明	淡赤色澄明	淡赤色澄明	淡赤色澄明	
315	アドリアシン注用	サンドファーマ	ドキソルビシン塩酸塩	10mg/5mL生食	20mg/2mL +Sal. 18mL	5. 4		6. 1	6. 1	6.1	
					Todi. Tolik		100. 0	91. 1	91. 5	89. 0	
	<424 坑腫瘍性植物成分	分製剤>				[0] その(也				
					00/01	微黄色澄明	無色澄明	白色結晶	白色結晶	白色結晶	
246	ラステット注	日本化薬	エトポシド	100mg/5mL	20mg/2mL +Sal.18mL	5. 4	4. 5	4. 5	4. 5	4. 5	結晶析出 経時的に沈殿の量が増加した。3時間以降の定量は中止した。
						AND	- h // nn	6- h Vitan	6- h Vivan	to to vising	
246	ラステット注	日本化薬	 エトポシド	100mg/5mL	20mg/2mL	微黄色澄明 3.8	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	無色澄明 4.5	-
240	ラステット注	口本化栄	エトルント	+Sal. 250mL	ZUIIIg/ ZIIIL	ა. ი	100.0	99.8	99. 8	100. 2	
					/	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
247	ハイカムチン注射用	日本化薬	ノギテカン塩酸塩	1.1mg /Sal.100mL	20mg/2mL +Sal.18mL	3.8	4. 9	4. 9	4. 9	4. 9	
				/ 3a1. TOOIIL	TOTAL TOUR		100. 0	100. 4	99. 9	99. 9	
		ブリストル・マ		100mg/16.7mL +Sal.500mL	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	┃ ┃ ┃配合薬剤の添付文書に「本剤は5%ブドウ糖注射液及び生理食塩液を除く他
248	タキソール注射液100mg	イヤーズ	パクリタキセル			6. 3	6. 1 100. 0	6. 1	6. 0 99. 6	6. 1 97. 3	の薬剤とは混注しないこと」と記載
			+			無色澄明	無色澄明	100.4 無色澄明	99. b 無色澄明	97.3 無色澄明	
249	注射用フィルデシン3mg	塩野義 塩野義	 ビンデシン硫酸塩	3mg	20mg/2mL	5.0	6.0	6.0	6.0	6.0	1
210	7. A. J. J. J. J. J. J. J. Ging	-m12) 496		/Sal.3mL	+Sal.18mL	0.0	100. 0	100. 0	100. 3	98. 4	1
	<429 その他の腫瘍用薬	 薬>		•		[1] その	也の坑悪性腫瘍	 			
		ブリストル = ブ	I	150 /15	00 /0.1	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
250	パラプラチン注射液	リストル・マイ	カルボプラチン	150mg/15mL +Sal. 250mL	20mg/2mL +Sal.18mL	6. 3	6. 2	6. 2	6. 1	6. 1	
		ヤーズ		541. 255m2			100. 0	99. 3	98. 5	90. 0	
054		ファイザー = 協		10 (00)	20mg/2mL	無色澄明 3.6	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	珠·吉成子 / 体以 [[+
251	プラトシン注10★	和発酵	シスプラチン	10mg/20mL	+Sal. 18mL	3. 0	5. 7 100. 0	5. 6 96. 3	5. 5 91. 6	5. 4 73. 9	残存率低下/遮光保存
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
252	ブリプラチン注★	вмѕ	シスプラチン	50mg/100mL	20mg/2mL +Sal.18mL	2. 6	3. 8	3. 8	3. 8	3. 8	残存率低下/遮光保存
					TOTAL TOTAL		100. 0	91.6	85. 2	54. 6	
					20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
253	ランダ注★	日本化薬	シスプラチン	50mg/100mL	+Sal. 18mL	3. 6	5. 0	5. 0	4. 9	4. 9	残存率低下/遮光保存
			+			暗青色澄明	100.0 暗青色澄明	92.5 暗青色澄明	85.8 暗青色澄明	53.7 暗青色澄明	
254	ノバントロン注10mg	ワイス = 武田	 ミトキサントロン塩酸塩	10mg*/5mL	20mg/2mL	3.3	5.0	5.0	5.0	5.0	┫ ┃*:ミトキサントロン塩酸塩として11.6mg/ミトキサントロンとして10mg
	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7				+Sal. 18mL		100. 0	99. 6	99. 8	100. 1	,
	<441 抗ヒスタミン剤	>				[9i] そ(の他				
					00/01	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
255	ポララミン注5mg	シェリング・プ ラウ	d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	5mg/1mL	20mg/2mL +Sal. 18mL	4. 9	5. 7	5. 7	5. 7	5. 7	
		' '	→ HX *III		Od I. TOIL		100. 0	100. 3	100. 4	100. 0	
050	,, ,,,,,,,,,,	シェリング・プ	 クロルフェニラミンマレイン酸		20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	1
256	クロール・トリメトン注10mg	ラウ	塩	10mg/1mL	+Sa1. 18mL	4. 9	5. 6 100. 0	5. 6 99. 9	5. 6 100. 1	5. 6 99. 7	1
	İ	1	1				I 100. U	ı 33.3 I	100.1	າ ອອ./	1

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

88	AND A			配合剤の	本剤の			外観/pH/残存率	合後		## #
制	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合剤	配合直後	3時間	6時間	2 4 時間	備考
								0 1101110			
	<611 主としてグラム	、陽性菌に作用す	るもの>			[2] リン	コマイシン系	抗生物質製剤			
			I		00 /0.1	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
257	ダラシンS注射液	ファイザー	クリンダマイシンリン酸エステ	600mg/4mL	20mg/2mL +Sal. 18mL	6. 6	6.8	6. 8	6. 8	6. 8	
			<u> </u> "		Jan. Tome		100. 0	99. 7	99. 1	98. 6	
	<611 主としてグラム	、陽性菌に作用す	るもの>			[3] バン	コマイシン製	割			
	塩酸バンコマイシン点滴静注用			0. 5g	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
258	0.5g	リリー = 塩野義	バンコマイシン塩酸塩	/Sal. 100mL	+Sal. 18mL	3. 9	5. 0	5. 0	5. 0	5. 0	_
							100. 0	99. 8	99. 8	99. 9	
	<611 主としてグラム	、陽性菌に作用す	るもの>			[9i] そ	の他				
					20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
259	ハベカシン注射液	明治製菓	アルベカシン硫酸塩	100mg/2mL	+Sal. 18mL	7. 0	6. 5	6. 5 99. 7	6. 5	6. 5	
		4.7. 7.			-	無色澄明	100.0 無色澄明	99.7 無色澄明	99.8 無色澄明	99.6 無色澄明	
260	 注射用タゴシッド200mg	サノフィ・アベ ンティス = アス	ティコプラーン	200mg	20mg/2mL	7.4	7.0	7.0	<u>無色短明</u> 7.0	無色度明 7.0	-
200	Z31/H Z I Z J I Z00llig	テラス	71177=3	/Sal. 100mL	+Sal. 18mL	7. 1	100.0	100. 2	100. 1	99. 9	1
	<612 主としてグラム	陰性菌に作用す	るもの>			[2]モノ	バクタム系抗	生物質製剤			
				1g	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
261	アザクタム注射用1g	エーザイ	アズトレオナム	/Sal.20mL	+Sa1. 18mL	5. 1	5. 3	5. 3 100. 1	5. 3 100. 1	5. 3 100. 1	-
	┴ <612 主としてグラム		7 + 0>			[0] 75	100.0		100.1	100.1	I .
	TO 12 ±20(974	NSI生图ICTF用 9	るもの <i>/</i> 				ノ糖系抗生物!		一年 2000	fm 42.5% no	ı
262	硫酸アミカシン注射液「萬有」	万有	 アミカシン硫酸塩	200mg/2mL	20mg/2mL	無色澄明 6.7	無色澄明 6.4	無色澄明 6.4	無色澄明 6.4	無色澄明 6.4	-
202	200mg	7779		ZOOIIG/ ZIIL	+Sal. 18mL	0.7	100.0	98. 4	100.0	98. 8	1
					00 /0 /	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
263	イセパシン注射液200	シェリング・プ ラウ	イセパマイシン硫酸塩	200mg/2mL	20mg/2mL +Sal. 18mL	6. 7	6. 4	6. 4	6. 4	6. 4	
					TOUT: TOILE		100.0	100. 1	99. 7	99. 6	
			l		20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	4
264	エクサシン注射液200	旭化成ファーマ	イセパマイシン硫酸塩	200mg/2mL	+Sal. 18mL	6.8	6. 4	6. 4 99. 9	6. 4 99. 7	6. 4	_
						無色澄明	100.0 無色澄明	99.9 無色澄明	99.7 無色澄明	99.2 無色澄明	
265	イセパシン注射液400	シェリング・プ	 イセパマイシン硫酸塩	400mg/2mL	20mg/2mL	7.0	無色/夏明 6. 6	無 E / 2 切 6. 6	無 B / B / B / B / B / B / B / B / B / B	無色度明 6. 6	1
200	1 とパンン注刻が400	ラウ	「一世人、「インン明」は全面	400mg/ Zmc	+Sal. 18mL	7.0	100.0	99. 5	99. 3	99. 2	1
				1	00 /0 :	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
266	トブラシン注60mg	東和薬品 = ジェ イドルフ	トブラマイシン	60mg/1.5mL	20mg/2mL +Sal. 18mL	5. 9	5. 7	5. 7	5. 7	5. 7	1
		1 1700			· oa i . ToillL		100.0	100. 2	100. 1	100. 6	
	<613 主としてグラム	陽性・陰性菌に	作用するもの>			[1] ペニ	シリン系抗生	物質製剤			
				1g	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
267	注射用ビクシリン	明治製菓	アンピシリンナトリウム	/Sal. 100mL	+Sal. 18mL	9. 3	8. 9	8. 7	8. 7	8. 4	■ p H変化 ■ * : 配合剤由来のピークがファモチジンのピークと重なるため定量不可
				,			*	*	*	*	
	1	富山化学 = 大正		1g	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	4
268	ペントシリン注射用1g	富山	ピペラシリンナトリウム	/Sal. 20mL	+Sal. 18mL	5. 4	5. 8	5. 8	5. 7	5. 5	4
						1	100.0	100. 2	100.0	100.0	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

				むみ刻の	+=			外観/pH/残存率			
掲載	製品名 メーカー名		成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	配合剤			合後		備考
-				灰用星	医用量	HC EI Au	配合直後	3時間	6時間	2 4 時間	

<613 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの>

[2]セフェム系抗生物質製剤

アメジンα注射用 アメジンα注射用 PRINT	アステラス アステラス ブリストル = ブリストル・マイヤーズ 大鵬薬品	セファゾリンナトリウム水和物 セファゾリンナトリウム水和物 セフェピム塩酸塩水和物	2g /Sal.25mL 2g /Sal.100mL	20mg/2mL 20mg/2mL	無色澄明 5.2	白色の析出物				•
マメジンα注射用 ヨマキシピーム1g	アステラス ブリストル = ブ リストル・マイ ヤーズ	セファゾリンナトリウム水和物	/Sal. 25mL 2g /Sal. 100mL							
ヨマキシピーム1g	ブリストル = ブ リストル・マイ ヤーズ		2g /Sal.100mL	20mg/2mL						結晶析出 <配合変化回避例は多剤配合も参照>
ヨマキシピーム1g	ブリストル = ブ リストル・マイ ヤーズ		/Sal.100mL	20mg/2mL						<配合変化回避例は多剤配合も参照>
ヨマキシピーム1g	ブリストル = ブ リストル・マイ ヤーズ		/Sal.100mL	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
ヨマキシピーム1g	ブリストル = ブ リストル・マイ ヤーズ				5. 1	5. 6	5. 7	5. 8	5. 9	
	リストル・マイ ヤーズ	セフェピム塩酸塩水和物	1g			100. 0	100, 0	99. 6	98. 7	
	リストル・マイ ヤーズ	セフェピム塩酸塩水和物	lg i	/	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
	ヤーズ		/Sal. 100mL	20mg/2mL	4.9	5. 2	5. 2	5. 2	5. 3	
:フ静注用1g 	大鵬薬品		/Sal. 100mL	+Sal. 18mL		100. 0	99. 1	99. 9	99. 7	
:フ静注用1g 	大鵬薬品				微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
		セフォジジムナトリウム	1g	20mg/2mL	6.3	6. 2	6.1	6.1	6.1	
	1 100001500		/Sal.100mL	+Sal. 18mL	0.0	100. 0	100.0	100.3	99. 8	
					黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	
-ストシン静注用1g	武田	セフォゾプラン塩酸塩	1g	20mg/2mL	7.9	7.8	7.8	7.8	7.8	4 残存率低下
ストクン肝圧用は	此四	センオフフフン塩酸塩	/Sal.20mL	+Sal. 18mL	7. 9					スケード
					治 芸 A 					
5 5 7 注 註 田1		L-1.643.1-1.11-1	1g	20mg/2mL						含量測定不能(配合剤に分解物生成の可能性あり) *:経時的にファモチジンピークに重なるピークがわずかに増加したため
ダック人注射用Ig	H-91	セフォダキンムアトリリム	/Sal.20mL	+Sal. 18mL	5. Z					】*:経時的にファモデジンピーグに重なるピーグがわりがに増加しただめ 】定量値を採用できなかった<セフォタックス・ユナシン一S>。
					ANL ++ 77 176 P.P.					た 生態と 旅がて こ ひが うた くこン カララクス ニープラン コン
10-10-1	富山化学 = 大正		500mg	20mg/2mL						LI FRICE II
.ボア静注用0.5g	富山	セフォチアム塩酸塩	/Sal. 20mL	+Sal. 18mL	6. 5					外観変化
			,							
			1σ	20mg/2ml						 外観変化
、ポリン静注用1g	武田	セフォチアム塩酸塩			6. 7	6. 5	6. 6	6. 6	6. 5	7 P
			,							
			1	20mg /2ml	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明※	微黄色澄明※	淡黄色澄明	N FD to 11.
スポリン静注用1g	武田	セフォチアム塩酸塩			6. 6	6. 5	6. 5	6. 5	6. 5	外観変化 ※色が0,3,6時間と経過するにつれて濃くなった
			/Sal.80mL	. 80mL +Sa1. 18mL						大 E N O, O, ON SINI C 和 E M S Y O I C D N O C M C V O D / C
					無色澄明	無色澄明	無色澄明	微黄色澄明	淡黄色澄明	
、ポリン静注用1g	武田	セフォチアム塩酸塩		20mg/2mL	6. 4	6. 3	6. 3	6.3	6. 1	外観変化
	[· · ·		/ Sal. 500mL	3,		100. 0	101.3	102.5	102. 6	
					無色澄明					
ポリン静注用1g	武田	ヤフォチアム塩酸塩		20mg/2ml						■ 外観変化
11. 7 2 11.22/11.8		[[]]]] [] [] [] [] [] [] []	/Gul.500mL	Lung/ Line	0.0					
-					無色溶田					
- ビッド注射田1g			1 1 1	20mg/2mL						含量測定不能・混濁 (残存率は測定不可であり3時間までは判定不可、6 時間後より混濁)
	ファイザー	カフェペラゾンナトリウム			7. /	- *		J 0. 7 J	0. 2	
□ > 1 \TX1\U16	ファイザー	セフォペラゾンナトリウム	/Sal.20mL	+Sal. 18mL						*:配合剤由来のピークがファモチジンピークと重なるため定量不可
	ファイザー	セフォペラゾンナトリウム 			無名洛阳	無各淡明	一*	白海	台灣	*:配合剤由来のピークがファモチジンピークと重なるため定量不可
	ファイザー 富山化学 = 大正				無色澄明	無色澄明	白濁	白濁	白濁	
-ペラジン注射用1g		セフォベラゾンナトリウム セフォペラゾンナトリウム	/Sal. 20mL	+Sal. 18mL	無色澄明 4.7	無色澄明 5.4		白濁 5.5	白濁 5.3	*:配合剤由来のピークがファモチジンピークと重なるため定量不可 混濁
	富山化学 = 大正		/Sal. 20mL 1g	+Sal. 18mL 20mg/2mL	4. 7	5. 4	白濁 5. 4	5. 5	5. 3	
-ペラジン注射用1g	富山化学 = 大正富山	セフォペラゾンナトリウム	/Sal. 20mL 1g /Sal. 20mL	+Sal. 18mL 20mg/2mL +Sal. 18mL	4.7 微黄色澄明	5.4 微黄色澄明	白濁 5.4 微黄色澄明	5.5 微黄色澄明	5.3 微黄色澄明	
	富山化学 = 大正		/Sal. 20mL 1g	+Sal. 18mL 20mg/2mL	4. 7	5. 4 微黄色澄明 6. 5	白濁 5.4 微黄色澄明 6.6	5.5 微黄色澄明 6.7	5.3 微黄色澄明 6.8	
-ペラジン注射用1g	富山化学 = 大正富山	セフォペラゾンナトリウム	/Sal.20mL 1g /Sal.20mL	+Sal. 18mL 20mg/2mL +Sal. 18mL	4.7 微黄色澄明 6.5	5. 4 微黄色澄明 6. 5 100. 0	白濁 5.4 微黄色澄明 6.6 98.8	5.5 微黄色澄明 6.7 97.8	5.3 微黄色澄明 6.8 97.4	
ーペラジン注射用1g ・ン静注用	富山化学 = 大正富山	セフォベラゾンナトリウムセフタジジム水和物	/Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL	+Sal. 18mL 20mg/2mL +Sal. 18mL 20mg/2mL +Sal. 18mL	4.7 微黄色澄明 6.5 淡黄色澄明	5.4 微黄色澄明 6.5 100.0 淡黄色澄明	白濁 5.4 微黄色澄明 6.6 98.8 淡黄色澄明	5.5 微黄色澄明 6.7 97.8 淡黄色澄明	5.3 微黄色澄明 6.8 97.4 淡黄色澄明※	港灣
-ペラジン注射用1g	富山化学 = 大正富山	セフォペラゾンナトリウム セフタジジム水和物 セフトリアキソンナトリウム水	/Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL	+Sal. 18mL 20mg/2mL +Sal. 18mL 20mg/2mL +Sal. 18mL 20mg/2mL	4.7 微黄色澄明 6.5	5.4 微黄色澄明 6.5 100.0 淡黄色澄明 6.3	白濁 5.4 微黄色澄明 6.6 98.8 淡黄色澄明 6.3	5.5 微黄色澄明 6.7 97.8 淡黄色澄明 6.4	5.3 微黄色澄明 6.8 97.4 淡黄色澄明※ 6.4	混濁 外観変化
ーペラジン注射用1g ・ン静注用	富山化学 = 大正富山	セフォベラゾンナトリウムセフタジジム水和物	/Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL	+Sal. 18mL 20mg/2mL +Sal. 18mL 20mg/2mL +Sal. 18mL	4.7 微黄色澄明 6.5 淡黄色澄明 5.8	5.4 微黄色澄明 6.5 100.0 淡黄色澄明 6.3 100.0	白濁 5.4 微黄色澄明 6.6 98.8 淡黄色澄明 6.3 100.2	5.5 微黄色澄明 6.7 97.8 淡黄色澄明 6.4 98.6	5.3 微黄色澄明 6.8 97.4 淡黄色澄明※ 6.4 98.9	港灣
・ペラジン注射用1g ・ン静注用 ワイン静注用1g	富山化学 = 大正富山	セフォペラゾンナトリウム セフタジジム水和物 セフトリアキソンナトリウム水	/Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL 1g /Sa1. 100mL	+Sal. 18mL 20mg/2mL +Sal. 18mL 20mg/2mL +Sal. 18mL 20mg/2mL +Sal. 18mL	4.7 微黄色澄明 6.5 淡黄色澄明	5.4 微黄色澄明 6.5 100.0 淡黄色澄明 6.3	白濁 5.4 微黄色澄明 6.6 98.8 淡黄色澄明 6.3	5.5 微黄色澄明 6.7 97.8 淡黄色澄明 6.4	5.3 微黄色澄明 6.8 97.4 淡黄色澄明※ 6.4	混濁 外観変化
- ペラジン注射用1g - ペラジン注射用1g - ン静注用1g ン静注用1g	富山化学 = 大正富山	セフォペラゾンナトリウム セフタジジム水和物 セフトリアキソンナトリウム水	/Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL 1g /Sa1. 100mL	+Sal. 18mL 20mg/2mL +Sal. 18mL 20mg/2mL +Sal. 18mL 20mg/2mL +Sal. 18mL 20mg/2mL	4.7 微黄色澄明 6.5 淡黄色澄明 5.8	5.4 微黄色澄明 6.5 100.0 淡黄色澄明 6.3 100.0	白濁 5.4 微黄色澄明 6.6 98.8 淡黄色澄明 6.3 100.2 微黄色澄明 6.9	5.5 微黄色澄明 6.7 97.8 淡黄色澄明 6.4 98.6 微黄色澄明	5.3 微黄色澄明 6.8 97.4 淡黄色澄明※ 6.4 98.9 微黄色澄明 7.0	混濁 外観変化
・ペラジン注射用1g ・ン静注用 ワイン静注用1g	富山化学 = 大正富山 GSK 中外	セフォペラゾンナトリウム セフタジジム水和物 セフトリアキソンナトリウム水 和物	/Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL 1g /Sa1. 100mL	+Sal. 18mL 20mg/2mL +Sal. 18mL 20mg/2mL +Sal. 18mL 20mg/2mL +Sal. 18mL	4.7 微黄色澄明 6.5 淡黄色澄明 5.8 微黄色澄明	5.4 微黄色澄明 6.5 100.0 淡黄色澄明 6.3 100.0 微黄色澄明	白濁 5.4 微黄色澄明 6.6 98.8 淡黄色澄明 6.3 100.2 微黄色澄明	5.5 微黄色澄明 6.7 97.8 淡黄色澄明 6.4 98.6 微黄色澄明	5.3 微黄色澄明 6.8 97.4 淡黄色澄明※ 6.4 98.9 微黄色澄明	混濁 外観変化 ※:6時間後よりわずかに黄色が濃くなっていた。
- ペラジン注射用1g - ペラジン注射用1g - マン静注用1g - マン静注用1g - マン静注用1g - 中止)	富山化学 = 大正 富山 GSK 中外 アステラス	セフォペラゾンナトリウム セフタジジム水和物 セフトリアキソンナトリウム水 和物	/Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL 1g /Sa1. 100mL 1g /Sa1. 100mL	+Sa Ī. 18mL 20mg/2mL +Sa I. 18mL 20mg/2mL +Sa I. 18mL 20mg/2mL +Sa I. 18mL 20mg/2mL +Sa I. 18mL	4.7 微黄色澄明 6.5 淡黄色澄明 5.8 微黄色澄明	5.4 微黄色澄明 6.5 100.0 淡黄色澄明 6.3 100.0 微黄色澄明 6.9	白濁 5.4 微黄色澄明 6.6 98.8 淡黄色澄明 6.3 100.2 微黄色澄明 6.9	5.5 微黄色澄明 6.7 97.8 淡黄色澄明 6.4 98.6 微黄色澄明	5.3 微黄色澄明 6.8 97.4 淡黄色澄明※ 6.4 98.9 微黄色澄明 7.0	混濁 外観変化 ※:6時間後よりわずかに黄色が濃くなっていた。 販売中止
- ペラジン注射用1g - ペラジン注射用1g - マン静注用1g - マン静注用1g 中止)	富山化学 = 大正 富山 GSK 中外 アステラス	セフォベラゾンナトリウム セフタジジム水和物 セフトリアキソンナトリウム水 和物 セフピロム硫酸塩	/Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL 1g /Sa1. 100mL 1g /Sa1. 100mL	+Sa Ī. 18mL 20mg/2mL +Sa I. 18mL	4.7 微黄色澄明 6.5 淡黄色澄明 5.8 微黄色澄明 7.0	5.4 微黄色澄明 6.5 100.0 淡黄色澄明 6.3 100.0 微黄色澄明 6.9 100.0	白濁 5.4 微黄色澄明 6.6 98.8 淡黄色澄明 6.3 100.2 微黄色澄明 6.9 99.9	5.5 微黄色澄明 6.7 97.8 淡黄色澄明 6.4 98.6 微黄色澄明 6.9 99.5	5.3 微黄色澄明 6.8 97.4 淡黄色澄明※ 6.4 98.9 微黄色澄明 7.0 98.1	混濁 外観変化 ※:6時間後よりわずかに黄色が濃くなっていた。
- ペラジン注射用1g - ペラジン注射用1g - マン静注用1g - マン静注用1g - マン静注用1g - 中止)	富山化学 = 大正 富山 GSK 中外 アステラス	セフォペラゾンナトリウム セフタジジム水和物 セフトリアキソンナトリウム水 和物	/Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL 1g /Sa1. 100mL 1g /Sa1. 100mL	+Sa Ī. 18mL 20mg/2mL +Sa I. 18mL 20mg/2mL +Sa I. 18mL 20mg/2mL +Sa I. 18mL 20mg/2mL +Sa I. 18mL	4.7 微黄色澄明 6.5 淡黄色澄明 5.8 微黄色澄明 7.0 無色澄明	5.4 微黄色澄明 6.5 100.0 淡黄色澄明 6.3 100.0 微黄色澄明 6.9 100.0 無色澄明 7.0	白濁 5.4 微黄色澄明 6.6 98.8 淡黄色澄明 6.3 100.2 微黄色澄明 6.9 99.9 無色澄明※ 7.2	5.5 微黄色澄明 6.7 97.8 淡黄色澄明 6.4 98.6 微黄色澄明 6.9 99.5 無色澄明※ 7.2	5.3 微黄色澄明 6.8 97.4 淡黄色澄明※ 6.4 98.9 微黄色澄明 7.0 98.1 無色澄明※ 7.3	混濁 外観変化 ※:6時間後よりわずかに黄色が濃くなっていた。 販売中止 販売中止
- ペラジン注射用1g - ペラジン注射用1g - マン静注用1g - マン静注用1g 中止)	富山化学 = 大正 富山 GSK 中外 アステラス サノフィ・アベンティス = 塩野 装	セフォベラゾンナトリウム セフタジジム水和物 セフトリアキソンナトリウム水 和物 セフピロム硫酸塩	/Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL 1g /Sa1. 100mL 1g /Sa1. 100mL	+Sa Ī. 18mL 20mg/2mL +Sa I. 18mL	4.7 微黄色澄明 6.5 淡黄色澄明 5.8 微黄色澄明 7.0 無色澄明	5.4 微黄色澄明 6.5 100.0 淡黄色澄明 6.3 100.0 微黄色澄明 6.9 100.0 無色澄明 7.0 100.0	白濁 5.4	5.5 微黄色澄明 6.7 97.8 淡黄色澄明 6.4 98.6 微黄色澄明 6.9 99.5 無色澄明※ 7.2	5.3 微黄色澄明 6.8 97.4 淡黄色澄明※ 6.4 98.9 微黄色澄明 7.0 98.1 無色澄明※ 7.3 98.5	混濁 外観変化 ※: 6時間後よりわずかに黄色が濃くなっていた。 販売中止 異臭発生 ※3時間より異臭あり
- ペラジン注射用1g - ペラジン注射用1g - マン静注用1g - マン静注用1g 中止)	富山化学 = 大正 富山 GSK 中外 アステラス サノフィ・アベンティス = 塩野 サノフィ・アベ	セフォベラゾンナトリウム セフタジジム水和物 セフトリアキソンナトリウム水 和物 セフピロム硫酸塩	/Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL 1g /Sa1. 20mL 1g /Sa1. 100mL 1g /Sa1. 100mL	+Sa Ī. 18mL 20mg/2mL +Sa I. 18mL	4.7 微黄色澄明 6.5 淡黄色澄明 5.8 微黄色澄明 7.0 無色澄明	5.4 微黄色澄明 6.5 100.0 淡黄色澄明 6.3 100.0 微黄色澄明 6.9 100.0 無色澄明 7.0	白濁 5.4 微黄色澄明 6.6 98.8 淡黄色澄明 6.3 100.2 微黄色澄明 6.9 99.9 無色澄明※ 7.2	5.5 微黄色澄明 6.7 97.8 淡黄色澄明 6.4 98.6 微黄色澄明 6.9 99.5 無色澄明※ 7.2	5.3 微黄色澄明 6.8 97.4 淡黄色澄明※ 6.4 98.9 微黄色澄明 7.0 98.1 無色澄明※ 7.3	混濁 外観変化 ※:6時間後よりわずかに黄色が濃くなっていた。 販売中止 異臭発生
、 オ 、 オ 、 オ	ポリン静注用1g ポリン静注用1g ポリン静注用1g	ボア静注用0.5g 富山化学 = 大正富山 ポリン静注用1g 武田 ポリン静注用1g 武田 ポリン静注用1g 武田	ボア静注用0.5g 富山化学 = 大正 富山 セフォチアム塩酸塩 ボリン静注用1g 武田 セフォチアム塩酸塩 ボリン静注用1g 武田 セフォチアム塩酸塩 ボリン静注用1g 武田 セフォチアム塩酸塩 ボリン静注用1g 武田 セフォチアム塩酸塩	タックス注射用1g 中外 セフォタキシムナトリウム 1g /Sal. 20mL ボア静注用0.5g 富山化学 = 大正 富山 セフォチアム塩酸塩 500mg /Sal. 20mL ボリン静注用1g 武田 セフォチアム塩酸塩 1g /Sal. 20mL ボリン静注用1g 武田 セフォチアム塩酸塩 1g /Sal. 80mL ボリン静注用1g 武田 セフォチアム塩酸塩 1g /Sal. 500mL ボリン静注用1g 武田 セフォチアム塩酸塩 1g /Sal. 500mL ボリン静注用1g 武田 セフォチアム塩酸塩 1g /Gul. 500mL	タックス注射用1g 中外 セフォタキシムナトリウム 1g /Sal. 20mL +Sal. 18mL +	タックス注射用1g 中外 セフォタキシムナトリウム 1g /Sal. 20mL +Sal. 18mL	タックス注射用1g 中外 セフォタキシムナトリウム 1g /Sal. 20mL /Sal. 20mL /Sal. 18mL /Sal. 20mL /Sal. 20mL /Sal. 20mL /Sal. 20mL /Sal. 18mL /	タックス注射用1g 中外 セフォタキシムナトリウム 1g /Sal. 20mL +Sal. 18mL +	100.0 98.6 97.1 100.0 99.9 9 9.2 100.0 99.9 9.2 100.0 99.9 9.9 100.0 99.9 9.9 100.0 99.9 9.9 100.0 99.9 9.9 100.0 99.9 9.9 100.0 99.9 9.9 100.0 99.9 9.9 100.0 99.9 9.9 100.0 99.9 9.0 100.0 99.9 9.9 100.0 99.9 9.9 100.0 99.9 9.9 100.0 99.9 100.	100.0 98.6 97.1 89.6 99.7 89.6

⁽注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

				配合剤の	本剤の			外観/pH/残存率			
掲載番号	製品名	メーカー名	成分名		使用量	配合剤		配合	音後		備考
#7				使用量	使用重	AC D AV	配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
282	注射用メイセリン	明治製菓 = 沢井	セフミノクスナトリウム水和物	1g /D. W. 20mL	20mg/2mL +Sal.18mL	5. 5	5. 9	5. 7	5. 5	5. 1	pH变化
				/ D. W. ZOML	+5a1.18ML		100. 0	99. 9	99. 8	99. 7	
				,	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
283	セフメタゾン静注用1g★	三共	セフメタゾールナトリウム	1g /Sal.20mL	20mg/2mL +Sal.18mL	5. 1	5. 8	5. 4	5. 3	4. 9	p H変化/遮光保存
				/ OUT. ZOILE	· oar. roni						
				1g	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
284	セフメタゾン静注用1g	三共	セフメタゾールナトリウム	/Sal. 20mL	+Sal. 18mL	4. 9	5. 7	5. 5	5. 3	5. 0	p H変化
				/ Out : Zonic	· out. Tonic		100.0	100.0	100. 1	99. 9	
				1g	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
284	セフメタゾン静注用1g	三共	セフメタゾールナトリウム	/Sal. 250mL	+Sal. 18mL	5. 0	5. 7	5. 4	5. 2	4. 9	p H変化
				/ 001. 200IIIL	· our. rome		100.0	100.8	101. 1	100. 5	
				100	20mg/2mL	黄褐色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明※	
285	ベストコール静注用1g	武田	セフメノキシム塩酸塩	1g /Sal.20mL	20mg/2mL +Sal.18mL	7. 8	7. 4	7. 5	7. 5	7. 4	】外観変化
				/ Jai. ZoliiL	'Jai. TolliL		100.0	99. 1	98. 1	94. 8	八八 口がで, 2世界 同 C 中生地 タックト ころり C 版 へっぱってん。

<613 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの>

「3] オキサセフェム系抗生物質

				1-	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
286	フルマリン静注用1g	塩野義	フロモキセフナトリウム	/Sal.20mL	+Sal. 18mL	4. 8	5. 5	5. 6	5. 6	5. 6	
				/ OUT. ZOIIL	· oar. roni		100.0	100.0	100. 1	98. 3	
				1.0	20mg/2mL	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	
287	シオマリン静注用1g	塩野義	ラタモキセフナトリウム	/Sal. 20mL	+Sal. 18mL	5. 6	5. 9	6. 1	6. 1	6. 2	残存率低下
				/ Od 1. ZOIIL	· oar. ronic		100.0	98. 6	97. 6	88. 3	

<613 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの>

[4]アミノ糖系抗生物質製剤

		2 112 F =			20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
28	ゲンタシン注60	シェリング・プ	ゲンタマイシン硫酸塩	60mg/1.5mL	+Sal. 18mL	5. 3	5. 5	5. 5	5. 4	5. 4
		7.7			TOAT. TOUL		100.0	100. 1	99. 9	99. 5
					20ma /2ml	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
28	パニマイシン注射液	明治製菓	ジベカシン硫酸塩	100mg/2mL	20mg/2mL +Sal.18mL	7. 2	6.8	6.8	6. 8	6.8
					Out. Tollic		100.0	99. 8	99. 7	100. 3

<613 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの>

[5] ホスホマイシン製剤

		上口			1-	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
2		ホロサイルS静注用(販売中止)	高田 = 塩野義	ホスホマイシンナトリウム	1g /D. W. 20mL	20mg/2mL +Sal.18mL	7. 6	7. 6	7. 6	7. 6	7. 6	販売中止
	,	现元中正) 			/ D. W. ZOME	· oar. roni		100.0	100. 1	99. 8	99. 0	
		L==: \ 0 + 0 - /			0-	00/0I	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
2		ホスミシンSキット2g(販売中止)	明治製菓	ホスホマイシンナトリウム	2g /D. W. 100mL	20mg/2mL +Sal.18mL	7. 5	7. 5	7. 5	7. 5	7. 5	販売中止
	,	奴儿 中亚/			/ D. H. 100IIL	Oar. Tollic		100.0	100. 2	100. 1	100. 1	

⁽注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

				配合剤の	本剤の			外観/pH/残存率				
制制	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合剤	配合直後	3時間	合後 6時間	2.4時間	備考	
								O MIJING	0 11/11/11			
	く613 主としてグラム降	場性・陰性菌に	作用するもの>			[9i] そ(の他					
						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明		
92	フィニバックス点滴静注用0.5g	塩野義	ドリペネム水和物	0. 5g	20mg/2mL	5. 3	5. 7	5. 6	5. 5	5. 2	P H変化	
_	2 1 — 1 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			/Sal. 100mL	+Sal. 18mL		100. 0	100. 9	100. 3	100.0	1	
		- / - BD:// #il		300mg	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明		
93	オメガシン点滴用0.3g	ワイス = 明治製	ビアペネム	/Sal. 100mL	+Sal. 18mL	5. 3	5. 8	5. 6	5. 4	5. 1	p H変化	
				,	041. TOME		100. 0	100. 7	100. 3	100. 7		
		1		500mg	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	_	
94	メロペン点滴用0.5g	大日本住友	メロペネム水和物	/Sal. 100mL	+Sal. 18mL	7. 9	7. 8 100. 0	7. 8 99. 8	7. 8 99. 9	7. 8 99. 0	4	
							100.0	99. 8	99. 9	99.0		
	<613 主としてグラム降	易性・陰性菌に(作用するもの>			[9J]配1	合 剤					
			イミペネム(0.5g)・シラスタチ	0.5-	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明		
95	チエナム点滴用	万有	1 ミペポム(0.5g)・シラスタナ ン(0.5g)	0.5g /Sal.100mL	+Sal. 18mL	7. 3	7. 1	7. 1	7. 0	6. 6	p H変化	
			2 (0.0g)	,	our. rome		100. 0	99. 4	99. 2	98. 6		
			スルバクタムナトリウム	0. 75g	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	含量測定不能(配合剤に分解物生成の可能性あり)	
96	ユナシン-S静注用0.75g	ファイザー	(0.25g)・アンピシリンナトリ ウム(0.5g)	/Sal.5mL	+Sal. 18mL	9. 2	8. 6	8. 5	8. 4	8. 2	▼:経時的にファモチジンピークに重なるピークがわずかに増加したた 定量値を採用できなかったくセフォタックス・ユナシン-S>	
_		+	3.				— *	— *	— *	-*		
	0 2 . ±// > m1		スルバクタムナトリウム		20mg/2mL		無色澄明	無色澄明	無色澄明	白色不溶物生成	┩3 里測足个能・个浴彻生成(饯仔半は測足个可じのりり時间まじは刊足	
3/	スルペラゾン静注用1g	ファイザー	(0.5g)・セフォペラゾンナトリウム(0.5g)	1g	+Sa1. 18mL		6. 0	6. 1	6. 0	5. 9	可、24時間後より混濁) *:配合剤由来のピークがファモチジンピークと重なるため定量不可	
_			7 A (0. 3g)			ANL ++ /7 \36.00	— *	- *	- *	VIV ++ 77 VIV. P.D.		
20	ナルベート E注用0.5-		パニペネム(0.5g)・ベタミプロ	0. 5g	20mg/2mL	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	微黄色澄明	淡黄色澄明	<u>料観変化・p H変化</u> 外観変化・p H変化	
8	カルベニン点滴用0.5g	三共	ン(0.5g)	/Sal. 100mL	+Sal. 18mL	6. 6	6. 4 100. 0	6. 3 100. 4	6. 2 99. 5	5. 7 99. 3	外観変化・pH変化	
_			115	<u> </u>	~~~	[0] = [00.0		
_	くり15 主としてクラム		リケッチア, クラミジアに 	1作用するも(<i>'''</i>		ラサイクリン			1		
		1	II	100mg	20mg/2mL	微黄色澄明	淡黄色澄明 3.9	淡黄色澄明	淡黄色澄明	淡黄色澄明	4	
	点滴静注用ミノマイシン					3.0	3.9	3. 9	3. 9	3. 9	-	
99	71111-7117 T	ワイス = 武田	ミノサイクリン塩酸塩 	/5%Gu1.100mL	+Sal. 18mL				00.4			
9			ミノザイグリン温酸温	/5%Gu1.100mL	+Sal. 18mL		100.0	100. 2	99. 4	99. 6		
99	<617 主としてカビにf		ミノザイグリン塩酸塩	/5%Gul.100mL	+Sal. 18mL	[9 i] ₹(100.0		99. 4	99. 6		
99			ミノザイクリン塩酸塩				100.0		99.4 無色澄明	無色澄明		
			ミノザイクリン塩酸塩 ミカファンギンナトリウム	75mg	20mg/2mL	[9i] そ(100.0 の他 無色澄明 6.0	100.2 無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0		
	<617 主としてカビに作	 作用するもの> 				[9i] その 無色澄明 5.9	100.0 か他 無色澄明 6.0 100.0	無色澄明 6.0 100.2	無色澄明 6.0 100.2	無色澄明 6.0 99.6		
00	<617 主としてカビにf ファンガード点滴用75mg	作用するもの>	ミカファンギンナトリウム	75mg /Sal.100mL	20mg/2mL +Sal.18mL	[9 i] そ(無色澄明 5.9 無色澄明	100.0 か他 無色澄明 6.0 100.0 無色澄明	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明	無色澄明 6.0 99.6 無色澄明		
00	<617 主としてカビに作	 作用するもの> 		75mg	20mg/2mL	[9i] その 無色澄明 5.9	100.0 D他 無色澄明 6.0 100.0 無色澄明 6.0	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1	無色澄明 6.0 99.6 無色澄明 6.1		
00	<617 主としてカビにf ファンガード点滴用75mg	作用するもの>	ミカファンギンナトリウム	75mg /Sal.100mL 75mg	20mg/2mL +Sal.18mL 20mg/2mL	[9 i] そ(無色澄明 5.9 無色澄明	100.0 か他 無色澄明 6.0 100.0 無色澄明	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明	無色澄明 6.0 99.6 無色澄明		
00	<617 主としてカビにf ファンガード点滴用75mg	作用するもの>	ミカファンギンナトリウム	75mg /Sal.100mL 75mg	20mg/2mL +Sal.18mL 20mg/2mL	[9 i] そ(無色澄明 5.9 無色澄明 5.6	100.0 D他 無色澄明 6.0 100.0 無色澄明 6.0	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1 100.1	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1	無色澄明 6.0 99.6 無色澄明 6.1		
00	<617 主としてカビにイファンガード点滴用75mg	作用するもの>	ミカファンギンナトリウム	75mg /Sal.100mL 75mg	20mg/2mL +Sa1.18mL 20mg/2mL +5%Gu1.18mL	[9 i] そ(無色澄明 5.9 無色澄明 5.6	100.0 か他 無色澄明 6.0 100.0 無色澄明 6.0 100.0	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1 100.1	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1	無色澄明 6.0 99.6 無色澄明 6.1		
000	<617 主としてカビにイファンガード点滴用75mg	作用するもの>	ミカファンギンナトリウム	75mg /Sal.100mL 75mg	20mg/2mL +Sa1.18mL 20mg/2mL +5%Gu1.18mL	[9i] その 無色澄明 5.9 無色澄明 5.6	100.0 の他 無色澄明 6.0 100.0 無色澄明 6.0 100.0	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1 100.1	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1 99.2	無色澄明 6.0 99.6 無色澄明 6.1 99.0		
000	< 6 1 7 主としてカビにイファンガード点滴用75mg ファンガード点滴用75mg < 6 2 2 抗結核剤>	作用するもの> アステラス アステラス	ミカファンギンナトリウム	75mg /Sa1.100mL 75mg /5%Gu1.10mL	20mg/2mL +Sa1.18mL 20mg/2mL +5%Gu1.18mL	[9i] その 無色澄明 5.9 無色澄明 5.6	100.0 の他 無色澄明 6.0 100.0 無色澄明 6.0 100.0 まきから 100.0 まきから 100.0 エアジド系製剤	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1 100.1	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1 99.2	無色澄明 6.0 99.6 無色澄明 6.1 99.0		
000	< 6 1 7 主としてカビにイファンガード点滴用75mg ファンガード点滴用75mg < 6 2 2 抗結核剤>	作用するもの> アステラス アステラス	ミカファンギンナトリウム	75mg /Sa1.100mL 75mg /5%Gu1.10mL	20mg/2mL +Sa1.18mL 20mg/2mL +5%Gu1.18mL	[9i] その 無色澄明 5.9 無色澄明 5.6 [2] イソコ 無色澄明 7.0	100.0 の他 無色澄明 6.0 100.0 無色澄明 6.0 100.0 ニアジド系製剤 無色澄明 6.1	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1 100.1 引 無色澄明 6.1 100.6	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1 99.2 無色澄明 6.1	無色澄明 6.0 99.6 無色澄明 6.1 99.0		
00	< 6 1 7 主としてカビにイファンガード点滴用75mg ファンガード点滴用75mg < 6 2 2 抗結核剤>	作用するもの> アステラス アステラス 第一製薬	ミカファンギンナトリウム	75mg /Sa1.100mL 75mg /5%Gu1.10mL	20mg/2mL +Sa1.18mL 20mg/2mL +5%Gu1.18mL 20mg/2mL +Sa1.18mL	[9i] その 無色澄明 5.9 無色澄明 5.6 [2] イソコ 無色澄明 7.0	100.0 の他 無色澄明 6.0 100.0 無色澄明 6.0 100.0 無色澄明 6.0 100.0 こアジド系製剤 無色澄明 6.1 100.0	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1 100.1 引 無色澄明 6.1 100.6	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1 99.2 無色澄明 6.1	無色澄明 6.0 99.6 無色澄明 6.1 99.0		
000	< 6 1 7 主としてカビにイファンガード点滴用75mg ファンガード点滴用75mg < 6 2 2 抗結核剤>	作用するもの> アステラス アステラス 第一製薬	ミカファンギンナトリウム	75mg /Sa1.100mL 75mg /5%Gu1.10mL	20mg/2mL +Sa1.18mL 20mg/2mL +5%Gu1.18mL 20mg/2mL +Sa1.18mL	[9i] その 無色澄明 5.9 無色澄明 5.6 [2] イソコ 無色澄明 7.0	100.0 の他 無色澄明 6.0 100.0 無色澄明 6.0 100.0 年色澄明 6.0 100.0 ニアジド系製剤 無色澄明 6.1 100.0	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1 100.1 付 無色澄明 6.1 100.6	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1 99.2 無色澄明 6.1 100.6	無色澄明 6.0 99.6 無色澄明 6.1 99.0 無色澄明 6.1 100.3		
000	< 6 1 7 主としてカビにイファンガード点滴用75mg ファンガード点滴用75mg < 6 2 2 抗結核剤> イスコチン注 < 6 2 4 合成抗菌剤>	作用するもの> アステラス アステラス 第一製薬	ミカファンギンナトリウム ミカファンギンナトリウム イソニアジド	75mg /Sa1. 100mL 75mg /5%Gu1. 10mL	20mg/2mL +Sa1.18mL 20mg/2mL +5%Gu1.18mL 20mg/2mL +Sa1.18mL	[9i] そ(無色澄明 5.9 無色澄明 5.6 [2] イソコ 無色澄明 7.0	100.0 の他 無色澄明 6.0 100.0 無色澄明 6.0 100.0 二アジド系製剤 無色澄明 6.1 100.0	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1 100.1 計 無色澄明 6.1 100.6 後系製剤 無色澄明	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1 99.2 無色澄明 6.1 100.6	無色澄明 6.0 99.6 無色澄明 6.1 99.0 無色澄明 6.1 100.3		
000	< 6 1 7 主としてカビにイファンガード点滴用75mg ファンガード点滴用75mg < 6 2 2 抗結核剤> イスコチン注 < 6 2 4 合成抗菌剤> シブロキサン注300mg	作用するもの> アステラス アステラス 第一製薬	ミカファンギンナトリウム ミカファンギンナトリウム イソニアジド	75mg /Sa1. 100mL 75mg /5%Gu1. 10mL	20mg/2mL +Sa1.18mL 20mg/2mL +5%Gu1.18mL 20mg/2mL +Sa1.18mL	[9i] そ(無色澄明 5.9 無色澄明 5.6 [2] イソコ 無色澄明 7.0 [1] ピリ 無色澄明 4.3	100.0 の他 無色澄明 6.0 100.0 無色澄明 6.0 100.0 年色澄明 6.0 100.0 アジド系製剤 無色澄明 100.0 ドンカルボン暦 無色澄明 4.5 100.0	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1 100.1 引 無色澄明 6.1 100.6 参系製剤 無色澄明 4.5	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1 99.2 無色澄明 6.1 100.6	無色澄明 6.0 99.6 無色澄明 6.1 99.0 無色澄明 6.1 100.3		
000	< 6 1 7 主としてカビにイファンガード点滴用75mg ファンガード点滴用75mg < 6 2 2 抗結核剤> イスコチン注 < 6 2 4 合成抗菌剤>	作用するもの> アステラス アステラス 第一製薬	ミカファンギンナトリウム ミカファンギンナトリウム イソニアジド	75mg /Sa1.100mL 75mg /5%Gu1.10mL 100mg/2mL	20mg/2mL +Sa1.18mL 20mg/2mL +5%Gu1.18mL 20mg/2mL +Sa1.18mL	[9i] その 無色澄明 5.9 無色澄明 5.6 [2] イソー 無色澄明 7.0 [1] ピリ 無色澄明 4.3	100.0 の他 無色澄明 6.0 100.0 無色澄明 6.0 100.0 こアジド系製剤 無色澄明 6.1 100.0 ドンカルボン西 無色澄明 4.5 100.0	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1 100.1 計 無色澄明 6.1 100.6 後系製剤 無色澄明 4.5 99.7	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1 99.2 無色澄明 6.1 100.6	無色澄明 6.0 99.6 無色澄明 6.1 99.0 無色澄明 6.1 100.3		
000 001 002	<617 主としてカビにイファンガード点滴用75mg ファンガード点滴用75mg く622 抗結核剤> イスコチン注 <624 合成抗菌剤> シプロキサン注300mg <625 抗ウィルス剤>	作用するもの> アステラス アステラス 第一製薬 パイエル = 明治 製菓	ミカファンギンナトリウム ミカファンギンナトリウム イソニアジド シプロフロキサシン	75mg /Sa1.100mL 75mg /5%Gu1.10mL 100mg/2mL 300mg/150mL	20mg/2mL +Sa1.18mL 20mg/2mL +5%Gu1.18mL 20mg/2mL +Sa1.18mL 20mg/2mL +Sa1.18mL	[9i] その 無色澄明 5.9 無色澄明 5.6 [2] イソニ 無色澄明 7.0 [1] ピリ 無色澄明 4.3	100.0 の他 無色澄明 6.0 100.0 無色澄明 6.0 100.0 エアジド系製剤 無色澄明 6.1 100.0 ドンカルボン暦 4.5 100.0 の他	# 色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1 100.6 数系製剤 無色澄明 4.5 99.7	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1 99.2 無色澄明 6.1 100.6	無色澄明 6.0 99.6 無色澄明 6.1 99.0 無色澄明 4.5 99.6		
000 001 002	< 6 1 7 主としてカビにイファンガード点滴用75mg ファンガード点滴用75mg < 6 2 2 抗結核剤> イスコチン注 < 6 2 4 合成抗菌剤> シブロキサン注300mg	作用するもの> アステラス アステラス 第一製薬	ミカファンギンナトリウム ミカファンギンナトリウム イソニアジド	75mg /Sa1.100mL 75mg /5%Gu1.10mL 100mg/2mL	20mg/2mL +Sa1.18mL 20mg/2mL +5%Gu1.18mL 20mg/2mL +Sa1.18mL	[9i] その 無色澄明 5.9 無色澄明 5.6 [2] イソー 無色澄明 7.0 [1] ピリ 無色澄明 4.3	100.0 の他 無色澄明 6.0 100.0 無色澄明 6.0 100.0 こアジド系製剤 無色澄明 6.1 100.0 ドンカルボン西 無色澄明 4.5 100.0	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1 100.1 計 無色澄明 6.1 100.6 後系製剤 無色澄明 4.5 99.7	無色澄明 6.0 100.2 無色澄明 6.1 99.2 無色澄明 6.1 100.6	無色澄明 6.0 99.6 無色澄明 6.1 99.0 無色澄明 6.1 100.3		

注)遮光下に配合変化試験を実施したものには製品名の後に★を付した

坦動	44- 4			配合剤の	本剤の			外観/pH/残存率			
掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合剤	配合直後	3時間	5後 6時間	2.4時間	備考
	<629 その他の化学療法	:剤>				[Oi] その		O WITH	O My (M)	E 7 P(A)	
					20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
304	ジフルカン静注液0.2%	ファイザー	フルコナゾール	200mg/100mL	+Sal. 18mL	5. 7	5. 9	5. 9	5. 9	5. 9	
							100. 0	99. 5	99. 7	99. 4	
					20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
305	プロジフ静注液200	ファイザー	ホスフルコナゾール	200mg/2.5mL	+Sal. 18mL	8. 9	7. 3	7. 3	7. 3	7. 2	
				Zoong/ Z. oni	+5a1.18mL		100. 0	100. 8	100. 4	100. 3	
					20mg/2mL	チンダル現象*	チンダル現象	チンダル現象	チンダル現象	チンダル現象	外観判定不能(チンダル現象)
306	フロリードF注	持田	ミコナゾール	200mg/20mL	+Sal. 18mL	4. 4	4. 9	4. 9	4. 9	4. 9	*:配合前にも同様の現象が見られることは当該配合試験でなく、別途に
							100. 0	99. 6	99. 5	98. 6	市販品の観察により確認。
	<639 その他の生物学的]製剤>				[9i] そ(の他				
				100万国際単位	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
307	フエロン	東レ = 第一製薬	インターフェロンβ	/Sol. 2mL	+Sal. 18mL	5. 3	6. 0	6. 0	6. 0	6. 0	
				/ 001. ZIIIL	· our. rome		100.0	100. 2	100. 3	99. 5	
		/ \. \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\	100万単位	20mg/2mL	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明		
308	イムノマックスーγ注100		インターフェロン γ-1a (遺伝 子組換え)		+Sal. 18mL	6. 7	6. 5	6. 5	6. 5	6. 5	
		1	1 144 15 70 /	/ 5/. TIIL	ou ronic		100. 0	99. 7	99. 9	98. 9	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

ガスター注射液 20mg <単剤配合>

1. 試験方法

[1] 配合方法

本剤と配合剤の配合方法は、表に示す「本剤の使用量」「配合剤の使用量」に示す比率にて配合

[2] 保存条件および試験項目

1) 保存条件

本剤と配合剤を配合した後、原則として室温散光にて保存(遮光保存した場合は製品名に★を付し、備考欄に遮光保存と記載)

2) 試験項目

外観: 配合直後、3時間、6時間、24時間後に 目視にて外観の変化を観察

pH: 配合直後、3時間、6時間、24時間後に 日局一般試験法 pH試験法 に準じてpHを測定

含量および残存率: 配合直後、3時間、6時間、24時間後に 配合溶液中のファモチジン(本剤の薬効成分)含量を液体クロマトグラフ法により測定。

更に測定含量に基づき、配合直後の含量を100%とした残存率を算定。 ただし、配合後に外観変化が認められた場合、以後の定量を実施せず。

2. 備考欄の記載事項

[1] 配合変化試験が標準と異なる場合の注記

標準:ガスター注射液(20mg/2mL)を日局生理食塩液18mLに希釈して他の薬剤と配合し、室温散光下24時間の外観・pH・含量(残存率)を測定。

(ただし、配合薬が輸液類の場合は、ガスター注射液を希釈することなく直接配合)

(標準でない場合の例:「配合直後の溶解のみ」「pH・残存率は測定せず」「6時間後までのデータ」「48時間までのデータ」)

[2] 変化が確認された場合の注記

変化ありとした場合:配合後24時間までの観察で「外観変化」・「pH変化(0.5以上)」・「残存率低下(90%未満)」のいずれかに該当する場合 (記入要領:原則として「外観変化」・「pH変化」・「残存率低下」。ただし、外観変化の極端な事例のみ「結晶析出」・「沈殿生成」と記載)

[3] その他特記事項(参考情報)

溶解順の注意、配合剤添付文書の注意など

《参考》

- * 残存率の測定できなかった配合変化試験は下記の通り。
 - ① 含量は測定できないが、「変化あり」と判断できる薬剤:セフォタックス注射用1g、ユナシン-S静注用0.75g HPLCの定量において、配合剤由来物質のピークがファモチジンと重なってしまい、定量は不可。 ただし、当該ピークが経時的に増加していくことから、配合剤の分解物質が増加しているものと考えられる。
 - ② 含量を測定できず、「変化あり」「変化なし」の判断ができない薬剤:スルペラゾン静注用1g*、セフォビッド注射用1g*、注射用ビクシリン(*:セフォビッドは6時間後、スルペラゾンは24時間後に外観変化を起こし、その時点から外観による「変化あり」の判定は可能)

HPLCの定量において、配合剤由来物質のピークがファモチジンと重なってしまい、定量は不可。 当該ピークには特段の変化が確認できず、配合剤由来物質が一定量と考えられるので判定不可。

- ③ 初回試験では含量を測定できなかったが、検討の過程で含量測定が可能となった薬剤:パンスポリン静注用1g 初回試験では定量不可であったが、その後の定量法検討により含量測定可能となった。
- * 配合剤そのものの性質により外観変化判定不能の薬剤は下記の通り(配合剤そのものの外観が判定不能の原因)
 - ① 濃色もしくは乳濁のため外観変化が判断できない薬剤: イントラファット注20%、イントラリポス注10%、イントラリポス注20%、フェジン、フェリコン、ミキシッドーL、リメタゾン、ロピオン注
 - ② チンダル現象が認められるため外観変化が判断できない薬剤:フロリードF注

【配合上の留意点】 本剤1アンブル(20mg/2ml)を他の薬剤(輸液・補液を除く)と配合する場合には、 日局生理食塩液又は日局5%ブドウ糖注射液にて20mlに希釈すること。

掲載番号	松油刀	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の	本剤の		外	観/p H/残有	F率 合後		備考
番号	輸液名	配合刑名	製品名	メーカー名	队分名	使用量	使用量	配合前	配合直後	3時間	6時間	2.4時間	偏行
			1				00 (0.1	無色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明		微黄色澄明	60 - 4
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	5. 1 100. 0	5. 1 100. 0	5. 1 100. 8	5. 1 98. 3	外観変化
		エレ						微黄色澄明	100.0	100.0	100. 8	90. 3	1
		メ	アミカリック	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解質	500mL		5. 1	50.44				
		ン			(17				配合方法:	ケ(500mL)にエレ	メンミック注 1 智	≘(2mL)を配合し .	
		ミッ	エレストラック注	味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜	2mL		赤褐色澄明			膏(20mg/2mL)を配		
		ク	エレメンミック注	ファルマ	鉛水和物配合剤(1)	ZML		5. 4	-				
		注			Į.		II.	1	淡黄褐色澄明			微黄色澄明	
			アミカリックとエレメ	ンミック注の混合液(対照液)				5. 1				外観変化
				1	1		1	/m /7 ™ DD	W # 48 7 20 RB	W + 10 7 % no	W # 48 7 % PD	#L # 7 % PD	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	無色澄明 5.9	次寅梅巴/ 5.1	次寅槆巴/	淡黄褐色澄明 5.1	微黄色澄明 5.1	
	ア		77 / AZATIKZONIS	, , , , , ,	, , , , , ,		Zonig/ Znic	0.0	100.0	100. 0	100.0	99. 4	71 50 2 10
	ミ カ	3			アミノ酸・糖・電解質			微黄色澄明			•	•	
1	IJ	ネ	アミカリック	テルモ = 田辺	アミノ 阪・椐・电胜貝 (1)	500mL		5. 1	配合方法:				
	ÿ	ラリ						土坦各淡田	アミカリック		ラリン注 1 管 (2m		
	Ź	シ	ミネラリン注	日本製薬 = 武田	塩化マンガン・硫酸亜	2mL		<u>赤褐色澄明</u> 5.3	更にガスタ-	一注射液20mg 1 管	膏(20mg/2mL)を配	合した。	
		注	C11-7777	口不及来 民田	鉛水和物配合剤(1)	ZIIIL		0.0	1				
									淡黄褐色澄明			微黄色澄明	
			アミカリックとミネラ	リン注の混合液(対照	(液)				5. 1				外観変化
							I	無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	5.1	5. 1	5. 1	5. 1	1
		ビタ							100.0	100.3	100. 3	99. 1	
		ジ			アミノ酸・糖・電解質	500 1		微黄色澄明					
		エ	アミカリック	テルモ = 田辺	(1)	500mL		5. 1	配合方法:				
		クト						黄色澄明※					トB液(5mL)をこの順に加え、順次混和した後、
		'	ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	高カロリー輸液用総合 ビタミン剤(7)	A液(5mL)・ B液(5mL)		5. 1%	ガスター注象	的液ZUMg I 官 (ZU	lmg/2mL)を配合し	/ C 。	
					C / C / H1 (1)	D/K (OIIIL)							
		1		1	T I		I	無色澄明	※	※	淡黄褐色澄明	微黄色澄明	1
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5.9	7.1	7.1	7.1	7. 2	
		ェ					<u> </u>		100.0	101. 2	99. 7	99. 2	
	ア	レ		味の素 = 味の素	高カロリー輸液用総合	200 1		無色澄明					
	Ξ.	*	アミニック	ファルマ	アミノ酸製剤(3)	200mL		7. 1	配合方法:				
2	i i	ンミ					1	赤褐色澄明	アミニック(2		ンミック注1管(2]した後、
	ック	ッ	エレメンミック注	味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜	2mL		5. 4	・ 史にガスタ-	一汪射液20mg 1 管	膏(20mg/2mL)を配	合した。	
		ク注		ファルマ	鉛水和物配合剤(1)								
		/王			. mz >+\						淡黄褐色澄明	微黄色澄明	
			アミニックとエレメン	ミック汪の混合液(対	照後)				7. 1	7. 1	7. 1	7. 2	外観変化
I	i					II .		1	1				

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

【配合上の留意点】 本剤1アンブル(20mg/2mL)を他の薬剤(輸液・補液を除く)と配合する場合には、 日局生理食塩液又は日局5%ブドウ糖注射液にて20mLに希釈すること。

							1.44.5		51	観/p H/残る	字率		
掲載	輸液名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の	本剤の	町 会前			合後		備考
置写						使用量	使用量	配合前	配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
	1	1		1	1	1	1	無色澄明	火娄坦岳洛阳	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	微黄色澄明	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	無巴拉明 6.0	次與构巴拉明 5.6	次與物色应明 5.5	- 次異物巴拉明 5.5	5.5	
		프					G,		100.0	100.0	99. 7	100. 5	
		レメ	アミノトリパ1号	大塚工場 = 大塚製	アミノ酸・糖・電解質			無色澄明 5.5	配合方法:				
		Ś	7 27 1 9/1 / 5	薬	(2-1)	下室(600mL)		0. 0		パ1号の上室(2	50mL)・下室(600i	mL) を混合した後、	
	1			味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜			<u>赤褐色澄明</u> 5.4	エレメンミ	ック注1管(2mL)	を配合し、		
		ック	エレメンミック注	ファルマ	鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 4	更にガスタ	一注射液20mg 1	管(20mg/2mL)を酢	己合した。	
		注			<u> </u>		1		淡黄褐色澄明	1	1	微黄色澄明	
		,	アミノトリパ1号とエレ	メンミック注の混合	液 (対照液)				5. 6				外観変化
				1			1	無色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	微黄色澄明	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6.0	- 次與特色/2019 5. 6	次與1旬已沒明 5.6	- 次與何已 <i>也明</i> 5.5	5.5	外観変化
		_							100.0	99. 2	99. 9	98. 9	
		ミネ	アミノトリパ1号	大塚工場 = 大塚製	アミノ酸・糖・電解質			<u>無色澄明</u> 5.5	配合方法:				
		ラ	7 27 1 9/1 / 5	薬	(2-1)	下室(600mL)		0. 0		パ1号の上室(2	50mL)・下室(600i	mL) を混合した後、	
		IJ			塩化マンガン・硫酸亜			赤褐色澄明	ミネラリン	注1管(2mL)を配	己合し、		
		ン 注	ミネラリン注	日本製薬 = 武田	鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 3	更にガスタ	一注射液20mg 1	管(20mg/2mL)を酢	己合した。	
		土			1	<u> </u>	1	1	淡黄褐色澄明			微黄色澄明	
			アミノトリパ1号とミネ	・ラリン注の混合液((対照液)				5. 6				外観変化
				1			1	無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6.0	5. 6	5. 5	5. 5	5. 5	
		Ĕ					G,		100.0	99.8	99.8	99. 3	
		タ		大塚工場 = 大塚制	アミノ酸・糖・電解質	上室(250ml)。		無色澄明	配合方法:				
		ジェ	アミノトリパ1号	薬	(2-1)	下室(600mL)		5. 6	アミノトリ			mL) を混合した後、	
		_ ク											の順に加え、順次混和した後、
	ア	۲	12 5 22 - 5 1		高カロリー輸液用総合	A液(5mL)・		黄色澄明 注			Omg/2mL)を配合し カトム液の外観		ごタジェクトB液の外観は黄色澄明
	= /		ビタジェクト テルモ = 日本化薬 同カロリー制 ビタミン剤 (7)	ビタミン剤(7)	B液(5mL)		4.9 ^{注2}					クトB液のpHは3.5	
3	,							無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
3	IJ	オ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	5. 6	5. 6	5. 5	5. 5	
	パ 1							Ann Az No no	100.0	98. 6	98. 5	98. 2	
	븅	ツ カ	アミノトリパ1号	大塚工場 = 大塚製		上室(250mL)·		<u>無色澄明</u> 5.5	配合方法:				
		M	, , , , , , , , ,	薬	(2-1)	下室(600mL)			アミノトリ			nL) を混合した後、	
		V	±±>	大塚工場 = 大塚製	高カロリー輸液用総合	1号(凍乾)・		黄色澄明					/注1管(4mL)を配合し、
		注	オーツカMV注	薬	ビタミン剤(2)	2号 (4mL)		6. 0	カスター注	射液20mg 1 管(2)	Omg/2mL)を配合し	た。	
								無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
		ネ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	5. 6	5. 5	5. 5	5. 5	4
		オマ				. +	1	無色澄明	100. 0	99. 4	99. 3	99. 5	
		ラル ミチ	アミノトリパ 1 号	大塚工場 = 大塚製	アミノ酸・糖・電解質 (2-1)	上室(250mL)· 下室(600mL)		5.5	配合方法:				
		シソ		*	(4 1)	i 主 (UUUIIIL)	-					mL)を混合した後、	•
			ネオラミン・マルチV	日本化薬 = 科研	高カロリー輸液用総合	1瓶				ラミン・マルチ 一注射液20mg 1	V1官を溶解し、 管(20mg/2mL)を酢	合した。-	
			1.3 7 7 7 7 7	F-1-107K 1410	ビタミン剤(4)	1 //100							
		ア	ガフター注針だ200~	77==7	ファエエジン		20m~ /2ml	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
		デ 注ホ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	5. 6 100. 0	5. 6 99. 3	5. 6 100. 5	5. 5 99. 7	+
		4 ス		大塚工場 = 大塚製	アミノ酸・糖・電解質	上室(250ml)。		無色澄明			100.0		
		0 1	アミノトリパ1号	薬	(2-1)	下室(600mL)		5. 6	配合方法:	.81 □ Ø L 🖶 Ø	E0ml) - 下中 /000	*************************************	
		m L g ⊐		1	<u> </u>	_ :,	1	無色澄明			50mL)・ト室(600i 1管(40mg/2mL)を	nL)を混合した後、 ≂配合し.	`
		ı	アデホスーLコーワ注 40mg	興和	アデノシン三リン酸二	40mg/2mL		9. 2			音 (40mg/2mL) を酢		
		ワ	40mg	<u> </u>	ナトリウム水和物		<u> </u>						
		ア	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン	_	20mg/2mL	<u>無色澄明</u> 6.0	無色澄明 5.7	無色澄明 5.7	無色澄明 5.7	無色澄明 5.6	-
			ハハァ /エが/攻ZUIIIS	, ^ , , ^	,, ,,,,,		ZVIIIB/ ZIIIL	0.0	100.0	99.9	99. 5	98.4	†
		射フ		大塚工場 = 大塚製	アミノ酸・糖・電解質	上室(250ml)。		無色澄明		•	•	•	•
		液イ	アミノトリパ 1 号	薬	(2-1)	下室(600mL)	1	5. 6	配合方法:	パ1年の 1 中 (0)	50ml).下索/600	mL) を混合した後、	
		IJ	75 / 7 . // \ \					無色澄明			50ML)・ト至 (6001 (250mg/10mL)を酉		•
		ン 注	アミノフィリン注射液 (販売中止)	アボット	アミノフィリン水和物	250mg/10mL		9. 2			管 (20mg/2mL) を酉		
- 1		/ <u>T</u>	(水)じヤエ/	1			1						

【配合上の留意点】 本剤1アンブル(20mg/2mL)を他の薬剤(輸液・補液を除く)と配合する場合には、 日局生理食塩液又は日局5%ブドウ糖注射液にて20mLに希釈すること。

						日本対の	+#0		外	観/pH/残存	率			
載号	輸液名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	配合前			合後		備考	
7						医用量	医用	HL CI III	配合直後	3時間	6時間	2 4 時間		
$\neg r$								無色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	微黄色澄明		
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	5. 6	5. 5	5. 5	5. 5	外観変化	
		I					<i>3,</i>		100.0	100. 2	99. 6	99. 9		
		レ		士塚工場 - 士塚制	アミノ酸・糖・電解質	F 宏 (300ml) .		無色澄明						
		У	アミノトリパ2号	薬	(2-2)	下室(600mL)		5. 6	配合方法:					
		ンミ						+48 7 38 00		バ2号の上室(30 ック注1管(2mL)	0mL)・下室(600ml	L)を混合した後、		
		ッ	エレメンミック注	味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜	2mL		<u>赤褐色澄明</u> 5.4			を配合し、 (20mg/2mL)を配	合1.た。		
		ク	エレアンマックル	ファルマ	鉛水和物配合剤(1)	ZIIIL		3.4		1207777	- (= ····g, = ···= , C AB			
		注					Į.	1	淡黄褐色澄明			微黄色澄明		
			アミノトリパ 2 号とエレ	メンミック注の混合	液 (対照液)				5. 6				外観変化	
			1				00 (0.1	無色澄明	淡黄褐色澄明		淡黄褐色澄明	微黄色澄明	u en ÷ «	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	5. 6	5. 6	5. 5	5. 5	外観変化	
		_						無色澄明	100.0	100. 1	99. 7	100. 3		
		ミネ	アミノトリパ2号	大塚工場 = 大塚製	アミノ酸・糖・電解質			5.6	配合方法:					
		ラ	, , , , , , , , , , , ,	楽	(2-2)	下室(600mL)		0.0		パ2号の上室(30	OmL)・下室(600ml	L)を混合した後、		
		ij			たルランゼン 75野五			赤褐色澄明	ミネラリン	注1管(2mL)を配	合し、			
		ン 注	ミネラリン注	日本製薬 = 武田	塩化マンガン・硫酸亜 鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 3	更にガスタ	一注射液20mg 1 管	膏(20mg/2mL)を配	配合した。		
		注			2477714 (XIII) II 711 (17									
	7		アミノトリパ2号とミネ	ニリンオの海人は(+1 027 :+ \				淡黄褐色澄明 5.6			微黄色澄明	 外観変化	
	ξ.		アミノトリハ2亏とミイ	・フリン注の混合液(对照 次)				5. 0	7 FBLSC ID				
	1							無色澄明	黄色澄明	黄色澄明				
1	トリ		ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	5. 6	5. 5	5. 5	5. 5		
	パ	Ľ							100.0	99. 8	99. 3	98. 6		
	2	タジ		大塚工場 = 大塚製	アミノ酸・糖・電解質	上室(300mL)・		無色澄明	配合方法:					
	号	ī	アミノトリパ2号	薬	(2-2)	下室(600mL)		5. 6			OmL)・下室(600ml			
		クー						黄色澄明 注			L)、ヒダンェクト mg/2mL)を配合し		D順に加え、順次混和した後、	
		1	ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	高カロリー輸液用総合			東巴 <i>拉明</i> 4.9 ^{注2}					タジェクトB液の外観は黄色澄明	
				7,72 11,10,10	ビタミン剤(7)	B液(5mL)		4. 3	1	注2: ビタジェ	クトA液のpHla	t6.2、ビタジェ?	フトB液のpHは3.5	
	ľ							無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明		
		 	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	5. 6	5. 6	5. 5	5. 5		
		ĺ							100.0	99. 3	99. 1	98. 6		
		ッ	77.41.11.80	大塚工場 = 大塚製	アミノ酸・糖・電解質	上室(300mL)·		無色澄明	1					
		カ M	アミノトリパ2号	薬	(2-2)	下室(600mL)		5. 6	配合方法:	パュニの ト安 /20	Oml) 。 下京 (600ml			
		V						黄色澄明			0mL)・下室(600ml 号(4mL)にて溶解し		注 1 管 (4mL) を配合し、	
		注	オーツカMV注	大塚工場 = 大塚製				6.0			mg/2mL)を配合し			
				采	ビタミン剤(2)	2号 (4mL)			1					
								無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明		
	Ī				ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	5. 6	5. 5	5. 5	5. 5		
		→	ガスター注射液20mg	アステラス	7, 2, 22									
		ネナマ	ガスター注射液20mg	アステラス	J / L / J J			Arr. 17 130 E.C.	100.0	100.0	101.6	100. 0		
		オマラル		-	アミノ酸・糖・電解質			無色澄明		100. 0	101.6	100.0		
		オマラルチ	ガスター注射液20mg アミノトリパ2号	-		上室(300mL)· 下室(600mL)		無色澄明 5.6	配合方法:					
		オマラル		-	アミノ酸・糖・電解質 (2-2)				配合方法: アミノトリ		OmL)・下室(600ml			
		オマラルチ		-	アミノ酸・糖・電解質				配合方法: アミノトリ これにネオ	パ2号の上室(30 ラミン・マルチ\	OmL)・下室(600ml	L)を混合した後、		

(注)製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

【配合上の留意点】 本剤1アンブル(20mg/2mL)を他の薬剤(輸液・補液を除く)と配合する場合には、 日局生理食塩液又は日局5%ブドウ糖注射液にて20mLに希釈すること。

-						日本村の	+#0		外	観/p H/残存	平率		
掲載 番号	輸液名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	配合前			合後		備考
4.7						医 用量	K/11=	HC EI 81	配合直後	3時間	6時間	2.4時間	
								無色澄明	微赤褐色澄明	微赤褐色澄明	微赤褐色澄明	微赤褐色澄明	
		ェ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6.0	6.7	6.6	6.6	6.6	
		レ	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				g,		100.0	99. 8	99. 8	98. 9	
		メン		士坛工場 - 士坛制	アミノ酸・糖・電解質								
		\	アミノフリード	薬	(2-3)	500mL			配合方法:				
		ッ						10年4月4月28日	アミノフリ			1 管 (2mL) を配合し	. ,
		ク 注	エレメンミック注	味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜	2mL		<u>暗褐色澄明</u> 5.4	更にガスタ	一注射液20mg 1 f	膏(20mg/2mL)を配	合した。	
		7	エレバンミックル	ファルマ	鉛水和物配合剤(1)	ZIIIL		0. 4					
								無色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	
		,	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	6. 6	6. 6	6. 6	6. 6	
		ミネ						Ann 27 130 00	100.0	100. 0	99. 9	98. 9	
		ネ ラ	アミノフリード	大塚工場 = 大塚製	アミノ酸・糖・電解質	500mL		<u>無色澄明</u> 6.7					
		ソ	7 2 7 9 1	薬	(2-3)	JOOIIL		0. 7	配合方法:				
		ン 注			15 11 12 12 12 12			赤褐色澄明			ネラリン注1管 ((20mg/2mL)を配		
		/_	ミネラリン注	日本製薬 = 武田	塩化マンガン・硫酸亜 鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 3	更にカベダ	—/王州/攻ZUIIIg I]	B (ZUIIB/ ZIIIL) を自じ	5 D U / E .	
					317 717 17 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11								
			1° - 5 > 64 > 700				00/01	無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
		Ľ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	6. 7 100. 0	6. 6 100. 1	6. 6 100. 2	6. 5 98. 5	
		タ							100.0	100.1	100. 2	30. 3	
		ジェ	アミノフリード	大塚工場 = 大塚製	アミノ酸・糖・電解質 (2-3)	500mL			配合方法:				
		ク		*	(Z-3)						タジェクトA液(lmg/2mL)を配合し		フトB液(5mL)をこの順に加え、順次混和した後、
	アミ	,			高カロリー輸液用総合	A液(5mL)・ B液(5mL)		黄色澄明 注					タジェクトB液の外観は黄色澄明
5 フ			ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	ビタミン剤(7)			4.9 ^{注2}					フトB液のpHは3.5
	フ							無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
	'n		ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6.0	6.7	6.6	6.6	6. 5	
	١̈́	1	1227794211110						100.0	99. 5	99. 5	98. 6	
	·	Ÿ		士虎工場 - 士垸制	アミノ酸・糖・電解質			無色澄明					
			アミノフリード	薬	(2-3)	500mL		6. 7	配合方法:				
		M V						# 4 % 10	アミノフリ				こて溶解したオーツカMV注1管(4mL)を配合し、
		24	オーツカMV注	大塚工場 = 大塚製	高カロリー輸液用総合	1号(凍乾)·		黄色澄明 6.0	ガスター注	射液20mg 1 管(20	mg/2mL)を配合し	た。	
			7 771VI V /L	薬	ビタミン剤(2)	2号(4mL)		0.0					
								無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	6. 6	6. 6	6. 6	6. 5	
		ネ オマ						6- 6- 17- AD	100.0	99. 5	99. 5	98. 5	
		ラル	アミノフリード	大塚工場 = 大塚製	アミノ酸・糖・電解質	500mL		<u>無色澄明</u> 6.7					
		ミチ	7 5 7 7 9 - 1	薬	(2-3)	JOOIIL		0. /	配合方法:				
		ン V ・										チV1管を溶解し <i>キ</i>	•
			ネオラミン・マルチV	日本化薬 = 科研	高カロリー輸液用総合 ビタミン剤(4)	1瓶			」 ガスター注	がZZUIIIS I 官(ZU	lmg/2mL)を配合し	120	
					レアベノ月!(*/								
		1.3	17-6 > 01-7-00				00 (0 :	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
		ビタ _	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	6. 7 100. 0	6. 6 99. 1	6. 6 99. 4	6. 5 99. 6	
		500						無色澄明	100.0	99. 1	99. 4	99.0	
		≅ 0	アミノフリード	大塚工場 = 大塚製	アミノ酸・糖・電解質	500mL		6. 6	1				
		. m		采	(2-3)				配合方法:	_ K (500ml \ 1− ⊔	力シ,こい 注射法[500mg 1 毎 /500m~/	2ml) たhn ラ ア 浪和 L た 終
		射			, .			無色澄明			ダンミン注射液 管(20mg/2mL)を配		2mL)を加えて混和した後、
		液	ビタシミン注射液500mg	武田	アスコルビン酸	500mg/2mL		6. 6	4			: - *	
			L	<u>┃</u> -カー名は試験当時の			/	<u> </u>				duli C. A. I. Sale	は添付溶解液を示す。

【配合上の留意点】 本剤1アンブル(20mg/2mL)を他の薬剤(輸液・補液を除く)と配合する場合には、 日局生理食塩液又は日局5%ブドウ糖注射液にて20mLに希釈すること。

					- 4 -	1.41.0		外	観/pH/残存	率		
輸液名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	配合前					備考
7					使用重	使用重	配合制	配合直後	3時間	6時間	2 4 時間	
			1	-	ı	F	無色澄明	※	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	微黄色澄明	T
		ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	5. 9	5. 9	5. 9	5. 9	外観変化
	エレ						Amr /2 \20 00	100.0	99. 6	100. 9	99. 0	
	メ	アミノレバン	大塚工場 = 大塚製	肝不全用アミノ酸製剤	500mL		無色澄明 5.9	┨				
	シ	, , , , , ,	薬	(1)	OGGINE		0. 3	配合方法:	>. (E00ml) /= T /	メンミック注 1 년	☆/0…l〉 ≠配合Ⅰ	
	1	_, ,, , , ,,,	味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜	0.1		赤褐色澄明	更にガスタ	ー注射液20mg 1 f	テクラミック注 「 管(20mg/2mL)を配	ョ (ZIIIL) を配っし、 !合した。	•
	ック	エレメンミック注	ファルマ	鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 4	-				
	注			1	淡黄褐色澄明			微黄色澄明				
		アミノレバンとエレメ	ンミック注の混合液(対照液)				5. 9				外観変化
					l		無色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	微黄色澄明	
ア		ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	5. 9	5. 8	5. 9	5. 8	外観変化
į	3						無色澄明	100.0	100. 2	99. 8	98. 9	
/	ネ	アミノレバン	大塚工場 = 大塚製	肝不全用アミノ酸製剤	500mL		<u>無色短明</u> 5.9					
レバ	ネ ラ		楽	(1)				- 配合方法: アミノレバ	ン(500ml)にミネ	·ラリン注1管(2n	1)を配合し	
シ	リン	ミネラリン注	日本製薬 = 武田	塩化マンガン・硫酸亜	2mL		赤褐色澄明 5.3			管(20mg/2mL)を配		
	注	ミイブリン注	口本袈裟 - 武田	鉛水和物配合剤(1)	ZIIIL		5. 3	1				
						•	•	淡黄褐色澄明			微黄色澄明	
		アミノレバンとミネラ	リン注の混合液(対照	液)				5. 9				外観変化
							無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
	Ĕ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	5. 8	5. 9	5. 9	5. 8	
	タ						無色澄明	100.0	99. 3	100. 6	98. 6	
	ジェ	アミノレバン		肝不全用アミノ酸製剤	500mL		5.9					
	2		薬	(1)				- 配合方法: - アミノレバ	ン(500ml)にビタ	ジェクトΔ液(5n	1) ビタジェク	トB液(5mL)をこの順に加え、順次混和した後、
	, ,	ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	高カロリー輸液用総合	A液(5mL)・		黄色澄明※ 5.9※)mg/2mL)を配合し		下した(one)をこの展に加え、順久疾者でに及い
		Lタンエット	アルモ - 日本化業	ビタミン剤(7)	B液(5mL)		5. 9%	1				
ı	1				ı		₩ A No no	沙土祖在沙田	沙土祖在沙田	沙土祖在沙田	₩±4.200	
		ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	無色澄明 5.9	次	次 東 福 巴 泣 明 6.9	淡黄褐色澄明 6.9	微黄色澄明 6.9	_ 外観変化
	ェ	2277	, , , , , ,	, , , , , ,		24118/ 21112	0.0	100.0	100.1	98. 9	98. 6	71 50, 210
	レ		士塚工場 - 士塚制	高カロリー輸液用総合			無色澄明					
	y	アミパレン	薬	アミノ酸製剤(4)	400mL		6. 9	配合方法:				
	ンミ						赤褐色澄明	アミパレン		ンミック注 1 管		
	ッ	エレメンミック注	味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜	2mL		5.4	更にガスタ	一注射液20mg 1 f	管(20mg/2mL)を配	合した。	
	ク		ファルマ	鉛水和物配合剤(1)								
	注							淡黄褐色澄明			微黄色澄明	
		アミパレンとエレメン	ミック注の混合液(対	照夜)				6. 9				外観変化
			1				無色澄明	淡黄褐色滑明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色滑明	微黄色澄明	
		ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	6. 9	6. 9	6. 9	6. 9	外観変化
ア			1				description with the	100.0	100. 0	99. 1	99. 7	
ミパ	2	アミパレン	大塚工場 = 大塚製	高カロリー輸液用総合	400mL		無色澄明 6.9	-				
パレ	ネラ	, , , , , ,	薬	アミノ酸製剤(4)	400IIIL		0. 9	配合方法:	(400 1) (- 1		± =	
ン	IJ			塩化マンガン・硫酸亜			赤褐色澄明			リン注1管(2mL) ラ(20mg/2ml) た配		
	注	ミネラリン注	日本製薬 = 武田	2mL		5. 3	文にカスノ	更にガスター注射液20mg 1 管 (20mg/2mL) を配合した。				
	注			鉛水和物配合剤(1)			<u> </u>	沙井坦各洛田	T	T	今	
		アミパレンとミネラリ:	ン注の混合液(対昭液)				<u>淡黄褐色澄明</u> 6.9			微黄色澄明	_ 外観変化
				·								
		1, - +				00 /2 /	無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
	Ĕ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	6. 9 100. 0	6. 9	6. 9	6. 9	4
	タ		+			+	無色澄明	100.0	99. 6	99. 6	99. 4	1
	ジェ	アミパレン	大塚工場 = 大塚製	高カロリー輸液用総合	400mL		6.9	1				
	ク		*	アミノ酸製剤(4)				一配合方法:	(400ml) にどなご	テクトΔ液(5ml)	ビタジェクト	B液(5mL)をこの順に加え、順次混和した後、
	ŀ	.*		高カロリー輸液用総合	A液(5mL)・		黄色澄明※	ガスター注	、元のIIIL)に ロメン 射液20mg 1 管 (20	エクトA液(SIIIL) Dmg/2mL)を配合し	、レスフェント	D/X (SIIIL)でこの順に加え、順久比和した後、
1		ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	ビタミン剤(7)	B液(5mL)		6.9%	4	3.4(20		-	
1	1					. (************************************	1				#生汁 (- 1 /	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

【配合上の留意点】 本剤1アンブル(20mg/2mL)を他の薬剤(輸液・補液を除く)と配合する場合には、 日局生理食塩液又は日局5%ブドウ糖注射液にて20mLに希釈すること。

坦蘇						配合剤の	本剤の		外	観/p H/残存			
番号	輸液名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合前	配合直後	3時間	合後 6時間	2 4 時間	備考
					1		1	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	1
		ウテ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	5. 3	5. 4	5. 4	5. 3	1
	ヴィ	y IJ							100.0	100. 3	99. 9	99. 9	
8	リーシー注		ヴィーンD注	日研	酢酸リンゲル液(ブド	500mL		無色澄明 5.3	配合方法:				
	ン D	注 5	74 2011		ウ糖加)	JOOINE		3. 3		注50mg(50mg/5mL	.)を大塚糖液(500)mL) にて希釈し <i>t</i> :	-後、ガスター注射液20mg 1 管(20mg/2mL)を
	注	0	ウテメリン注50mg	キッセイ	リトドリン塩酸塩	50mg/5mL +5%Gul.500mL		無色澄明 5.3			釈した溶液と配		
	ı	1					1	無各洛四	沙类组各洛阳	沙芋坦各洛田	沙芋坦各淡田	今	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	無色澄明 5.9	次	次 東 橋 巴 凒 明 6.9	淡黄褐色澄明6.9	微黄色澄明 6.9	
		ェ	77777620118	, , , , , , ,	, , , , , ,		(1管)	0.0	100.0	99. 0	99.8	99.0	77 202 10
		レ		大塚工場 = 大塚製	腎不全用アミノ酸製剤			無色澄明					
	キ ド	y	キドミン	薬	(2-1)	200mL		6. 9	配合方法:				
9	E .	ンミ		1				赤褐色澄明			ミック注 1 管 (2ml		た後、
	ン	ッ	エレメンミック注	味の素 = 味の素 ファルマ	塩化マンガン・硫酸亜 鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 4	更にカスタ	一注射液20mg 1 j	管(20mg/2mL)を配	合した。	
		ク 注		77704									
			キドミンとエレメンミッ	カンス	法)				<u>淡黄褐色澄明</u> 6.9	※黄褐色澄明 6.9	淡黄褐色澄明 6.9	微黄色澄明 6.9	
			キドミンとエレバンミ	ファエの混合水 (列照)	/DC/				0. 9	0. 9	0. 9	0. 9	
		,											
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	無色澄明 6.0	黄色澄明 5.5	黄色澄明 5.6	黄色澄明 5.6	黄色澄明 5.6	
		エビ	カスター注射液ZUIIIg	7 7 7 7 7	ファモテンフ		ZUIIIg/ ZIIIL	6. 0	100.0	95. 5	91.9	81. 5	
	к	レタ メジ		그 무 대 _ 그 모 의	維持液(6)/乳酸ナト			無色澄明	100.0	00.0			
	N	シェクト	KN補液3B	大塚工場 = 大塚製薬	リウム・無機塩類・糖	500mL		5. 4	57.4.44				
10	補 液				類剤			赤褐色澄明	配合方法:	B (500mL)にエレ	·メンミック注(2m	nL)、ビタジェク	トA液(5mL)、ビタジェクトB液(5mL)
	3		エレメンミック注	味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜	2mL		5.5		加え、順次混和し		_	
	В			ファルマ	鉛水和物配合剤(1)				カスター注:	射液20mg 1 官 (20)mg/2mL)を配合し	.T= 。	
					高カロリー輸液用総合	A 液 (5ml) ·		黄色澄明*	*:ビタジェ	クトはA液, B>	夜を配合した溶液	の結果を記載し	t <u>-</u>
			ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	ビタミン剤(7)	B液(5mL)		4. 9*	-				
				l			I.						
		ェ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	無色澄明 5.9	淡黄褐色澄明 5.1		淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明 5.1	_
		レ	カスター注射液ZUIIIg	7 7 7 7 7	ファモテンフ		ZUIIIg/ ZIIIL	5. 9	100.0	5. 2 99. 9	5. 2 99. 9	99. 0	-
		メン		味の素 = 味の素	維持液(3)/乳酸ナト			無色澄明		•			
		Ξ.	ソリターT3号	ファルマ	リウム・無機塩類・糖 類剤	500mL		5. 1	和本士士。				
		ック		***				暗赤褐色澄明	配合方法: ソリターT	3号(500mL)にガ	`スター注射液20r	ng 1 管(20mg/2mL)を配合し、エレメンミック注(2mL)を配合した。
		注	エレメンミック注	味の素 = 味の素 ファルマ	塩化マンガン・硫酸亜 鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 3]				
					28.3.16 (28.6 8.7)			無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	1
	٠,		ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	5.1	5.1	5. 2	5. 2	1
	ý	ビ タ							100.0	101.0	99. 2	94. 8	
11	ター	ジ	ソリターT3号	味の素 = 味の素	維持液(3)/乳酸ナト リウム・無機塩類・糖	500mL		<u>無色澄明</u> 5.1	配合方法:				
'''	Ť	ェ ク	797 135	ファルマ	類剤	JOOIIL		3.1	ンリターT3号 (500mL) にガスター注射液20mg 1 管 (20mg/2mL) を配合した後、 ビタジェクトA液 (5mL)、ビタジェクトB液 (5mL) をこの順に加え、順次混和した。				
	3 号	, -			高カロリー輸液用総合	A液(5mL)・		黄色澄明*	ピタシェク	トA液(SML)、C	タンエクトB液	(SML)をこの順に	加え、順次混和した。
	7		ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	ビタミン剤(7)	B液(5mL)		4. 9*	*:ビタジェ	クトの配合前はん	A 液, B 液を配合	心た溶液の結果	を記載した。
								無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
		ネ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	8. 1*	8.1	7.9	7. 9	7. 9	─*配合前はソリタ−T3号とネオフィリン注との配合溶液の ─結果を記載した.
		オフ			維持液(3)/乳酸ナト			無色澄明	100. 0	99. 3	99. 2	97. 8	
		1	ソリターT3号	味の素 = 味の素 ファルマ	リウム・無機塩類・糖	500mL		5.1	57.4.74				
		IJ		7 7 /V X	類剤			America VIII and	配合方法: ソリターT	3号(500mL)にネ	オフィリン注 1 ′	管 (250mg/10mL) ま	配合し、
		ン 注	ネオフィリン注	エーザイ	アミノフィリン水和物	250mg/10mL		無色澄明 9.1	更にガスタ	一注射液20mg 1 f	管 (20mg/2mL) を配	合した。	
						Loome/ Tollic		J. 1	1				
			(1) 1 40 = - 1 1 1 1 1	_ カータけ計除少時の	5 TL 4 55 +1	和今号の /(溶解)	(× 40) a + 0	1 - 53 +b - 55 F	W CLASSIC L. C	0 1 / 1 / 20 0 16 5		delease de la decembra de la compansión	

【配合上の留意点】 本剤1アンブル(20mg/2mL)を他の薬剤(輸液・補液を除く)と配合する場合には、 日局生理食塩液又は日局5%ブドウ糖注射液にて20mLに希釈すること。

12	株式 P 大規 P 大規 P 大規 P 大規 P 大規 P
12	性質性 3時間 6時間 24時間 100
12	6.0 5.1 5.1 5.1 5.1 5.1 100.0 100.2 100.9 100.1 日からには、 100.0 100.2 100.9 100.1 日本の
12	6.0 5.1 5.1 5.1 5.1 5.1 100.0 100.0 100.2 100.9 100.1 日本 100.0 100.1 100.0 100.1
12 12 13 14 15 15 16 16 17 17 18 18 18 18 18 18	 色澄明
12 1 1 1 1 1 1 1 1 1	5.1 配合方法: サンドスタチン注射液50μg 6 管 (300μg/6mL)をソリターT 3 号G (500mL)に混合した後、ガスター注射液20mg 1 管 (20mg/2mL)を配合した。 色澄明
13 日本 13 13 14 15 15 15 15 15 15 15	 配合方法: サンドスタチン注射液50μg 6 管 (300μg/6mL)をソリターT 3 号 G (500mL)に混合した後、 ガスター注射液20mg 1 管 (20mg/2mL)を配合した。 佐澄明 黄色澄明 黄色澄明 黄色澄明 黄色澄明 5.6 5.7 5.8 100.0 97.9 98.2 92.2 佐澄明
サンドスタチン注射液50	<u> </u>
Y	色澄明 黄色澄明 黄色澄明 黄色澄明 6.0 5.6 5.7 5.8 5.8 100.0 97.9 98.2 92.2 色澄明 西舎方法: ソルデム3A(500mL)にシーパラ注(2mL)を加えて混和した後、ガスター注射液20mg 1 管(20mg/2mL)を配合した。 色澄明 黄色澄明 黄色澄明 黄色澄明 6.0 6.1 6.0 5.9 100.0 89.4 86.0 78.0
ガスター注射液20mg アステラス ファモチジン 20mg/2mL 6.5 (表) 2 (mg/2mL 5.5 (mg) 2 (mg) 2 (mg/2mL 5.5 (mg) 2	6.0 5.6 5.7 5.8 5.8 100.0 97.9 98.2 92.2 色澄明 5.8 配合方法: ソルデム3A(500mL)にシーパラ注(2mL)を加えて混和した後、ガスター注射液20mg 1管(20mg/2mL)を配合した。 色澄明 黄色澄明 黄色澄明 黄色澄明 6.0 6.1 6.0 5.9 6.0 6.1 6.0 5.9 100.0 89.4 86.0 78.0
ガスター注射液20mg アステラス ファモチジン 20mg/2mL 6.5 (表) 2 (mg/2mL 5.5 (mg) 2 (mg) 2 (mg/2mL 5.5 (mg) 2	6.0 5.6 5.7 5.8 5.8 100.0 97.9 98.2 92.2 佐澄明 5.8 配合方法: ソルデム3A(500mL)にシーパラ注(2mL)を加えて混和した後、ガスター注射液20mg 1管(20mg/2mL)を配合した。 佐澄明 黄色澄明 黄色澄明 黄色澄明 6.0 6.1 6.0 5.9 6.0 6.1 6.0 5.9 100.0 89.4 86.0 78.0
ソルデム3A テルモ 維持液(3)/乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤 500mL (5.5) ガスター注射液20mg アステラス ファモチジン 2mL 無色 4. ガスター注射液20mg アステラス ファモチジン 20mg/2mL 6. ガスター注射液20mg アステラス ファモチジン 20mg/2mL 6. ガスター注射液20mg アステラス ファモチジン 20mg/2mL 6. エレタンジュラット クット クット クット クット クット クット クット クット クット ク	100.0 97.9 98.2 92.2 色澄明 5.8 配合方法: ソルデム3A(500mL)にシーパラ注(2mL)を加えて混和した後、 ガスター注射液20mg 1 管(20mg/2mL)を配合した。 色澄明 6.0 黄色澄明 6.0 黄色澄明 6.0 黄色澄明 6.0 黄色澄明 6.0 黄色澄明 6.0 黄色澄明 86.0 黄色澄明 78.0 大字率低下
13 パラ注 フルデム3 A テルモ リウム・無機塩類・糖類剤 500mL シーパラ注 高田 チアミン・ニコチン酸 アミド配合剤 2mL 塩 ガスター注射液20mg アステラス ファモチジン 20mg/2mL 6. メンエ ミクット クット クット クット クット クット クット クット クット クット	5.8 配合方法: 色澄明 4.9 黄色澄明 6.0 黄色澄明 6.0 黄色澄明 6.0 黄色澄明 6.0 黄色澄明 6.0 黄色澄明 6.0 黄色澄明 6.0 黄色澄明 6.0 黄色澄明 6.0 東色澄明 6.0 東色澄明 78.0
フルデム 3 A ガスター注射液20mg アステラス ファモチジン 2mL 無色 4. ガスター注射液20mg アステラス ファモチジン 20mg/2mL 6. サン・エレタメジンエミクット クット クット クット クット クット クット クット クット クット	能
13 注 シーパラ注 高田 チアミン・ニコチン酸 アミド配合剤 2mL 養色 ガスター注射液20mg アステラス ファモチジン 20mg/2mL 6. メジンエミクット クット クット クット クット クット クット クット クット クット	世 <u>温</u> 明 ガスター注射液20mg 1 管 (20mg/2mL) を配合した。
ソルデム3 A ガスター注射液20mg アステラス ファモチジン 20mg/2mL 無色 6. メジンエミクット クット クット クット クット クット クット クット クット クット	色溶明 黄色溶明 黄色溶明 黄色溶明 6.0 6.1 6.0 5.9 100.0 89.4 86.0 78.0
13 デムコメジスター注射液20mg アステラス ファモチジン 20mg/2mL 無色 6. メジンエミクットクットクット方質 エレメンミック注 味の素 = 味の素 ファルマ 塩化マンガン・硫酸亜鉛水和物配合剤(1) 2mL 赤褐 5. ボタジェクト テルモ コストル 表 高カロリー輸液用総合 A液(5mL)・ 黄色	6.0 6.0 6.1 6.0 5.9 残存率低下 100.0 89.4 86.0 78.0
イ 3 A A	<u>色澄明</u> 100.0 89.4 86.0 78.0
A レタメジンエラウット カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ	色澄明 6.1
メッセランボース 3 A アルモ リリカ・無機塩類・欄 500mL り、	6.1 配合方法:
まクット クット ク 注 エレメンミック注 ファルマ 味の素 = 味の素 ファルマ 塩化マンガン・硫酸亜 鉛水和物配合剤(1) 2mL 5. たりますのよ テルエー 日本ル本 高カロリー輸液用総合 を分 A液(5mL)・ 黄色	
ット ク 注 エレメンミック注 ファルマ 「新の米 - 「味の米」 鉛水和物配合剤(1) 2mL 5. 6カロリー輸液用総合 イ A液(5mL)・ 黄色	<u>園色澄明</u> ソルデム3A (500mL) にエレメンミック注 (2mL) 、ビタジェクトA液 (5mL) 、ビタジェクトB液 (5mL)
ク 注 デカジェクト テルエー 日本化薬 高カロリー輸液用総合 A液 (5mL)・ 黄色	<u>95.8 サード・ファイン からない からない からない からない からない からない からない からない</u>
'- ビタジェクト	鱼溶明*
	*: ピタジェクトの配合前はA液、B液を配合した溶液の結果を記載した。
	色澄明 黄色澄明 黄色澄明 黄色澄明
ガスター注射液20mg アステラス ファモチジン 20mg/2mL <u>6.</u>	6. 0 6. 6 6. 6 6. 6 6. 6 100. 0 99. 2 98. 5 98. 7
レタ ニュナー・コー・ファン・サービー 無色	色證明 100.0 93.2 30.0 30.7
	6.7 配合方法:
14 2 39	間に
ハ ハ ハ T T T T T T T	5.5 をこの順に加え、順次混和した後、
カーク ファルマ 超水和物配合用(1)	ガスダー注射液ZVIIg T 管 (ZVIIg/ZIIL) を配合した。
はなぶっなし 二川T-□オル英 高カロリー輸液用総合 A液(5mL)・	<u>色澄明*</u> *:ビタジェクトの配合前はA液、B液を配合した溶液の結果を記載した。 4.9*
	4. 3*
ガスター注射法20mg マステラス ファエチジン Z0mg/zmL 5	色澄明 淡黄褐色澄明 淡黄褐色澄明 淡黄褐色澄明 微黄色澄明 5.9 4.5 4.5 4.5 外観変化
工 (1官)	100.0 98.8 97.4 96.1
メ トリパレン1号 八塚工物 - 八塚袋 同カロリー 柳次用奉奉 600ml 4	<u>色澄明</u> 4.5
	■
ツ T メンミック注 外の米 塩にマンガン 加設亜 2m 5	<u>場色澄明</u> 更にガスター注射液20mg 1 管 (20mg/2mL) を配合した。
ク	<u>v. 4</u>
注 注 トリパレン1号とエレメンミック注の混合液(対照液)	
パ トゥハレン 1号とエレアンミック注の混合液 (対無液) 15 レ	4. 0 4. 0 4. 0 7 PNX 条 L
20mg/2ml 無世	色澄明 淡黄褐色澄明 淡黄褐色澄明 淡黄褐色澄明 微黄色澄明
$\begin{bmatrix} 1 & \end{bmatrix}$ $\begin{bmatrix} J/\Lambda \sqrt{y} - i \pi \eta / N Z U \text{IIII} \end{bmatrix}$ $\begin{bmatrix} J/\Lambda \sqrt{y} - i \pi \eta / N Z U \text{IIII} \end{bmatrix}$ $\begin{bmatrix} J/\Lambda \sqrt{y} - i \pi \eta / N Z U \text{IIII} \end{bmatrix}$ (1管)	5.9 4.6 4.6 4.6 4.6 外観変化 100.0 98.1 97.8 94.2
	色澄明
ネ トリパレン1号 薬	4.6 配合方法:
り 梅ルフンギン・ 英藤市 赤褐	<u>最色澄明</u> トリパレン 1 号 (600mL) にミネラリン注 1 管 (2mL) を加えて混和した後、 更にガスター注射液20mg 1 管 (20mg/2mL) を配合した。
ン ミネラリン注 日本製薬 = 武田 塩1、マンガン・加酸型 鉛水和物配合剤(1) 2mL	6 7 H A A-01/A-1
	5.3 全にガスター注射/校20mg T 管 (20mg/ 2mL) を配占した。
トリパレン1号とミネラリン注の混合液(対照液)	
(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載 配合量の /(溶解), +(希釈)の右側に記載の	9.3

【配合上の留意点】 本剤1アンブル(20mg/2mL)を他の薬剤(輸液・補液を除く)と配合する場合には、 日局生理食塩液又は日局5%ブドウ糖注射液にて20mLに希釈すること。

									Art.	·観/pH/残存	車		
掲載	輸液名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の	本剤の	= ^+	7		r 工 合後		備考
番号	183754					使用量	使用量	配合前	配合直後	3時間	6時間	2 4 時間	
				•					1				
			1*- 6 33 613 600				20mg/2mL	無色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明		微黄色澄明	11 577 7 11
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		(1管)	5. 9	4. 5 100. 0	4. 5 97. 7	4. 5 97. 8	4. 5 96. 2	外観変化
		エ						無色澄明	100.0	31.1	97.0	90. Z	
		レメ	トリパレン2号	大塚工場 = 大塚製		600mL		4. 5	1				
		シ		采	液 (4-2)				配合方法:	2号(600mL)にエレ	メンミック注 1	管 (2ml) を加って	で混和した後
		ミッ		味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜	0.1		赤褐色澄明		一注射液20mg 1 管			に配作して反く
		Ź	エレメンミック注	ファルマ	鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 4					
	۲	注							※ 黄褐色溶明	淡黄褐色澄明	※	微黄色澄明	
	IJ		トリパレン2号とエレス	メンミック注の混合液	(対照液)				4. 4	4. 4	4. 4	4.4	外観変化
16	パレ												
10	ン		17-6 2-017-00				20mg/2mL	無色澄明		淡黄褐色澄明			
	2 号		ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		(1管)	5. 9	4. 5 100. 0	4. 5 96. 9	4. 5 97. 1	4. 5 94. 6	
	芍	-						無色澄明	100.0	30. 9	97. 1	34.0	
		ミネ	トリパレン2号	大塚工場 = 大塚製	高カロリー輸液用基本 液(4-2)	600mL		4. 5	1				
		ラ		*	/t/X (4-Z)				配合方法:	2号(600mL)にミ	ネラリン注 1 管	(2ml)を加えて混	和した後
		リン	~ 4 = 11 × V2		塩化マンガン・硫酸亜	0.1		赤褐色澄明		一注射液20mg 1 管			11 O / 2 (2)
		注	ミネラリン注	日本製薬 = 武田	鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 3					
				ı	I.		<u>I</u>	1	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	微黄色澄明	
			トリパレン2号とミネラ	ラリン注の混合液(対	照液)				4. 4	4. 5	4. 4	4. 4	外観変化
				1		1	I	無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
		Ţ.	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	6. 7	6. 6	6. 7	6. 6	
		レメ							100.0	98. 6	99. 5	96. 9	
		ン	ネオパレン1号	大塚工場 = 大塚製	アミノ酸・糖・電解	上室(300mL)· 小室(4mL)·		黄色澄明 6.7	₽				
		ミッ	ホカハレン 1 5	薬	質・ビタミン(2-1)	下室(696mL)		0. 7	】 配合方法: ■ ネオパレン	1号の上室(300m	L)・小室(4mL)・	下室(696mL)を指	混合した後、
		ク		味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜			赤褐色澄明		ック注 1 管 (2mL)		10.1.4	
		注	エレメンミック注	ファルマ	鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 4	更にカスタ	一注射液20mg 1 管	雲(2Umg/2ML)を間	合した。	
								無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
		-	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	6. 7	6. 7	6. 6	6. 6	
		ミネ				1 🖶 (000 1)		++ /7 \% nn	100. 0	101. 3	100. 2	98. 6	
		ラ	ネオパレン 1 号	大塚工場 = 大塚製	アミノ酸・糖・電解	上室(300mL)・ 小室(4mL)・		黄色澄明 6.7	- ■ 配合方法:				
	_	リン	13	楽	質・ビタミン(2-1)	下室(696mL)			ネオパレン	1号の上室(300m		下室(696mL)を指	記合した後、
	ネ オ	注	~ 4 = 11 × V2		塩化マンガン・硫酸亜	0.1		赤褐色澄明		注1管(2mL)を配 注射法20mg 1 年		14.	
	/ °		ミネラリン注	日本製薬 = 武田	鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 3	単にカスタ	一注射液20mg 1 管	g (ZUIIIg/ZIIIL) を買	50 U/C。	
17	レン							無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
	1	Ĕ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	6. 7	6.6	6. 6	6. 6	
	号					上室(300mL)・		黄色澄明	100.0	100. 1	99. 1	98. 0	
		タ ジェ	ネオパレン 1 号	大塚工場 = 大塚製		上至(300mL)・ 小室(4mL)・		<u> </u>	- ■ 配合方法:				
		ク		栄	質・ビタミン(2-1)	下室(696mL)			ネオパレン	1号の上室(300m			
		F	ビカジーカ し		高カロリー輸液用総合	A液(5mL)・		黄色澄明※		ジェクトA液(5ml 一注射液20mg 1 管			の順に加え、順次混和した後、
			ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	ビタミン剤(7)	B液(5mL)		6. 7%	果にカヘダ	/エオリバXZUIIIg I E	s (ZVIIIB/ ZIIIL) を買	.ロ した。	
				İ			l	無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	6.7	6. 7	6. 7	6. 7	_
		シー				上室(300mL)·		黄色澄明	100. 0	99. 8	99. 6	99. 7	
		パ	ネオパレン 1 号	大塚工場 = 大塚製	アミノ酸・糖・電解	小室(4mL)·		6.7	配合方法:				
		ラ	-	采	質・ビタミン(2-1)	下室(696mL)			ネオパレン	1号の上室(300m	L)・小室(4mL)・	下室(696mL)を温	混合した後、
		注	シーパラ注	高田	チアミン・ニコチン酸	2mL		<u>黄色澄明</u> 4.9	┃ シーバラ注 亩にガスタ	(2mL)を配合し、 一注射液20mg 1 管	ゔ(20mg/2ml)を配	1今1.た	
			ノハノエ	同山	アミド配合剤	ZIIIL		4. 3		/_31/KZOIIS I E	3 (20118/ 2111L) C HL		
			(\\\\\) #II	L 2 (1===================================	•	파스트		-====================================				10 + 12 to 1	

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

【配合上の留意点】 本剤1アンブル(20mg/2mL)を他の薬剤(輸液・補液を除く)と配合する場合には、 日局生理食塩液又は日局5%ブドウ糖注射液にて20mLに希釈すること。

15.40						FIATIO			外	観/pH/残有	7率		
掲載番号	輸液名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	配合前		配	合後		備考
						Z/	22	HD 11 150	配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
		I	18				(-)	無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
		レ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	6. 6 100. 0	6. 5 99. 3	6. 5 98. 7	6. 5 97. 0	-
		メン	±± %1 > 0 B	大塚工場 = 大塚製	アミノ酸・糖・電解	上室(300mL)·		黄色澄明		00.0	00.7	07.0	
		ຣ <i>"</i>	ネオパレン2号	薬	質・ビタミン(2-2)	小室(4mL)・ 下室(696mL)		6. 5	配合方法:	2号の上室(300m	nL)・小室(4mL)・	下室(696mL)を混	合した後、
		ク	エレメンミック注	味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜	2mL		<u>赤褐色澄明</u> 5.4	エレメンミ	ック注 1 管(2mL)			
		注	エレスフミック注	ファルマ	鉛水和物配合剤(1)	ZIIIL							
		_	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	無色澄明 5.9	黄色澄明 6.6	黄色澄明 6.5	黄色澄明 6.5	黄色澄明 6.5	-
		ミネ	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	, ,		L 安 /200ml \ .	=g, ==		100.0	99. 9	99. 2	96. 3	1
		ラ リ	ネオパレン2号	大塚工場 = 大塚製	アミノ酸・糖・電解 質・ビタミン(2-2)	上室(300mL)・ 小室(4mL)・		<u>黄色澄明</u> 6.5	配合方法:				
	ネ	ン		*		下室(696mL)		去提免浴明		2号の上室(300m 注1管(2mL)を配		下室(696mL)を混	合した後、
	オパ	注	ミネラリン注	日本製薬 = 武田	塩化マンガン・硫酸亜 鉛水和物配合剤(1)	2mL		<u>赤褐色澄明</u> 5.3			ラ(20mg/2mL)を配	合した。	
18	レ			1	20.3.16 (200 0 7) (1)	1	<u> </u>	無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	Ī
	ン 2	Ĕ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	6. 5	6. 5	6. 5 99. 7	6. 5 97. 5	
	号	タ ジ		大塚工場 = 大塚制	アミノ酸・糖・電解	上室(300mL)·		黄色澄明		100. 4	99. 7	97. 5	
		エ	ネオパレン2号	薬	質・ビタミン(2-2)	小室(4mL)· 下室(696mL)		6. 5	配合方法:	1号の上室(300m	nl)・小室(4ml)・	下室(696mL)を混	合した後。
		クト	12.52 - 5.1		高カロリー輸液用総合	A 液 (5mL)・		黄色澄明※	これにビタ:	ジェクトA液(5m	L)、ビタジェク	トB液(5mL)をこ(の順に加え、順次混和した後、
			ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	ビタミン剤(7)	B液(5mL)		6.6%	更にカスター	一注射液20mg 1 g	管(20mg/2mL)を配	合した。	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	無色澄明 6.0	黄色澄明 6.6	黄色澄明 6.5	黄色澄明 6.5	黄色澄明 6.5	
		シ	77 / / / / / / / / / / / / / / / / / /	7 . 7 . 7	J, L, JJ	/***	Zonig/ Zinc		100.0	97. 5	96.6	97. 7	
		パ	ネオパレン 2 号	大塚工場 = 大塚製	アミノ酸・糖・電解	上室(300mL)・ 小室(4mL)・		<u>黄色澄明</u> 6.6	配合方法:				
		ラ 注		栄	質・ビタミン(2-2)	下室(696mL)		黄色澄明		2号の上室(300m (2mL)を配合し、	nL)・小室(4mL)・	下室(696mL)を混	合した後、
		注	シーパラ注	高田	チアミン・ニコチン酸 アミド配合剤	2mL		4.9			膏(20mg/2mL)を配	合した。	
		<u> </u>			, 1 no n / n				<u> </u>				
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	無色澄明 5.9	淡黄褐色澄明 4.5	淡黄褐色澄明 4.5	淡黄褐色澄明 4.5	淡黄色澄明 4.5	外観変化
		エ	2277	, , , , , ,	, , , , , ,		20118/ 21112		100.0	99. 5	99. 4	98. 9	71 0000 10
		レメ	ハイカリックNC-H	テルモ	高カロリー輸液用基本 液(5-4)	700mL		無色澄明 4.5	- 配合方法:				
		ンミ						赤褐色澄明	ハイカリッ			ック注 1 管 (2mL) a	を配合し、
		ッ	エレメンミック注	味の素 = 味の素 ファルマ	塩化マンガン・硫酸亜 鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 4	更にガスタ-	一注射液20mg 1 管	管(20mg/2mL)を配	合した。	
		ク 注		- / / / .	PROVIDENCE AND CO.				淡黄褐色澄明			淡黄色澄明	
			ハイカリックNC-Hと	ニエレメンミック注の	混合液(対照液)				4. 6				外観変化
	ハイ		1*- 6 22 612 600				00 /0.1	無色澄明	淡黄褐色澄明		淡黄褐色澄明	淡黄色澄明	ul fer de la
	э		ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	4. 6 100. 0	4. 5 99. 8	4. 5 100. 4	4. 5 99. 1	外観変化
19	リッ	ミネ	0.7411.m.4N.0	テルモ	高カロリー輸液用基本	700mL		無色澄明 4.5					•
19	ク N	ラ	ハイカリックNC-H	アルモ	液 (5-4)	700IIIL			配合方法:	クNC-4(700m	1)にミネラリン	主1管(2mL)を配合	△ I
	C	リン	ミネラリン注	日本製薬 = 武田	塩化マンガン・硫酸亜	2mL		<u>赤褐色澄明</u> 5.3			に/にミホフリン/ 管(20mg/2mL)を配		
	I H	注	14· / / / / /	口不扱来 - 武田	鉛水和物配合剤(1)	ZIIIL		0.0					
			ハイカリックNC-Hと	ミネラリン注の混合	液 (対照液)				淡黄褐色澄明 4.5			淡黄色澄明	」 外観変化
						1		無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	1
		Ľ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5.9	4. 6	4. 6	4. 5	4. 5	1
		タジ				1		無色澄明	100.0	99. 6	99. 8	100. 1	
		エ	ハイカリックNC-H	テルモ	高カロリー輸液用基本 液(5-4)	700mL		4. 5	配合方法:	N C — H (700ml)	にビタジェカし	A 汯 (5ml) レカミ	ジェクトB液(5mL)をこの順に加え、順次混和した後、
		クト	. * *		高カロリー輸液用総合	A液(5mL)・		黄色澄明※			/2mL)を配合した		/ エノ I D/X (VIIIL) としい限に加え、限久/比判した後、
		1.	ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	ビタミン剤(7)	B液(5mL)		4. 5%	1				
					•								

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

【配合上の留意点】 本剤1アンブル(20mg/2mL)を他の薬剤(輸液・補液を除く)と配合する場合には、 日局生理食塩液又は日局5%ブドウ糖注射液にて20mLに希釈すること。

									外	観/pH/残存	逐		
掲載	輸液名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	配合前	71		合後		備考
面勺						使用量	使用量	配合制	配合直後	3時間	6時間	2 4 時間	
		1		1				無色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄色澄明	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	4. 6	4. 6	4. 6	4. 6	外観変化
		エ						無色澄明	100. 0	100. 1	100.8	99. 1	
		レメ	ハイカリックNC-L	テルモ	高カロリー輸液用基本	700mL		無巴 <u></u> 原 4.6	1				
		ン			液 (5-5)				配合方法:	クNC-L(700ml	1)にエレメンミュ	ック注1管(2ml):	を配合し
		ミッ	エレメンミック注	味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜	2mL		<u>赤褐色澄明</u> 5.4		一注射液20mg 1 管			
		ク	エレアフミファル	ファルマ	鉛水和物配合剤(1)	ZIIIL		3. 4					
		注	0.7 ± 11 ± N.O	エレインこの方法の	海 公 选(分配法)				<u>淡黄褐色澄明</u> 4.6			淡黄色澄明	外観変化
			ハイカリックNC-Lと	ニエレメンミック注の	混合液 (対照液)				4. 0				
	ハイ		12- 6 32 612-60				00 /01	無色澄明		淡黄褐色澄明			u kn + n
	カ		ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	4. 6 100. 0	4. 6 99. 0	4. 6 99. 7	4. 6 99. 2	外観変化
	リッ	Ε.			高カロリー輸液用基本			無色澄明	100.0	33.0	33. 7	33. Z	
20	ク	ネー	ハイカリックNC-L	テルモ	液(5-5)	700mL		4. 6	配合方法:				
	N C	ラリ			15 11 - 1 12 15 75 75 75			赤褐色澄明		クNC-L(700ml			合し、
	ı	シ注	ミネラリン注	日本製薬 = 武田	塩化マンガン・硫酸亜 鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 3	更にガスダ・	一注射液20mg 1 管	書(ZUMg/ZML)を間	舌した。	
	L	注							淡黄褐色澄明	1	ı	淡黄色澄明	T
			ハイカリックNC-Lと	ミネラリン注の混合	液 (対照液)				4.6			灰英已莅奶	外観変化
					1	Т		一年 2000	共久 ※四	# 5 70 00	# 4 % 10	# 4 % 10	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	無色澄明 5.9	黄色澄明 4.6	黄色澄明 4.6	黄色澄明 4.6	黄色澄明 4.6	-
		ビ タ		·					100. 0	100. 7	99.8	99. 5	
		ジ	ハイカリックNC-L	テルモ	高カロリー輸液用基本	700mL		無色澄明 4.6	配合方法:				
		ェク	,,,,,,,,	, , , ,	液 (5-5)	7001112				N C — L (700mL) (にビタジェクトA	A液(5mL)、ビタ:	ジェクトB液(5mL)をこの順に加え、順次混和した後、
		ŕ	ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	高カロリー輸液用総合	A液(5mL)・		黄色澄明※ 4.6※	ガスター注射	夜20mg 1 管 (20mg/	/2mL)を配合した	0	
			L タンエクト	アルモ - 口本化栄	ビタミン剤(7)	B液(5mL)		4. 0%	-				
		1		I	1		1	— — — — — — — — — — — — — — — — — — —	次季祖 A X II	次季祖名 20 日	※ 英祖 春 ※ 印	※辛み※四	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	無色澄明 5.9	4. 6	淡黄褐色澄明 4.6	4. 6	次典巴短明 4.6	
		エレ						無色澄明	100.0	99. 7	99.8	100. 0	
		У	ハイカリックNC-N	テルモ	高カロリー輸液用基本 液(5-6)	700mL		無色造明 4.6	配合方法:				
		ンミ						赤褐色澄明		クNC-N(700ml	L)にエレメンミ	ック注 1 管 (2mL):	を配合し、
		ッ	エレメンミック注	味の素 = 味の素 ファルマ	塩化マンガン・硫酸亜 鉛水和物配合剤(1)	2mL			更にガスタ・	一注射液20mg 1 管	膏(20mg/2mL)を配	合した。	
		ク 注		J F TU Y	五小和初600月(1)				淡黄褐色澄明	ı	ı	淡黄色澄明	T
		<u>/</u> ±	ハイカリックNC-Nと	ニエレメンミック注の	混合液 (対照液)				- 次與褐色湿明 4. 6			灰黄色湿明	外観変化
	/\			<u> </u>	T	T	T	無色澄明	※ 苦想 色 浴 阳	淡黄褐色澄明	※番組名 答服	※番布 溶肥	
	イ カ		ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	4. 6	4. 6	4. 6	4. 6	外観変化
	ij	=						無色澄明	100.0	98. 8	100. 0	99. 6	
21	ック	ネラ	ハイカリックNC-N	テルモ	高カロリー輸液用基本 液(5-6)	700mL		4. 6	- - 配合方法:				
	N	ラリ			,			赤褐色澄明	ハイカリッ	クNC-N(700ml			合し、
	С	シ	ミネラリン注	日本製薬 = 武田	塩化マンガン・硫酸亜 鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 3	更にガスタ・	一注射液20mg 1 管	膏(20mg/2mL)を配	合した。	
	N	注			30 71 12 BC C A3 (1)				淡黄褐色澄明	1	1	淡黄色澄明	T
			ハイカリックNC-Nと	ミネラリン注の混合	液 (対照液)				4.6			/人共 己 / 上 / 小	外観変化
					T	T	1	無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
		Ĕ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	4. 6	4. 6	4. 6	4. 6]
		タジ			*******		+	無色澄明	100.0	98. 7	98. 8	98. 1	
		ジェ	ハイカリックNC-N	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-6)	700mL		4. 6	配合方法:		-1*4 **	· • • · · · · · · · · · · · · · · · · ·	*
		2			,	*** (F. L)	 	黄色澄明※		N C — N (700mL) 夜20mg 1 管 (20mg/			ジェクトB液(5mL)をこの順に加え、順次混和した後、
		٢	ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	高カロリー輸液用総合 ビタミン剤(7)	A液(5mL)・ B液(5mL)		4.6%	1,,	/		•	
		1			1=: 3=/11(//	p. (o)							

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

【配合上の留意点】 本剤1アンブル(20mg/2mL)を他の薬剤(輸液・補液を除く)と配合する場合には、 日局生理食塩液又は日局5%ブドウ糖注射液にて20mLに希釈すること。

												H/02-42X-4/X	Xは日向3%ノトリ福注射液に C20IILIに布积すること。
坦蒙						配合剤の	本剤の		外	·観/pH/残存			
掲載 番号	輸液名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合前			合後		備考
m 7						E /π ±	区加重	単い口 別り	配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
				1	1	1	T	1	11				
			1*- 6 33 613-00				00 (0.1	無色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄色澄明	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	4. 5 100. 0	4. 5 99. 4	4. 5 99. 4	4. 5 97. 9	外観変化
		エ						無色澄明	100.0	99. 4	99. 4	97.9	
		レ	ハイカリックRF	テルモ	高カロリー輸液用基本	500mL		<u>無色短明</u> 4.5	1				
		ン	7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	7 70 -	液 (5-7)	JOOIIL		4. 0	配合方法:				
		ĺ						赤褐色澄明		クRF(500mL)に			合し、
		ッ	エレメンミック注	味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜	2mL		5. 4	更にガスタ	一注射液20mg 1 管	g (ZUMg/ZML)を間	音した。	
		ク		ファルマ	鉛水和物配合剤(1)				1				
		注							淡黄褐色澄明			淡黄色澄明	
			ハイカリックRFとエ	レメンミック注の混合	液 (対照液)				4. 5				外観変化
								無色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄色澄明	
	ハイ		ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	4. 5	4. 5	4. 5	4. 5	外観変化
	ィ カ								100. 0	99. 4	99. 8	98. 3	
22	IJ	₹.	/ + 11 + 5 5		高カロリー輸液用基本	500mL		無色澄明	4				
22	ッ	ネー	ハイカリックRF	テルモ	液 (5-7)	SUUML		4. 5	配合方法:				
	ク	ラリ			1			赤褐色澄明		クRF(500mL)に			
	R	シ	ミネラリン注	日本製薬 = 武田	塩化マンガン・硫酸亜	2mL		5. 3	更にガスタ	一注射液20mg 1 管	〒(20mg/2mL)を配	合した。	
	'	注	1 7 7 7 7 1	THAX ME	鉛水和物配合剤(1)			0.0	1				
							·	•	淡黄褐色澄明			淡黄色澄明	
			ハイカリックRFとミ	ネラリン注の混合液(対照液)				4. 5				外観変化
								無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
		ت	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	4. 5	4. 5	4. 5	4. 5	
		ビタ						- h 70 c-	100. 0	98. 4	99. 0	97. 6	
		ジ			高カロリー輸液用基本	500 1		無色澄明	4				
		Ī	ハイカリックRF	テルモ	液 (5-7)	500mL		4. 5	配合方法:				
		2						サム 恣叩 ツ	ハイカリッ				ェクトB液(5mL)をこの順に加え、順次混和した後、
		١ ١	ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	高カロリー輸液用総合			黄色澄明※ 4.5※	ガスター注	射液20mg 1 管(20mg	mg/2mL)を配合し	た。	
			レメンエンド	アルモーロ本化栄	ビタミン剤(7)	B液(5mL)		4. 3%	-				
					1		1						

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

【配合上の留意点】 本剤1アンブル(20mg/2ml)を他の薬剤(輸液・補液を除く)と配合する場合には、 日局生理食塩液又は日局5%ブドウ糖注射液にて20mlに希釈すること。

12 de						配合剤の	本剤の		外	·観/pH/残存			
番号	輸液名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合前			合後		備考
									配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
$\overline{}$							1	無色澄明	※ 黄褐色溶明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄色澄明	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	4.5	4. 5	4. 5	4. 5	外観変化
		I					3,		100.0	100. 4	99. 5	98. 9	
		レ			高カロリー輸液用基本			無色澄明					
		メ	ハイカリック液-1号	テルモ	液(5-1)	700mL		4. 5	配合方法:				
		ンミ						十4日在200日	ハイカリッ		L)にエレメンミッ		を配合し、
		ッ	エレメンミック注	味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜	2mL			更にガスタ	一注射液20mg 1 f	膏(20mg/2mL)を配	合した。	
		ク	エレバンミック圧	ファルマ	鉛水和物配合剤(1)	ZIIIL		3.4					
		注		•	•	•		•	淡黄褐色澄明			淡黄色澄明	
			ハイカリック液ー 1 号と	エレメンミック注の	混合液(対照液)				4. 4				外観変化
	Ļ			1					West III & West	W. # 18 6 V 18 80	W # 18 6 36 85	No. of the Printer of	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	無色澄明 5.9	次寅褐巴/	※ 英格巴/	淡黄褐色澄明 4.5	淡黄色澄明 4.5	_ 外観変化
			カステ 注列/XZOIIIg	, , , , ,			ZOIIIg/ ZIIIL	0.9	100.0	99. 4	99. 5	99.0	77 就交 15
		3						無色澄明	100.0	00.1	00.0	00.0	
		ネ	ハイカリック液ー 1 号	テルモ	高カロリー輸液用基本 液(5-1)	700mL		4. 5	= ^ + '+				
		ラ			/DX (0 1)				配合方法:	ク海-1号(700m	L)にミネラリン?	‡ 1 管 (2ml) を配っ	今 I .
		IJ	~ 4 = 11 · · · ·		塩化マンガン・硫酸亜	0.1		赤褐色澄明			管(20mg/2mL)を配		
		注	ミネラリン注	日本製薬 = 武田	鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 3					
								1	淡黄褐色澄明			淡黄色澄明	1
			ハイカリック液ー 1 号と	ミネラリン注の混合	液 (対照液)				4. 4			3,7,7,2,12,7,	外観変化
	ハイ												
	ъ́							無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
	リッ	Ĕ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	4. 5 100. 0	4. 5 99. 1	4. 5 99. 3	4. 5 98. 3	4
23	2	タ						無色澄明	100.0	99. 1	99. 3	90. 3	
	液	ジェ	ハイカリック液-1号	テルモ	高カロリー輸液用基本	700mL		4. 5	配合方法:				
	1	ク			液(5-1)				ハイカリック	液一 1 号(700mL)	にビタジェクトA	、液(5mL)、ビタ:	ジェクトB液(5mL)をこの順に加え、順次混和した後、
	1 号	ŕ			高カロリー輸液用総合	Δ 汯 (5ml) •		黄色澄明※	ガスター注射	液20mg 1 管(20mg	/2mL)を配合した	•	
	,		ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	ビタミン剤(7)	B液(5mL)		4.5%					
	-			1			1	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6.0	5.0	5.0	5.0	5.0	
		ア					3,		100.0	100. 1	101. 0	99. 9	
		ミガ			高カロリー輸液用基本			無色澄明					
		ゼッ	ハイカリック液-1号	テルモ	液(5-1)	700mL		4. 5	配合方法:				
		٢						無存 淡 □	ハイカリッ		L)にアミゼットE		て混和した後、
		В	アミゼットB	テルモ = 田辺	高カロリー輸液用総合	200mL		無色澄明 6.5	更にガスタ	一注射液20mg 1 f	膏(20mg/2mL)を配	合した。	
			, , , , , ,	770 2 1132	アミノ酸製剤(2)	ZOOME		0.0					
	Ī						Ì	無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	5. 0	5. 0	5. 0	4. 9	
									100. 0	100. 4	99. 8	99. 4	
		アビ	ハノカリック法 1日	- " -	高カロリー輸液用基本	700mL		無色澄明	配合方法:				
		ミタ ゼジ	ハイカリック液ー 1 号	テルモ	液(5-1)	/UUIIIL		4. 4		ク液-1号(700m	ıL)にアミゼットE	3 (200mL)、ビタ:	ジェクトA液(5mL)、ビタジェクトB液(5mL)
		センツェ				 	1	無色澄明	をこの順に	加え、順次混和し	した後、		
		トク	アミゼットB	テルモ = 田辺	高カロリー輸液用総合 アミノ酸製剤(2)	200mL		6. 5	ガスター注	射液20mg 1 管(20)mg/2mL)を配合し	た。	
		Вト			/ ミ/ 阪炭剤(4)				保管条件:室	温、遮光			
					高カロリー輸液用総合	A 液 (5ml) ·		黄色澄明*					
			ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	ビタミン剤(7)	B液(5mL)		4. 9*	*:ビタジェ	クトの配合前はん	A液、B液を配合	した溶液の結果	を記載した。
			ニテノエノド	,ルヒーロ本心来	ビタミン剤(7)	B液(5mL)		ਜ. ਹਾ	デ・レタジェ	> いの間口削は/		した付成の和未り	C RL #A U / _ o

(注)製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

【配合上の留意点】 本剤1アンブル(20mg/2ml)を他の薬剤(輸液・補液を除く)と配合する場合には、 日局生理食塩液又は日局5%ブドウ糖注射液にて20mlに希釈すること。

						配合剤の	本剤の		外	観/pH/残存	平		
場載 番号	輸液名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合前			合後		備考
									配合直後	3時間	6時間	2 4 時間	
$ \Gamma$	1						1	無色澄明	※ 黄褐色溶田	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄色澄明	1
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	4. 4	4. 4	4. 5	4.4	- 外観変化
		ı		,			3,		100.0	99. 4	99. 5	99. 1	1
		レ			高カロリー輸液用基本			無色澄明					
		×	ハイカリック液ー2号	テルモ	液(5-2)	700mL		4. 4	配合方法:				
		ン						+48 7 36 00		ク液-2号(700m	L)にエレメンミッ	ック注 1 管 (2mL):	を配合し、
		ミッ	エレメンミック注	味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜	2mL			更にガスタ	一注射液20mg 1 🕆	膏(20mg/2mL)を配	合した。	
		ク	エレスフミック注	ファルマ	鉛水和物配合剤(1)	ZIIIL		3. 4	1				
		注		1				1	淡黄褐色澄明			淡黄色澄明	
			ハイカリック液ー2号と	エレメンミック注の	混合液(対照液)				4. 5				外観変化
	-						,	1 4- 5- W- 55	W. # 18 5 Viv. 95	W # 18 6 W 85	West to be seen	Model to Nicola	
			ガスター注射液20mg	マッニニッ	ファモチジン		20mg/2mL	無色澄明 5.9	※	淡黄褐色澄明 4.4	淡黄褐色澄明 4.4		
			カスター注射液Zollig	アステラス	ファモテンフ		ZUIIIg/ ZIIIL	5. 9	100.0	100.0	99. 1	4. 4 98. 5	7/ 锐发化
		3						無色澄明	100.0	100.0	33.1	30.0	
		ネ	ハイカリック液ー2号	テルモ	高カロリー輸液用基本 液(5-2)	700mL		4. 4					
		ラ			//x (3-2)				配合方法:	ク海ー2号(700m	L)にミネラリン?	± 1 倍 (2ml) を配っ	<u> </u>
		リン	- L = X		塩化マンガン・硫酸亜	0.1		赤褐色澄明			き(20mg/2mL)を配		
		注	ミネラリン注	日本製薬 = 武田	鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 3	4				
									淡黄褐色澄明			淡黄色澄明	
			ハイカリック液ー 2 号と	ミネラリン注の混合	液 (対照液)				4.5			灰英巴拉明	
	^												
	ָ ל							無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
	IJ	Ĕ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	4.4	4. 4	4. 4	4. 4	
24	ック	タ						無色澄明	100.0	99. 8	99. 7	99.8	
	液	ジ	ハイカリック液ー2号	テルモ	高カロリー輸液用基本	700mL		無巴拉明 4.4	配合方法:				
	1	ェク		/ // -	液 (5-2)	7 OUNIE				液-2号(700mL)	にビタジェクトA	A液(5mL)、ビタ:	ジェクトB液(5mL)をこの順に加え、順次混和した後、
	2 号	, ,			京士日 11 - 鈴汝田外人	A 2# (FL.)		黄色澄明※	ガスター注射	液20mg 1 管 (20mg	/2mL)を配合した	0	
	7	-	ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	高カロリー輸液用総合 ビタミン剤(7)	A液(5mL)・ B液(5mL)		4.4*]				
	-				27 77 711 (7)	5 /X (0 2)			- 5 VM 00	- t- 17 17 17		- tr v20 m2	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	無色澄明 6.0	無色澄明 5.0	無色澄明 5.0	無色澄明 5.0	無色澄明 5.0	-
		ア	カスター注射液Zollig	アステラス	ファモテンフ		ZUIIIg/ ZIIIL	0.0	100.0	98. 9	100, 1	99. 1	-
		₹ .					†	無色澄明	100.0	30. 3	100.1	1 55.1	1
		ゼッ	ハイカリック液ー2号	テルモ	高カロリー輸液用基本 液(5-2)	700mL		4. 4	57.4.4				
		,			/IX (U L)				配合方法:	ク液ー2号(700m	L)にアミゼットE	3 (200ml)をカロラ゙	で混和した後。
		В			高カロリー輸液用総合	000 1		無色澄明			音(20mg/2mL)を配		に流和した後、
			アミゼットB	テルモ = 田辺	アミノ酸製剤(2)	200mL		6. 5	4				
	}						1	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6.0	5.0	5.0	5.0	5.0	†
				,					100.0	100. 6	100. 0	99. 3	1
		アビ			高カロリー輸液用基本			無色澄明					
		ミタ	ハイカリック液ー2号	テルモ	高ガロリー制液用基本 液(5-2)	700mL		4. 4	配合方法:	力法_0円/700	1)にマミギ…!	o (200ml) ピル	ジェカト A 法(Fml) ビカジェカしロボ (Fml)
		ゼジ ッェ					1	無兵淡四		ク液ー2号(/00m 加え、順次混和し		5 (200IIIL) 、 E ダ	ジェクトA液(5mL)、ビタジェクトB液(5mL)
		トク	アミゼットB	テルモ = 田辺	高カロリー輸液用総合	200mL		無色澄明 6.5			lmg/2mL)を配合し	た。	
		ВF	/ < c % F D	, ルモ - 田辺	アミノ酸製剤(2)	ZUUIIL		0. 0	// // // // // // // // // // // // //	2日 1年14			
		ŀ					1	黄色澄明*	- 保管条件:室: -	温、遮光			
			ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	高カロリー輸液用総合 ビタミン剤(7)	A液(5mL)・ B液(5mL)		4. 9*	*:ビタジェ	クトの配合前はん	A液, B液を配合	した溶液の結果	を記載した。
				1	レスミン別(//	D/X (SIIIL)	1		1				

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

【配合上の留意点】 本剤1アンブル(20mg/2ml)を他の薬剤(輸液・補液を除く)と配合する場合には、 日局生理食塩液又は日局5%ブドウ糖注射液にて20mlに希釈すること。

担金						配合剤の	本剤の		外	観/pH/残存	率		
番号	輸液名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合前			合後		備考
									配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
								無色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄色澄明	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	4. 0	4.0	4. 0	4.0	外観変化
		I							100.0	98. 8	98. 5	98. 4	
		レ			高カロリー輸液用基本	700 1		無色澄明					
		×	ハイカリック液ー3号	テルモ	液 (5-3)	700mL		4. 0	配合方法:				
		ンミ						赤褐色澄明			L)にエレメンミッ		を配合し、
		ッ	エレメンミック注	味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜	2mL		5. 4	更にカスタ・	一注射液20mg 1 h	管(20mg/2mL)を配	合した。	
		ク 注		ファルマ	鉛水和物配合剤(1)								
1				_, ,, _ ,, _					淡黄褐色澄明			淡黄色澄明	
			ハイカリック液ー3号と	(エレメンミック注の)	混合液(对照液)				4. 0				外観変化
				1	1	1		無色澄明	※ 黄褐色溶明	※	淡黄褐色澄明	淡黄色澄明	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	4. 0	4. 0	4. 0	4.0	外観変化
									100.0	98. 2	98. 7	97. 3	
		3			高カロリー輸液用基本	700 1		無色澄明					
		ネ ラ	ハイカリック液-3号	テルモ	液 (5-3)	700mL		4. 0	配合方法:				
		リ						赤褐色澄明			L)にミネラリン		合し、
		シ	ミネラリン注	日本製薬 = 武田	塩化マンガン・硫酸亜 鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 3	更にカスタ・	一注射液20mg 1 h	管(20mg/2mL)を配	合した。	
		注			站水和物配合剂(I)								
									淡黄褐色澄明			淡黄色澄明	
	/\		ハイカリック液ー3号と	:ミネラリン注の混合:	液(対照液)				4. 0				外観変化
	1			1	1	I	ı	無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
	カ リ		ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5.9	4.1	4.0	4.0	4.0	†
25	y y	Ĕ					, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		100.0	100.0	99. 2	99. 1	1
25	ク	タジ			高カロリー輸液用基本			無色澄明					
	液	エ	ハイカリック液ー3号	テルモ	液(5-3)	700mL		4. 0	配合方法:	# 0 B (700l.)	1-12-5° - 5 1 A	\ 2± (F \ 12	
	3	クト						黄色澄明※	-11		/2mL)を配合した		ジェクトB液(5mL)をこの順に加え、順次混和した後、
	号	Γ	ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	高カロリー輸液用総合			4.0※	33A 7 A2817	KZONIS I E (ZONIS	/ ZIIIL/ Z HL H C / L	•	
					ビタミン剤(7)	B液(5mL)							
								無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
		ア	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	4. 6	4.6	4. 6	4. 6	4
		Ξ.			+			無色澄明	100.0	98. 7	99. 4	99. 4	_
		ゼッ	ハイカリック液ー3号	テルモ	高カロリー輸液用基本 液(5-3)	700mL		4. 0	1				
		ŕ			/文(ひー3)				配合方法:	ク海ー3号(700m	L)にアミゼットE	コ (200ml)をカロラ・	て混和した後
		в			高カロリー輸液用総合	200 1		無色澄明			に//こと させり ドロ (20mg/2mL) を配		C 成刊 した 及、
			アミゼットB	テルモ = 田辺	アミノ酸製剤(2)	200mL		6. 5	4				
	ŀ							無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	1
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	4. 6	4. 6	4. 6	4. 6	1
									100. 0	100.8	99. 8	99. 4	<u> </u>
		アビ			高カロリー輸液用基本			無色澄明					
		ミタ	ハイカリック液ー3号	テルモ	液(5-3)	700mL		4. 0	配合方法:	ク海ー3号 (700m	1)にアミゼットロ	3 (200ml) ドタ・	ジェクトA液(5mL)、ビタジェクトB液(5mL)
		ゼジ ッェ						無色澄明	をこの順に	加え、順次混和	した後、		Z Z Z T AAK (OME) C Z Z Z Z Z T D IK (OME)
		トク	アミゼットB	テルモ = 田辺	高カロリー輸液用総合	200mL		6.5	ガスター注	射液20mg 1 管(20)mg/2mL)を配合し	た。	
		вト			アミノ酸製剤(2)				保管条件:室	温、遮光			
					高カロリー輸液用総合	A液(5mL)・		黄色澄明*					
			ビタジェクト	テルモ = 日本化薬		B液(5mL)		4. 9*	*:ビタジェ	クトの配合前は	A液、B液を配合	した溶液の結果	を記載した。
			(注)製品名およびメー	1	h 7L _L === +0	 配合量の /(溶解).	(× 10) a + 10			0 1 11 1 TM 0 16 1	+ 0 1 11 - 2 12 1	****	

(注)製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

【配合上の留意点】 本剤1アンブル(20mg/2mL)を他の薬剤(輸液・補液を除く)と配合する場合には、 日局生理食塩液又は日局5%ブドウ糖注射液にて20mLに希釈すること。

坦敵						配合剤の	本剤の		外	観/pH/残有			
掲載番号	輸液名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合前	F1.4 ##		合後	0.45+88	備考
									配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
								無色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	微黄色澄明	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	5. 0	5. 0	5. 0	5. 0	外観変化
		ェ						· · · · ·	100. 0	100. 7	99. 4	98.8	
		レ	ピーエヌツインー 1 号	味の素 = 味の素	アミノ酸・糖・電解質			無色澄明 5.0	^				
		メン	レーエスフィフー・号	ファルマ	(3-1)	II 層 (200mL)		5. 0	配合方法:	インー 1 号の 1 個	層(800mL)・II層(200ml)を混合し	t- 後
		Ξ.		n+ o = _ n+ o =	たルランギン 7大野王			赤褐色澄明	エレメンミ	ック注 1 管(2mL)	を配合し、		
		ック	エレメンミック注	味の素 = 味の素 ファルマ	塩化マンガン・硫酸亜 鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 4	更にガスタ・	一注射液20mg 1 管	膏(20mg/2mL)を配	合した。	
		注							淡黄褐色澄明	1	1	微黄色澄明	
			ピーエヌツインー 1 号と	エレメンミック注の	混合液(対照液)				5. 0				外観変化
				T	1	I	1	無色澄明	※ 黄褐色溶田	淡黄褐色澄明	※	微黄色澄明	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	5. 0	5. 0	5. 0	5.0	外観変化
			_						100.0	100. 7	100.6	99. 1	
		Ę		味の素 = 味の素	アミノ酸・糖・電解質	I 層(800mL)・		無色澄明					
		ネラ	ピーエヌツインー 1号	ファルマ	(3-1)	II 層 (200mL)		5. 0	配合方法:	/\. 1 P A I E	忌 /000ml) - π 层 /	200~1) ナ:日本 1:	+-3%
	Ľ	リ						赤褐色澄明		1 ノー 1号の1階 注 1 管 (2mL) を配	舅(800mL)・Ⅱ層(合し、	200IIIL) を混合し	に後、
	Ī	ک	ミネラリン注	日本製薬 = 武田	塩化マンガン・硫酸亜 鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 3	更にガスタ	一注射液20mg 1 管	膏(20mg/2mL)を配	合した。	
	エヌ	注			2077 TA 1210 LI 713 (17				淡黄褐色澄明	1	1	微黄色澄明	
26	ッ		ピーエヌツインー 1 号と	ミネラリン注の混合	液 (対照液)				灰舆构巴应明			似典巴拉明	
	イン			***************************************									77 77 77
	1							無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
	1 号	Ĕ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	5. 0 100. 0	5. 0 99. 9	5. 0 99. 6	5. 0 98. 3	
	75	タ						無色澄明	100.0	99. 9	99. 0	98. 3	
		ジェ	ピーエヌツインー 1 号	味の素 = 味の素 ファルマ	アミノ酸・糖・電解質 (3-1)	I 層 (800mL)・ II 層 (200mL)		5. 0	配合方法:				
		ク		J / // V	(0 1)	II /音 (ZOOIIIL)					暑(800mL) • Ⅱ 層(
		۲	ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	高カロリー輸液用総合	A液(5mL)・		黄色澄明※			L)、ヒタジェク I mg/2mL)を配合し		の順に加え、順次混和した後、
			Lタンエット	アルモ - 日本化栄	ビタミン剤(7)	B液(5mL)		5.0%	- 77.77	3170208 . 日 (20		,20	
								無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	5. 0	5. 0	5. 0	5. 0	
		エマ						無色澄明	100. 0	100. 1	100. 3	100. 1	
		レル メタ	ピーエヌツインー 1 号	味の素 = 味の素	アミノ酸・糖・電解質			無色	配合方法:	/\. 1 P C T S	R (000-1) R FR (0001\+'7-0.1	
		ンミ		ファルマ	(3–1)	II 層 (200mL)		5. 5			暑(800mL)・Ⅱ層(ン注射用(1瓶)を		
		ミン		味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜			赤褐色澄明	エレメンミ	ック注 1 管(2mL)	を配合し、		/~ DA 1
		ッ注 ク射	エレメンミック注	ファルマ	鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 4	■ 更にガスタ・	一注射液20mg 1 管	膏(20mg/2mL)を配	合した。	
		注用						黄褐色澄明*	保存条件:室	温、遮光			
			マルタミン注射用	三共	高カロリー輸液用総合	1瓶		4.8*	-		******	0 t + 51 # 1 +	
					ビタミン剤(6)				*:マルタミ	ン汪射用(I瓶)の	注射用水5mL溶液	の個を記載した	

【配合上の留意点】 本剤1アンブル(20mg/2mL)を他の薬剤(輸液・補液を除く)と配合する場合には、 日局生理食塩液又は日局5%ブドウ糖注射液にて20mLに希釈すること。

15.45					配合剤の	+#0		外	観/pH/残存	字率		
^{梅取} 輸液名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	使用量	本剤の 使用量	配合前			合後		備考
						DC/13.2	AC LI DV	配合直後	3時間	6時間	2 4 時間	
			T	T	ı	1	無色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	微黄色澄明	
		ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5.9	- 灰英間已湿奶 5. 1	5.1	5.1	5.1	
	I	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	,					100.0	100. 4	99. 1	98. 7	
	レ		味の素 = 味の素	アミノ酸・糖・電解質	I層(800mL)・		無色澄明					
	×	ピーエヌツインー2号	ファルマ	(3-2)	II 層 (300mL)		5. 1	配合方法:				
	ンミ						赤褐色澄明		インー2号の 1 // ック注 1 管 (2mL)	層(800mL)・Ⅱ層(た配合)	(300mL) を混合し	た後、
	9	エレメンミック注	味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜	2mL		5. 4			章(20mg/2mL)を配	合した。	
	ク		ファルマ	鉛水和物配合剤(1)								
	注							淡黄褐色澄明			微黄色澄明	
		ピーエヌツインー 2 号と	エレメンミック注の	混合液(対照液)				5. 1				外観変化
			1	I	ı	ı	無色澄明	※ 幸堤 名 恣 田		淡黄褐色澄明	微黄色澄明	1
		ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5.9	- 灰英褐色湿奶 5. 1	5.1	5.1	5.1	
						3,		100.0	100. 9	100. 4	100. 1	
	Ξ		味の素 = 味の素	アミノ酸・糖・電解質	I層(800mL)・		無色澄明					
	ネー	ピーエヌツインー 2 号	ファルマ	(3-2)	II層(300mL)		5. 1	配合方法:	/\ 00##=	R (000 I) F F	(000 I) + H ^ .	± 1/4
	ラリ						赤褐色澄明		インー2号の I /i 注1管(2mL)を配	룜(800mL) • 耳層('소ㅣ	(300mL) を混合し	た後、
	レシ	ミネラリン注	日本製薬 = 武田	塩化マンガン・硫酸亜	2mL		5.3) 管(20mg/2mL)を配	!合した。	
	注			鉛水和物配合剤(1)								
								淡黄褐色澄明			微黄色澄明	
		ピーエヌツインー2号と	ミネラリン注の混合	夜(対照液)								外観変化
ف			1	ı	ı	ı	無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
Ī		ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5.9	5.1	5.1	5.1	5.1	╡
エ	Ľ					3,		100.0	101.3	100. 1	99. 8	
ヌッツ	タジ		味の素 = 味の素	アミノ酸・糖・電解質	I層(800mL)・		無色澄明				-	
27 7	Í	ピーエヌツインー2号	ファルマ	(3-2)	II 層 (300mL)		5. 1	配合方法:				
ン	ク						黄色澄明※			層(800mL)・Ⅱ層(il) ビタジェク		た後、 の順に加え、順次混和した後、
2	١	ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	高カロリー輸液用総合	A液(5mL)・		5.1※			lmg/2mL)を配合し		の加州に加えて、加州の大田中国のアニタン
号			7 11 11 11 11 11 11	ビタミン剤(7)	B液(5mL)		5. 17K	-				
							無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
	エビ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	5. 1	5. 1	5. 1	5. 1	_
	レタ						無色澄明	100.0	100. 9	99. 8	100. 2	
	メジンェ	ピーエヌツインー 2 号	味の素 = 味の素	アミノ酸・糖・電解質	I層(800mL)・		5.1	配合方法:				
	ミク	-	ファルマ	(3-2)	II 層 (300mL)					層(800mL) · II層(
	ット		味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜			赤褐色澄明			ダジェクトA次()mg/2mL)を配合し		クトB液(5mL)をこの順に加え、順次混和した後、
) 注	エレメンミック注	ファルマ	鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 4			S,, E 110 11 0	•	
	<u>/</u>						黄色澄明*	保存条件:室	温・遮光			
		ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	高カロリー輸液用総合	A液(5mL)・		4. 9*	*:ビタジェ・	クトA液とビタ	ジェクトB液を配	合した溶液の値	を記載した
				ビタミン剤(7)	B液(5mL)							
		1*- 5 3 512500				00 (0:	無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
		ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	5. 1 100. 0	5. 1 98. 8	5. 1 99. 8	5. 1 99. 3	4
	エマ		1				無色澄明		30.0	33.0	უშ. ა	
	レルメタ	ピーエヌツインー 2 号	味の素 = 味の素	アミノ酸・糖・電解質	I層(800mL)・		5. 1	配合方法:	/\. 0 P A * 5	로/000ml \ ㅠ모	(200ml) ナ:ロヘ・	
	ンミ		ファルマ	(3-2)	II 層 (300mL)					層(800mL)・Ⅱ層(ン注射用(1瓶)を		
	ミン		味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜			赤褐色澄明	エレメンミ	ック注1管(2mL)	を配合し、		·
	ッ注 ク射	エレメンミック注	ファルマ	当水和物配合剤(1)	2mL		5. 4	更にガスタ・	一注射液20mg 1 f	管(20mg/2mL)を配	合した。	
	注用						黄褐色澄明*	保存条件:室	温、遮光			
		マルタミン注射用	三共	高カロリー輸液用総合	1瓶		與梅巴 <i>拉明*</i> 4.8*	1				
			-^	ビタミン剤(6)	. 713-0		1. 0	*:マルタミ	ン注射用(1瓶)の	注射用水5mL溶液	の値を記載した	
		(注) 製品名およびメー	カータけ 計除 半時の	タ 称 た 記 載	配合量の /(溶解),	+(条約)の左相	□□載の吸具・D	W 14注射田水 ((3) 仕田舎作	友 Gul はづだら	株注 株に 大 大 大 大 大 大 大 大 大	止て

【配合上の留意点】 本剤1アンブル(20mg/2ml)を他の薬剤(輸液・補液を除く)と配合する場合には、 日局生理食塩液又は日局5%ブドウ糖注射液にて20mlに希釈すること。

						配合剤の	本剤の		外	観/pH/残存			
載	輸液名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合前			合後		備考
						C/11=	C/112		配合直後	3 時間	6時間	2 4 時間	
	1	1						4m 4z ≥≥ no	沙土相互然四	沙土相在※四	沙土祖在沙田	₩ 井 左 ※ □□	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	無色澄明 5.9	淡黄褐色澄明 5.2	淡黄褐色澄明 5.2	淡黄褐色澄明 5.2	微黄色澄明 5.1	_ 外観変化
			カスター注射 /gzoilig	/	77-77		ZOIIIg/ ZIIIL	5. 9	100.0	100.9	100. 9	99.0	7个就及16
		エレ						無色澄明	100.0	100. 5	100. 3	33.0	
		メ	ピーエヌツイン-3号	味の素 = 味の素	アミノ酸・糖・電解質			5. 2	配合方法:				
		S		ファルマ	(3-3)	II 層 (400mL)				インー3号の I 原	暑(800mL)・ II 層	(400mL) を混合し	た後、
		3		吐の事 - 吐の事	ちルフンボン 広転車			赤褐色澄明	エレメンミ	ック注 1 管(2mL)	を配合し、		
		ッ	エレメンミック注	味の素 = 味の素 ファルマ	塩化マンガン・硫酸亜 鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 4	更にガスタ	一注射液20mg 1 🕯	膏(20mg/2mL)を配	合した。	
		ク 注		27701	FLANTI MAC LI AT (1)								
		/	.°		70 A A (41 m A)				淡黄褐色澄明			微黄色澄明	
			ピーエヌツインー3号と	エレメンミック注の	混合液 (対照液)				5. 2				外観変化
					1		1	無色澄明	淡黄褐色澄明		淡黄褐色澄明	微黄色澄明	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5.9	灰黄褐色皮明 5. 2	次與獨巴 <i>思明</i> 5. 2	次與褐色湿明 5. 1	5.1	
			7777/KZ011/8	, , , , , , ,	, , , , , ,		24118/ 21112	0.0	100.0	99. 6	100. 3	99.8	71 20 20
		3				- = (000 1)	İ	無色澄明	1				•
		ネ	ピーエヌツインー 3 号	味の素 = 味の素 ファルマ	アミノ酸・糖・電解質 (3-3)	I 層(800mL)・ II 層(400mL)	1	5. 2	配合方法:				
		ラ		2 7 IV 4	(0 0)	エ 信 (400IIIL)			ピーエヌツ			(400mL) を混合し	た後、
	Ľ	IJ			塩化マンガン・硫酸亜			赤褐色澄明		注1管(2mL)を配		3.4.4	
		注	ミネラリン注	日本製薬 = 武田	鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 3	更にカスタ	一注射液20mg 1 i	膏(20mg/2mL)を配	合した。	
	エヌ	/王							N/4 ## 48 # N/4 ##	1	1	(4) state for \$70,000	1
^	ŷ		13	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	:# (+107 :#)				淡黄褐色澄明			微黄色澄明	以知本儿
8	1		ピーエヌツインー3号と	: ミネラリン注の混合	液 (対照液)								│外観変化 │
	ン				1		1	無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
	3		ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	5. 2	5. 2	5. 2	5.1	1
	号	Ľ	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	, , ,	, -, -, -			0.0	100.0	99. 2	99. 0	97. 4	1
	-	タ ジェ		***		* EZ (000 L)		無色澄明				•	
		ン エ	ピーエヌツインー3号	味の素 = 味の素 ファルマ	アミノ酸・糖・電解質 (3-3)	I 唐 (800mL)・		5. 2	配合方法:				
		ク		J / / / V	(0 0)	II 信 (400IIIL)			ピーエヌツ			(400mL)を混合し	
		۲			高カロリー輸液用総合	A 液 (5ml)・		黄色澄明※	これにビタ	ジェクトA液(5mm+x*20mm×1 焙 (20	L)、ビタジェク mag/2ml\ナ町会し	トB液(5mL)をこ。 *-	の順に加え、順次混和した後、
			ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	ビタミン剤(7)	B液(5mL)		5. 2%	ガスター注:	别及ZOIIIg I 官 (ZO	lmg/2mL)を配合し	,1=,	
							1	無色澄明	# 4 2 2 0	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	T
							20mg/2mL	無色/	黄色澄明	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	4
			ガスター注射液20mg	アステラス							J. I		
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		-	0.0	5. 2 100. 0		99.2	99 2	
		エマ	ガスター注射液20mg 						100.0	98. 8	99. 2	99. 2	
		レル	ガスター注射液20mg ピーエヌツインー 3 号	味の素 = 味の素	アミノ酸・糖・電解質	I層(800mL)・		無色澄明 5.2	100.0	98. 8			
						I層(800mL)・ I層(400mL)		無色澄明	100.0 配合方法: ピーエヌツ	98.8 イン-3号のI原	喜(800mL)・II 層((400mL) を混合し	
		レメンミン		味の素 = 味の素ファルマ	アミノ酸・糖・電解質 (3-3)	II 層 (400mL)		無色澄明 5.2 赤褐色澄明	100.0 配合方法: ピーエヌツ 当該混合輸	98.8 イン-3号のI原	層(800mL)・Ⅱ層・ ン注射用(1瓶)を		
		レメンミッ		味の素 = 味の素 ファルマ 味の素 = 味の素	アミノ酸・糖・電解質 (3-3) 塩化マンガン・硫酸亜	II 層 (400mL)		無色澄明 5.2	100.0 配合方法: ピーエヌツ 当該混合輸 エレメンミ	98.8 インー3号の I 原 液5mLでマルタミ ック注1管(2mL)	層(800mL)・Ⅱ層・ ン注射用(1瓶)を	(400mL)を混合し 溶解して混和し	
		レメンミッ ク	ピーエヌツインー3号	味の素 = 味の素ファルマ	アミノ酸・糖・電解質 (3-3)	II 層 (400mL)		無色澄明 5.2 赤褐色澄明 5.4	100.0 配合方法: ピーエヌツ 当該起スショ エレメンミ 更にガスタ	98.8 インー3号の I 原 液5mLでマルタミ ック注1管 (2mL) 一注射液20mg 1 旬	層(800mL)・Ⅱ層(ン注射用(1瓶)を を配合し、	(400mL)を混合し 溶解して混和し	
		レメンミッ	ピーエヌツイン-3号	味の素 = 味の素 ファルマ 味の素 = 味の素 ファルマ	アミノ酸・糖・電解質 (3-3) 塩化マンガン・硫酸亜 鉛水和物配合剤(1)	II 層 (400mL)		無色澄明 5.2 赤褐色澄明 5.4 黄褐色澄明*	100.0 配合方法: ピーエヌツ 当該混合輸 エレメンミ	98.8 インー3号の I 原 液5mLでマルタミ ック注1管 (2mL) 一注射液20mg 1 旬	層(800mL)・Ⅱ層(ン注射用(1瓶)を を配合し、	(400mL)を混合し 溶解して混和し	
		レメンミッ ク	ピーエヌツインー3号	味の素 = 味の素 ファルマ 味の素 = 味の素	アミノ酸・糖・電解質 (3-3) 塩化マンガン・硫酸亜	II 層 (400mL)		無色澄明 5.2 赤褐色澄明 5.4	100.0 配合方法: ピーエスエス 当該混合ション サレバスタ 保存条件:室	98.8 インー3号のI原液5mLでマルタミック注1管(2mL) 一注射液20mg 1 ¶	層(800mL)・Ⅱ層(ン注射用(1瓶)を を配合し、	(400mL) を混合し :溶解して混和し :含合した。	
		レメンミッ ク	ピーエヌツイン-3号	味の素 = 味の素 ファルマ 味の素 = 味の素 ファルマ	アミノ酸・糖・電解質(3-3) 塩化マンガン・硫酸亜鉛水和物配合剤(1) 高カロリー輸液用総合	II 層 (400mL)		無色澄明 5.2 赤褐色澄明 5.4 黄褐色澄明*	100.0 配合方法: ピーエスエス 当該混合ション サレバスタ 保存条件:室	98.8 インー3号のI原液5mLでマルタミック注1管(2mL) 一注射液20mg 1 ¶	層 (800mL)・ I 層 ン注射用 (1瓶) を を配合し、 管 (20mg/2mL) を配	(400mL) を混合し :溶解して混和し :含合した。	
		レメンミッ ク	ピーエヌツイン-3号	味の素 = 味の素 ファルマ 味の素 = 味の素 ファルマ	アミノ酸・糖・電解質(3-3) 塩化マンガン・硫酸亜鉛水和物配合剤(1) 高カロリー輸液用総合	II 層 (400mL)		無色澄明 5.2 赤褐色澄明 5.4 黄褐色澄明* 4.8*	100.0 配合方法: ピースエスタ輸 当版以力スタ・ 東にガスタ・ 保存条件:室 *:マルタミ	98.8 イン-3号のI原 液5mLでマルタミ ック注1管(2mL) 一注射液20mg 1 覧 温、遮光 ン注射用(1瓶)の	層(800mL)・II層 ン注射用(1瓶)を を配合し、 管(20mg/2mL)を配 注射用水5mL溶液	(400mL)を混合し 溶解して混和し 合した。	
		レメンミック注	ピーエヌツイン-3号 エレメンミック注 マルタミン注射用	味の素 = 味の素 ファルマ 味の素 = 味の素 ファルマ 三共	アミノ酸・糖・電解質 (3-3) 塩化マンガン・硫酸亜 鉛水和物配合剤(1) 高カロリー輸液用総合 ビタミン剤(6)	II 層 (400mL)	20mg/2mL	無色澄明 5.2 赤褐色澄明 5.4 黄褐色澄明* 4.8*	100.0 配合方法: ピースエスス 当該メンス 更に がえる 保存条件: 室 *:マルタミ	98.8 イン-3号のI 液5mLでマルタミック注1管(2mL) 一注射液20mg 1 ¶ 温、遮光 ン注射用(1瓶)の 黄色澄明	層(800mL)・II層 ン注射用(1瓶)を を配合し、 (20mg/2mL)を配 注射用水5mL溶液 黄色澄明	(400mL)を混合し 溶解して混和し 合した。 の値を記載した 黄色澄明	
		レメンミック注 エ	ピーエヌツイン-3号	味の素 = 味の素 ファルマ 味の素 = 味の素 ファルマ	アミノ酸・糖・電解質(3-3) 塩化マンガン・硫酸亜鉛水和物配合剤(1) 高カロリー輸液用総合	II 層 (400mL)	20mg/2mL	無色澄明 5.2 赤褐色澄明 5.4 黄褐色澄明* 4.8*	100.0 配合方法: ピースエスタ輸 当版以力スタ・ 東にガスタ・ 保存条件:室 *:マルタミ	98.8 イン-3号のI原 液5mLでマルタミ ック注1管(2mL) 一注射液20mg 1 覧 温、遮光 ン注射用(1瓶)の	層(800mL)・II層 ン注射用(1瓶)を を配合し、 管(20mg/2mL)を配 注射用水5mL溶液	(400mL)を混合し 溶解して混和し 合した。	
	7	レメンミック注 エレルタミン注射用 ビタ	ピーエヌツイン-3号 エレメンミック注 マルタミン注射用	味の素 = 味の素 ファルマ 味の素 = 味の素 ファルマ 三共	アミノ酸・糖・電解質(3-3) 塩化マンガン・硫酸亜鉛水和物配合剤(1) 高カロリー輸液用総合ビタミン剤(6)	II 層 (400mL)	20mg/2mL	無色澄明 5.2 赤褐色澄明 5.4 黄褐色澄明* 4.8*	100.0 配合方法: ピーエスマ 当該混メガスタ 更にガイスタ・ 保存条件:室: *:マルタミ 黄色澄明 5.0	98.8 イン-3号のIF 液5mLでマルタミック注1管(2mL) -注射液20mg 1 智温、遮光 ン注射用(1瓶)の 黄色澄明 5.0	暦(800mL)・II層 ン注射用(1瓶)を を配合し、 管(20mg/2mL)を配 注射用水5mL溶液 黄色澄明 5.0	(400mL) を混合し 溶解して混和し 合した。 変の値を記載した 黄色澄明 5.0	
	77	レメンミック注 エ	ピーエヌツイン-3号 エレメンミック注 マルタミン注射用	味の素 = 味の素 ファルマ 味の素 = 味の素 ファルマ 三共	アミノ酸・糖・電解質 (3-3) 塩化マンガン・硫酸亜鉛水和物配合剤(1) 高カロリー輸液用総合ビタミン剤(6) ファモチジン 維持液 (ブドウ糖加)	II 層 (400mL)	20mg/2mL	無色澄明 5.2 赤褐色澄明 5.4 黄褐色澄明 4.8*	100.0 配合方法: ピーエスツ輸 エレガスタ 保存条件:室: *:マルタミ 黄色澄明 5.0 100.0	98.8 イン-3号のIF 液5mLでマルタミック注1管(2mL) -注射液20mg 1 智温、遮光 ン注射用(1瓶)の 黄色澄明 5.0	暦(800mL)・II層 ン注射用(1瓶)を を配合し、 管(20mg/2mL)を配 注射用水5mL溶液 黄色澄明 5.0	(400mL) を混合し 溶解して混和し 合した。 変の値を記載した 黄色澄明 5.0	
<u> </u>	ィジ	レメンミック注 エレメルタミン注射用 ビタジ	ピーエヌツインー 3 号 エレメンミック注 マルタミン注射用 ガスター注射液20mg	味の素 = 味の素 ファルマ 味の素 = 味の素 ファルマ 三共	アミノ酸・糖・電解質(3-3) 塩化マンガン・硫酸亜鉛水和物配合剤(1) 高カロリー輸液用総合ビタミン剤(6)	II 層 (400mL) 2mL 1瓶	20mg/2mL	無色澄明 5.2 赤褐色澄明 5.4 黄褐色澄明* 4.8* 無色澄明 6.0 無色澄明	100.0 配合方法: ピーカス : ピーカス : ピーカス : 単版 : 東に : 保存条件: *:マルタ : 黄色 : 100.0 100.0	98.8 イン-3号のIF 液5mLでマ(2mL) ック注1で管(2mL) ー注射液20mg 1 智 温、遮光 ン注射用(1瓶)の 黄色澄明 5.0	暦 (800mL)・II層 ン注射用(1瓶)を を配合し、 管 (20mg/2mL)を配 注射用水5mL溶液 黄色澄明 5.0 99.3	(400mL) を混合し 溶解して混和し 合した。 数の値を記載した 黄色澄明 5.0 97.4	大後、
9	ィ ジ オ	レメンミック注 エレメンミック注 ピタジェクト	ピーエヌツインー 3 号 エレメンミック注 マルタミン注射用 ガスター注射液20mg フィジオ35	味の素 = 味の素 ファルマ 味の素 = 味の素 ファルマ 三共 アステラス 大塚工場 = 大塚製 薬	アミノ酸・糖・電解質(3-3) 塩化マンガン・硫酸亜鉛水和物配合剤(1) 高カロリー輸液用総合ビタミン剤(6) ファモチジン 維持液(ブドウ糖加) /血液代用剤	II 層 (400mL) 2mL 1瓶 500mL	20mg/2mL	無色澄明 5.2 赤褐色澄明 5.4 黄褐色澄明* 4.8* 無色澄明 6.0 無色澄明 5.0 赤褐色澄明	100.0 配合方法: ピーエスマッ論 当レメガス 実に 保存条件: 室 *:マルタミ 黄色澄明 5.0 100.0	98.8 イン-3号のIF 液5mLでマルタミ ック注1管(2mL) ー注射液20mg 1 電 温、遮光 ン注射用(1瓶)の 黄色澄明 5.0 100.1	層(800mL)・II層 ン注射用(1瓶)を を配合し、 管(20mg/2mL)を配 注射用水5mL溶液	(400mL) を混合し 溶解して混和し 合した。 数の値を記載した 黄色澄明 5.0 97.4	
9	ィジオ3	レメンミック注 エレメンミックト	ピーエヌツインー 3 号 エレメンミック注 マルタミン注射用 ガスター注射液20mg	味の素 = 味の素 ファルマ 味の素 = 味の素 ファルマ 三共	アミノ酸・糖・電解質 (3-3) 塩化マンガン・硫酸亜鉛水和物配合剤(1) 高カロリー輸液用総合ビタミン剤(6) ファモチジン 維持液(ブドウ糖加) /血液代用剤 塩化マンガン・硫酸亜	II 層 (400mL) 2mL 1瓶 500mL	20mg/2mL	無色澄明 5.2 赤褐色澄明 5.4 黄褐色澄明* 4.8* 無色澄明 6.0 無色澄明	100.0 配合方法: 出して に に に に に に に に に に に に に	98.8 イン-3号のIF 液5mLでマルタミック注1管(2mL) 一注射液20mg 1 配 温、 遮光 ン注射用(1瓶)の 黄色澄明 5.0 100.1	層(800mL)・II層 ン注射用(1瓶)を を配合し、 (20mg/2mL)を配 注射用水5mL溶液 黄色澄明 5.0 99.3	(400mL) を混合し 溶解して混和し 合した。 の値を記載した 黄色澄明 5.0 97.4	大後、
9	ィ ジ オ	レメンミック注 エレメンミック注 ピタジェクト	ピーエヌツインー 3 号 エレメンミック注 マルタミン注射用 ガスター注射液20mg フィジオ35	味の素 = 味の素 ファルマ 味の素 = 味の素 ファルマ 三共 アステラス 大塚工場 = 大塚製 薬 味の素 = 味の素	アミノ酸・糖・電解質(3-3) 塩化マンガン・硫酸亜鉛水和物配合剤(1) 高カロリー輸液用総合ビタミン剤(6) ファモチジン 維持液(ブドウ糖加) /血液代用剤	II 層 (400mL) 2mL 1瓶 500mL	20mg/2mL	無色澄明 5.2 赤褐色澄明 5.4 黄褐色澄明* 4.8* 無色澄明 6.0 無色澄明 5.0 赤褐色澄明	100.0 配合方法: ピー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	98.8 イン-3号のIF 液5mLでマルタミ ック注1管(2mL) ー注射液20mg 1 電 温、遮光 ン注射用(1瓶)の 黄色澄明 5.0 100.1	暦(800mL)・II層 ン注射用(1瓶)を を配合し、 管(20mg/2mL)を配 注射用水5mL溶液 黄色澄明 5.0 99.3	(400mL) を混合し 溶解して混和し 合した。 数の値を記載した 黄色澄明 5.0 97.4	た後、 - - - A液(5mL)、ビタジェクトB液(5mL)
	ィジオ3	レメンミック注 エレメンミックト	ピーエヌツインー 3 号 エレメンミック注 マルタミン注射用 ガスター注射液20mg フィジオ35	味の素 = 味の素 ファルマ 味の素 = 味の素 ファルマ 三共 アステラス 大塚工場 = 大塚製 薬 味の素 = 味の素	アミノ酸・糖・電解質 (3-3) 塩化マンガン・硫酸亜鉛水和物配合剤(1) 高カロリー輸液用総合ビタミン剤(6) ファモチジン 維持液(ブドウ糖加) / 血液代用剤 塩化マンガン・硫酸亜鉛水和物配合剤(1)	II 層 (400mL) 2mL 1瓶 500mL	20mg/2mL	無色澄明 5.2 赤褐色澄明 5.4 黄褐色澄明* 4.8* 無色澄明 6.0 無色澄明 5.0 赤褐色澄明	100.0 配合方法: ピー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	98.8 イン-3号のIF 液5mLでマルタミ ック注1管(2mL) ー注射液20mg 1 電 温、遮光 ン注射用(1瓶)の 黄色澄明 5.0 100.1	暦(800mL)・II層 ン注射用(1瓶)を を配合し、 管(20mg/2mL)を配 注射用水5mL溶液 黄色澄明 5.0 99.3	(400mL) を混合し 溶解して混和し 合した。 の値を記載した 黄色澄明 5.0 97.4	た後、 - - - A液(5mL)、ビタジェクトB液(5mL)

46/56

【配合上の留意点】 本剤1アンブル(20mg/2mL)を他の薬剤(輸液・補液を除く)と配合する場合には、 日局生理食塩液又は日局5%ブドウ糖注射液にて20mLに希釈すること。

						配合剤の	本剤の		外	観/pH/残	存率		
号	輸液名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合前	配合直後	3時間	l合後 6時間	2.4時間	備考
									配合值权	3時間	〇時间	2 4 時间	
П		エ	ガスター注射液20mg	77-57	ファエエジン		20mg/2mL	無色澄明 5.9	淡黄褐色澄明 4.6	淡黄褐色澄明		淡黄褐色澄明	
		レ	カスター注射液ZUIIIg	アステラス	ファモチジン		ZUIIIg/ ZIIIL	5. 9	100.0	4. 6 99. 9	4. 6 100. 3	4. 6 99. 0	
	フ	Ś	フィジオゾール・3号	大塚工場 = 大塚製	維持液(9)/乳酸ナト リウム・無機塩類・糖	500mL		無色澄明 4.6					
	1	<u> </u>	71747 N 04	薬	類剤	OOOIIL			配合方法:				
	ジ オ	Ź	エレメンミック注	味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜	2mL		<u>暗赤褐色澄明</u> 5.3	フィジオゾー	ル・3号(500mL))にガスター注射	夜20mg 1 管 (20mg/2	2mL) を配合し、エレメンミック注(2mL) を配合した。
)	ヹ	注		ファルマ	鉛水和物配合剤(1)	ZIIIL							
	ル	Ĕ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	無色澄明 5.9	黄色澄明 4.6	黄色澄明 4.6	黄色澄明 4.7	黄色澄明 4.7	
		タ			郷井沐 (0) ノ河 歌山		, ,	4m 4z № no	100.0	99.8	98. 8	96. 7	
	3 号	ジェ	フィジオゾール・3 号	大塚工場 = 大塚製	維持液(9)/乳酸ナトリウム・無機塩類・糖	500mL		<u>無色澄明</u> 4.6	配合方法:	`_ # . 2 문 (500	ml) にポフター注	計法20mg 1 笛 (20m	ng/2mL)を配合した後、
		ク		*	類剤			黄色澄明※					g/zml/を配合した後、 nえ、順次混和した。
		۲	ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	高カロリー輸液用総合ビタミン剤(7)	A液(5mL) · B液(5mL)		4. 9※	※・ビカジェ	カトけ∧流 ロ	流太配合 た淡淡	を記載した もの結果を記載した	>
					C / C / Ai (i)	D/K (OIIIL)	<u> </u>		水・ビアフェ	7 T T& A /K, B	及と配合した時代	大の和木と記載した	
		I	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	無色澄明 5.9	黄色澄明 5.1	黄色澄明 5.0	黄色澄明 5.0	黄色澄明 5.0	
		レメ	カスァ 注列/kZollig	, , , , ,	J , L , J J		ZOIIIg/ ZIIIL		100.0	100.3	100.6	99.8	
		ン	フルカリック 1 号	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解	大室(700mL)・ 中室(200mL)・		黄色澄明 5.0	配合方法:				
		ミッ		/	質・ビタミン(1-1)	小室(3mL)			フルカリッ			mL)・小室(3mL)を	混合した後、
		ク	エレメンミック注	味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜	2mL		<u>赤褐色澄明</u> 5.4		ック注1管(2mL 一注射液20mg1)を配合し、 管(20mg/2mL)を酉	己合した。	
		注		ファルマ	鉛水和物配合剤(1)			無色澄明	黄色澄明		黄色澄明	黄色澄明	
		=	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	5. 1	5. 0	5. 0	5. 0	
		ネ				大室(700mL)・	+	黄色澄明	100.0	101. 2	100. 4	99. 7	
		ラリ	フルカリック 1 号	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解 質・ビタミン(1-1)	中室(200mL)·		5. 0	配合方法:	カ1旦の士安/7	00ml)。由索(200	mL)・小室(3mL)を	□ ◆ 1 + 4
		ン			塩化マンガン・硫酸亜	小室(3mL)		赤褐色澄明		・注 1 管 (2mL) を配		IIL) ・小主 (SIIIL) を	此口した後、
		注	ミネラリン注	日本製薬 = 武田	鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 3	更にガスタ	一注射液20mg 1	管 (20mg/2mL) を酢	己合した。	
			ギュ カ 注触法20		コーエイがい		20/21	無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
		ビ タ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	5. 1 100. 0	5. 0 100. 4	5. 0 100. 2	5. 0 100. 0	
		ジ	フルカリック 1 号	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解	大室(700mL)・ 中室(200mL)・		<u>黄色澄明</u> 5.0	配合方法:				
	フ	ェク	2707377714	770 年 田辺	質・ビタミン(1-1)	小室(3mL)			フルカリッ			mL)・小室(3mL)を	
	ル カ	ŕ	ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	高カロリー輸液用総合			黄色澄明※ 5.0※			mL)、ヒタシェク 管(20mg/2mL)を酉		D順に加え、順次混和した後、
81	リッ			1	ビタミン剤(7)	B液(5mL)	<u> </u>	無色澄明					
	Ź	ワデ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6.0	黄色澄明 5.1	黄色澄明 5.1	黄色澄明 5.1	黄色澄明 5.1	
	1 号	注ホ				大室(700mL)・		黄色澄明	100.0	99. 1	99. 7	100. 2	
	7	4 ス 0 ı	フルカリック 1 号	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解 質・ビタミン(1-1)	中室(200mL)·		5. 1	配合方法:	カ1日の十字/7	00~1)- 中京(200	ml) - 小豆 (2ml) た	泪 点! +-
		m L			アデノシン三リン酸二	小室(3mL)		無色澄明			OUML)・中至(2001 1管(40mg/2mL)を	mL)・小室(3mL)を 記合し、	混合した後、
		g ⊐	7 7 7 Lコ 7 注 40mg	興和	ナトリウム水和物	40mg/2mL		9. 2	更にガスタ	一注射液20mg 1	管 (20mg/2mL) を酢	己合した。	
		7	1° - 4 > 41 > 40				00 (0.1	無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
		アミ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	5. 2 100. 0	5. 2 98. 5	5. 2 99. 0	5. 1 98. 3	
		ノ注 フ射	フルカリック 1 号	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解	大室(700mL)・ 中室(200mL)・		黄色澄明 5.1	配合方法:				
		イ液	フルカッツリー号	7ルモ - 田辺	質・ビタミン(1-1)	中室(200mL)・ 小室(3mL)			フルカリッ			mL)・小室(3mL)を	混合した後、
		IJ	アミノフィリン注射液	アボット	アミノフィリン水和物	250mg/10mL		<u>無色澄明</u> 9.2			(250mg/10mL)を酉 管(20mg/2mL)を酉		
		_	(販売中止)	7 11 7 1	7 47 2 1 7 2 3 14 13	Zoomg/ Tomz		V. Z					
		ネ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	無色澄明 6.0	黄色澄明 5.2	黄色澄明 5.2	黄色澄明 5.1	黄色澄明 5.1	
		オフ				大室(700mL)・	-	黄色澄明	100. 0	101. 7	100. 2	100. 1	
		1	フルカリック 1 号	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解 質・ビタミン(1-1)	中室(200mL)・		5.1	配合方法:	E - B			NEA 1 1 1/4
		リン			× L/ \/ (1 1)	小室(3mL)	-	無色澄明			00mL)・中室(200m /10mL)を配合し、	mL)・小室(3mL)を	混合した後、
1		注	ネオフィリン注	エーザイ	アミノフィリン水和物	250mg/10mL		9.1			管(20mg/2mL)を函	己合した。	

【配合上の留意点】 本剤1アンブル(20mg/2mL)を他の薬剤(輸液・補液を除く)と配合する場合には、 日局生理食塩液又は日局5%ブドウ糖注射液にて20mLに希釈すること。

							1		外	·観/pH/残有	率		
掲載番号	輸液名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	配合前			合後		備考
田勺						区 /70里	医用量	HC CI NI	配合直後	3時間	6時間	2 4 時間	
								無 各 淡 田	共 4 2 2 0 0	共兵 淡 叩	共兵没 四	共兵 ※四	
		エ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	無色澄明 5.9	黄色澄明 5.3	黄色澄明 5.3	黄色澄明 5.3	黄色澄明 5.2	-
		レ	77 / / / / / / / / / / / / / / / / / /	, , , , , ,	, , , , , ,		Zonig/ Zinz	0.0	100.0	100. 2	100. 4	100.1	
		メン			アミノ酸・糖・電解	大室(700mL)·		黄色澄明					
		Ξ.	フルカリック 2 号	テルモ = 田辺	質・ビタミン(1-2)	中室(300mL)· 小室(3mL)		5. 3	配合方法:	50日の土富/70		! \! \! \ +	
		ツ		<u> </u>				赤褐色澄明		ク2号の大室(70 ック注1管(2mL)		mL)・小至(3mL)を	だ混合した後、
		ク 注	エレメンミック注	味の素 = 味の素 ファルマ	塩化マンガン・硫酸亜 鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 4		一注射液20mg 1 智		合した。	
				7 7 TV V	五小和初起 c 荆 (1)								
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	無色澄明 5.9	黄色澄明 5.3	黄色澄明 5.3	黄色澄明 5.3	黄色澄明 5.3	4
		Ξ.	カスァ 注列/XZOIIIg	, , , , ,	7, 2, 7, 7, 7		ZOIIIg/ ZIIIL	5. 9	5. 3	0. 3	5. 5	3.3	1
		ネラ			アミノ酸・糖・電解	大室(700mL)·		黄色澄明			•	•	•
		ij	フルカリック2号	テルモ = 田辺	質・ビタミン(1-2)	中室(300mL)·		5. 3	配合方法:	L - D - 1 - 70			NEA L L
	フル	シ				小室(3mL)		赤褐色澄明		ク2号の大室(70 注1管(2mL)を配		mL)・小室(3mL)を	に混合した後、
	カ	注	ミネラリン注	日本製薬 = 武田	塩化マンガン・硫酸亜	2mL		5. 3		一注射液20mg 1 管		合した。	
32	リッ				鉛水和物配合剤(1)								
32	ク		13 - 5 - 3 - 14 - 10	777	コーエエグン		00 /01	無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	-
	2	Ĕ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	5. 3 100. 0	5. 3 100. 2	5. 3 100. 3	5. 2 100. 1	-
	号	タ				大室(700mL)·		黄色澄明	100.0	100. 2	100.0	100.1	
		ジェ	フルカリック 2 号	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解 質・ビタミン(1-2)	中室(300mL)·		5. 3	配合方法:				
		ク			Q 27 (7 (1 2)	小室(3mL)		+ 7 % 10 \		ク2号の大室(70			·混合した後、 の順に加え、順次混和した後、
		۲	ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	高カロリー輸液用総合	A液(5mL)・		黄色澄明※ 5.3※		シェクトA液(5m 一注射液20mg 1 管			の順に加え、順次准和した後、
				7,70 - 1,710,710,710	ビタミン剤(7)	B液(5mL)		0.0%	21-22-7	7231/K248 . E	3 (20118) ZIIIZ) Z III	31 0720	
								無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
		ネ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	5. 4 100. 0	5. 4	5. 4 100. 2	5. 3	
		オフ		+		大室(700mL)・		黄色澄明	100.0	101. 5	100. 2	99. 9	
		1	フルカリック 2 号	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解 質・ビタミン(1-2)	中室(300mL)·		5. 3	配合方法:				
		リン			貝・ピタミン(1 2)	小室(3mL)				ク2号の大室(70		nL)・小室(3mL)を	混合した後、
		注	ネオフィリン注	エーザイ	アミノフィリン水和物	250mg/10mL		無色澄明 9.1	- 不オノイリ 更にガスタ	ン注1管(250mg/ 一注射液20mg1管	TUML)を配合し、 奎(20mg/2ml)を配	l合1.た。	
			1.9 2 1 7 2 7	_ / /	7 (7) 1) 2 / (14) 3	Zoomg/ Tome		3.1		/=/////	_ (=g, ==, C		
				•					1				
		ェ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	無色澄明 5.9	黄色澄明 5.5	黄色澄明 5.4	黄色澄明 5.4	黄色澄明 5.4	-
		レ	カスター注射 /gzoilig	, , , , ,	77-77		ZOIIIg/ ZIIIL	0.9	100.0	99. 6	99.0	98. 6	1
		メン			アミノ酸・糖・電解	大室(700mL)·		黄色澄明					
			フルカリック3号	テルモ = 田辺	質・ビタミン(1-3)	中室(400mL)·		5. 4	配合方法:				
		ッ				小室(3mL)		赤褐色澄明		ク3号の大室(70ック注1管(2mL)		nL)・小室(3mL)を	混合した後、
		ク 注	エレメンミック注	味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜	2mL		5. 4		一注射液20mg 1 管		合した。	
		7		ファルマ	鉛水和物配合剤(1)								
	フ		±= 5 > ±±±00		コーチェグン		00 /01	無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
	ル	E	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	5. 5 100. 0	5. 4 99. 8	5. 4 99. 6	5. 4 98. 9	-
	カ	ネー			マンノ融・峠・声が	大室(700mL)·	1	黄色澄明	100.0	1 00.0	30.0	1 00.0	ı
33	リッ	ラリ	フルカリック3号	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解 質・ビタミン(1-3)	中室(400mL)・	1	5. 4	配合方法:				
	ク	ン			2, 2, 1, 1, 0,	小室(3mL)	1	土坦名淡四		ク3号の大室(70		mL)・小室(3mL)を	混合した後、
	3 문	注	ミネラリン注	日本製薬 = 武田	塩化マンガン・硫酸亜	2mL	1	<u>赤褐色澄明</u> 5.3		注1管(2mL)を配 一注射液20mg1管		合した。	
	亏			ATTION AND INCIDENT	鉛水和物配合剤(1)			5. 0					
			1, 4 , , , , , , , , , , ,				00 /0 :	無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
		Ĕ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	5. 5 100. 0	5. 4 100. 7	5. 4 99. 4	5. 4 99. 1	4
		タ				大室(700mL)・	 	黄色澄明	100.0	100. /	33. 4	33. I	1
		ジ ェ	フルカリック3号	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解 質・ビタミン(1-3)	中室(400mL)・	1	5. 4	配合方法:				
		ク			良・レメベン(1-0)	小室(3mL)	ļ	day by the second	フルカリッ	ク3号の大室(70			
		۲	ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	高カロリー輸液用総合		1	黄色澄明※ 5.5※		ジェクトA液(5m 一注射液20mg 1 管			の順に加え、順次混和した後、
			レ ノ ノ ナ ノ ド	/ルピーロ本心栄	ビタミン剤(7)	B液(5mL)	1	5. 5%	¥ 2.C/1/4.3	ATAINX COIRS I F	コ、とVIIIS/ ZIIIL/ で目	J 10 / 2.0	
													The state was to be a

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

【配合上の留意点】 本剤1アンブル(20mg/2mL)を他の薬剤(輸液・補液を除く)と配合する場合には、 日局生理食塩液又は日局5%ブドウ糖注射液にて20mLに希釈すること。

### PASE MARK ###							EA WA			外	観/pH/残存	率		
1	掲載	輸液名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の	本剤の	配合前					備考
1	面勺						使用量	使用量	BC (C) (N)	配合直後	3時間	6時間	2.4時間	
1			ı				1		₩ A X 10	₩ A № □□	₩±₽ ₩пп	₩±5×200	₩井左≫ □□	T
# 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				ガフター注射法20mg	アフテラフ	ファエチジン		20mg /2ml						が知亦化
# 1				カスァ 注列 /XZOIIIg	7 ~ 7 7 ~			ZOIIIg/ ZIIIL	3. 9					が
## 19 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			゙ ポ		그 무 대 _ 그 모 에	到野山、岩山本 /一山			無色澄明					
## 20			را ۾	ポタコールR	人以上場 = 人以聚 薬		250mL		4. 9					
24 1					~	1 71/2007			- A VIV. D.D.	パンスポリ	ン静注用1g(1g)	をポタコールR(250mL)に溶解し <i>†</i>	た後、ガスター注射液20mg 1 管(20mg/2mL)を配合した。
24 1				パンフポリン4数注用1~	 —	カフェエフ!塩酸塩	1 0			*	、) たポタコーリロ	(2E0ml) (一) 宏紹 [た後の値を記載
1	0.4		用	ハンスホッン肝圧而ほ	КШ	ピンオノノム塩酸塩	18		3.04	*・ハンベル	ランfff/Amig(ig)	/をパメコ ルド	(ZJOIIIL) IC/AF/IF C	/に後り 個で 心戦
R	34		セ						無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
# 2 コールR 大塚工場 - 大塚型 大塚工場 - 大塚型 大塚工場 - 大塚型 大塚工場 - 大塚型 大塚工場 - 大塚型 大塚工場 - 大塚型 大塚工場 - 大塚型 大塚工場 - 大塚型 大塚工場 - 大塚型 大塚工場 - 大塚型 大塚工場 - 大塚型 大塚工場 - 大塚型 大塚工場 - 大塚型 大塚工場 - 大塚型 大塚工場 - 大塚型 大塚工場 - 大塚型 大塚工場 - 大塚型 大塚工場 - 大塚型 大塚工場 - 大塚工場 - 大塚型 大塚工場 - 大塚型			그	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9					<u> </u>
#29 = ルボタールド		K	-						Arr. 17 \36 DD	100.0	100. 3	100. 2	100. 7	
# トース別				ポタコールP	大塚工場 = 大塚製		250ml			配合长注:				
注 セファメジンの注射用 アステラス セファメジンの注射用 アステラス セファメジンの注射用 アステラス アステラス ファモデジン 20mg/2mL 第8色度明 淡黄色色彩明 秋田変化 1,000mL 4,3				W = WK	薬	トース加)	ZOOME		4. 9		ンα注射用(1g):	をポタコールR(250mL)に溶解し <i>†</i>	た後、ガスター注射液20mg 1 管 (20mg/2mL) を配合した。
# セファメジンα注射用 アステラス						47-VUNA			無色澄明*				7	5 2 1 5, 7 2 1 2 1 2 1
### ### ### #### ####################			射	セファメジンα注射用	アステラス		1g		4. 8*	*:セファメ	ジンα注射用(1g))をポタコールR	(250mL)に溶解し	た後の値を記載
カスター注射液20mg アステラス ファモチジン 20mg/2ml 5.9 4.3 4			用											
カスター注射液20mg アステラス ファモチジン 20mg/2ml 5.9 4.3 4									無色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	微黄色澄明	
1				ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL						外観変化
2			ェ							100.0	101.3	99. 7	99. 9	
Table Ta				11 5 .		アミノ酸・糖・電解質	1 0001			4				
エレメンミック注 「味の素 = 味の素 塩化マンガン・硫酸亜 2mL				ユーカリックL	アルモ = 田辺	(4-1)	I, UUUML		4. 3					
エレメンミック注 株の業 株の業 株の業 株の業 株の業 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大			_						赤褐色澄明					合し、
注				エレメンミック注			2mL			更にカスタ	一注射液ZUIIIg I 管	B' (ZUIIIg/ZIIIL) を配	音した。	
ユニカリックしとエレメンミック注の混合液(対照液) 20mg/2mL 4.3				SECTION DE LA COMPANIA DEL COMPANIA DEL COMPANIA DE LA COMPANIA DE										
カリック			,	3 = 4 U 4 L L L T L J	ここ… たけの組合体	(六4四2:左)							微黄色澄明	は知亦ル
カリック				ユーカッツクLCエレス	ノミック注の混合液	(対照液)				4. 3				外観変化
100.0 99.3 99.3 99.8									無色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	微黄色澄明	
2		ュ		ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9			外観変化		
35									AN state for NAV DET	100.0	99. 3	99. 3	98. 8	
でする	35			コーカリック!	テルエ - 田辺		1 000ml			-				
グレ シ注 日本製薬 = 武田 塩化マンガン・硫酸亜 鉛水和物配合剤(1) 2mL 赤褐色澄明 ユニカリック L (1,000mL)にミネラリシ注 1 管 (2mL) を配合した。 グレン注 エニカリック L とミネラリン注の混合液 (対照液) ※黄褐色澄明	33	ッ		ユーカックノに	770 - 田屋	(4-1)	1, OOOIIIL		4. 3					
2 1 1 2 2 2 2 2 2 2		ク				16 11 12 12 12 12			赤褐色澄明					•
次黄褐色澄明 次黄褐色澄明 水黄色澄明 水黄色澄明 水黄色澄明 水黄色澄明 水黄色澄明 水黄色澄明 大名 大名 大名 大名 大名 大名 大名 大		L		ミネラリン注	日本製薬 = 武田		2mL		5. 3	更にカベダ	一/王利/XZUIIIg I E	B (ZVIIIB/ ZIIIL) を配	a U/E.	
エニカリック L とミネラリン注の混合液(対照液) 4.3 外観変化 ビタジェクトト アステラス ファモチジン 20mg/2mL 無色澄明 黄色澄明 黄色澄明 黄色澄明 黄色澄明 黄色澄明 黄色澄明 大名 4.3 4.3 4.3 4.3 4.3 ローカリック L タジェクト トラス アンルモ = 田辺 ターン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			注			ELYNTH MAD IN AS (1)								
# 色澄明 黄色澄明 まっしょうしょう カスター注射液20mg アステラス ファモチジン ファモチジン 20mg/2mL 5.9 4.3 4				コーカリック にしこうニ	リン注の温合法(対	昭法)							微黄色澄明	対知亦ル
ガスター注射液20mg アステラス ファモチジン 20mg/2mL 5.9 4.3 4.3 4.3 4.3 コニカリック L テルモ = 田辺 アミノ酸・糖・電解質 (4-1) 1,000mL 微黄色澄明※ 配合方法: コニカリック L (1,000mL)にピタジェクトA液(5mL)、ピタジェクトB液(5mL)をこの順に加え、順次混和した後、ガスター注射液20mg 1 管 (20mg/2mL)を配合した。				ユーカッツンことミホン	ソン注の混合液 (列)	無政				4. 3				が散変化
ガスター注射液20mg アステラス ファモチジン 20mg/2mL 5.9 4.3 4.3 4.3 4.3 コニカリック L テルモ = 田辺 アミノ酸・糖・電解質 (4-1) 1,000mL 微黄色澄明※ 配合方法: コニカリック L (1,000mL)にピタジェクトA液(5mL)、ピタジェクトB液(5mL)をこの順に加え、順次混和した後、ガスター注射液20mg 1 管 (20mg/2mL)を配合した。									無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
タジェ フーカリック L クト テルモ = 田辺 (4-1) アミノ酸・糖・電解質 (4-1) 1,000mL 他黄色澄明 4.3 配合方法: ユニカリック L (1,000mL)にビタジェクトA液(5mL)、ビタジェクトB液(5mL)をこの順に加え、順次混和した後、ガスター注射液20mg 1 管 (20mg/2mL)を配合した。				ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9]
ジェ ク ト ユニカリック L テルモ = 田辺 アミノ酸・糖・電解質 (4-1) 1,000mL 4.3 配合方法: ユニカリック L (1,000mL) にピタジェクトA液(5mL)、ピタジェクトB液(5mL)をこの順に加え、順次混和した後、 ガスター注射液20mg 1 管 (20mg/2mL)を配合した。									And who has No	100. 0	99. 5	100. 0	99. 7	
カー			ジ	7 - h II w A I	テルエ - 田辺		1 000ml			副会士注:				
大 方 方 方 方 方 方 大 か 方 大 ク 上 か か カ よ カ ス<				ユーカリッソト	ノルモ - 田辺	(4-1)	I, OUUIIL	1	4. 3		ı (1 000ml)≀-⊬	゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	(5ml). ビタジェ	クトB液(5ml)をこの順に加え、順次混和1.た後
			クト				A 2# (Fl.)	1	黄色澄明※					,
[27.3.7.17.17.17.17.17.17.17.17.17.17.17.17.1			'	ビタジェクト	テルモ = 日本化薬	高刀ロリー輸次用総合 ビタミン剤(7)		1]				
(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載 配合量の / (溶解) + (条釈)の右側に記載の略号・D.W は注射用水 Sal は生理食塩液 Gul はブドウ糖注射液 Sol は添付溶解液を示す。														

(注)製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

【配合上の留意点】 本剤1アンブル(20mg/2mL)を他の薬剤(輸液・補液を除く)と配合する場合には、 日局生理食塩液又は日局5%ブドウ糖注射液にて20mLに希釈すること。

										48 / LI /58+	= 147		
掲載番号	輪海名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の	本剤の		71	観/pH/残存	[年 合後		備考
番号	刊/人口	HL D AT TO	2X RR 13	/-//-	展力 有	使用量	使用量	配合前	配合直後	3時間	6時間	2.4時間	C. W.
									北口區次	Ondini	Ondini		
								無色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	微黄色澄明	
			ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	4. 3	4. 3	4. 3	4. 3	外観変化
		ェ							100.0	100. 2	100.6	100.5	
		レ			アミノ酸・糖・電解質			微黄色澄明					
		×	ユニカリックN	テルモ = 田辺	/ ミノ 政・備・电胜員 (4-2)	1,000mL		4. 3	配合方法:				
		ン			· · -/					クN (1.000mL)に	エレメンミック	‡1管(2mL)を配っ	습L.
		ミッ	_, ,, , , ,,	味の素 = 味の素	塩化マンガン・硫酸亜	0.1		赤褐色澄明			膏(20mg/2mL)を配		
		2	エレメンミック注	ファルマ	鉛水和物配合剤(1)	2mL		5. 4	4				
		注			Į.				淡黄褐色澄明			微黄色澄明	
			ユニカリックNとエレ	メンミック注の混合液	(対照液)				4.3			成员已应 劳	- - 外観変化
			_ ,,,,,,,	- 1,7,121,121	(7,7,11,12,7)					71 700 10			77.302.13
								無色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	淡黄褐色澄明	微黄色澄明	
	ュ		ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	4. 3	4. 3	4. 3	4. 3	外観変化
	=								100.0	99. 5	100.0	99. 5	
00	カ	1			アミノ酸・糖・電解質	4 000 1		微黄色澄明	4				
36	リッ	ネラリ	ユニカリックN	テルモ = 田辺	(4-2)	1, 000mL		4. 3	配合方法:				
	ク N						-	土坦兵淡四	ユニカリック		ミネラリン注 1 智		
		ン	ミネラリン注	日本製薬 = 武田	塩化マンガン・硫酸亜	2mL			更にガスタ-	一注射液20mg 1 f	膏(20mg/2mL)を配	合した。	
		注 	C-11-7 7 7 7 7	口不及米 风田	鉛水和物配合剤(1)	ZIIIL		0.0	1				
				<u> </u>	<u>'</u>				淡黄褐色澄明			微黄色澄明	
			ユニカリックNとミネ	ラリン注の混合液(対	照液)				4. 3				外観変化
			17 - 4 32 64 74 00				00 /0 /	無色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	黄色澄明	
		Ľ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	5. 9	4. 3 100. 0	4. 3 99. 8	4. 3 100. 0	4. 3 99. 7	-
		タ						微黄色澄明	100.0	33. 0	100.0	33. 1	
		ジェ	ユニカリックN	テルモ = 田辺	アミノ酸・糖・電解質	1. 000mL		4.3	配合方法:				
		ク		,	(4-2)	.,				v (1,000mL)にビ	タジェクトA液(5mL)、ビタジェク	ケトB液(5mL)をこの順に加え、順次混和した後、
		ŕ			高カロリー輸液用総合	A 注 (Eml)		黄色澄明※	ガスター注射液	夜20mg 1 管 (20mg	/2mL)を配合した	0	
			ビタジェクト	テルモ = 日本化薬		B液(5mL)		4.3%					
					-, 1-,11,11,								
					1			無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	1
	ソソ		ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6.0	5.5	5.5	5.5	無 B 及 明 5.5	1
	リリ	ア	77 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	, , , , , ,	,, ,,,,,		20118/ 21112	0.0	100.0	99. 4	99. 5	99. 7	
	タタ	ス		n+ o = _ n+ o =	明 () 大 (1) 大 (1) - 1 1			無色澄明			•	•	•
	1 1 T T	パ1	ソリターT1号	味の素 = 味の素 ファルマ	開始液(1)/塩化ナト リウム・ブドウ糖剤	200mL		5. 1	1				
37	1 3	ラ 0 カ m		7 / /V X	ノノム・フロン(信用)								
0,	号号	IJЕ		味の素 = 味の素	維持液(4)/乳酸ナト	200 1		無色澄明	配合方法:	T (000 I) I			//
	G	ウq	ソリターT3号G	ファルマ	リウム・無機塩類・糖 類剤	200mL		5. 1			ターT3号G(20 (20mg/2mL)を配合		後、アスパラK注射液(1.712g/10mL)を配合し、
		ム 注			大尺月1			無色澄明	まにカヘター	エオックスとUIIIS I 音(、ZVIIIK/ ZIIIL/ を配言	U/20	
		/±	アスパラカリウム注	田辺	L-アスパラギン酸カ	1.712g/10mL		無巴及明 7.4	1				
			10mEq	14.62	リウム	1. /128/ TOILL		7. 7	1				
				1	1		1	1	-				

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

【配合上の留意点】 本剤1アンブル(20mg/2ml)を他の薬剤(輸液・補液を除く)と配合する場合には、 日局生理食塩液又は日局5%ブドウ糖注射液にて20mlに希釈すること。

掲載	***		All El Ar		-0.45 60	配合剤の	本剤の		外	観/pH/残存			
番号	輸液名	配合剤名	製品名	メーカー名	成分名	使用量	使用量	配合前	配合直後	3時間	合後 6時間	2.4時間	備考
									配口但妆	の時間	O BALINI	2.4時间	
	/							無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
	/	デ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	6. 9	6. 9	6. 9	6. 9	
	/	0 ナカ 0 ゼド							100.0	100. 4	100. 4	100. 4	
	/	・アロ 3 注ン	上ボマ汁針注0 2mg	777	ニエセしロン特殊物	0.3mg/2mL		無色澄明	配合方法:	+:左C答 (20m ~ /Eml	\)… \ <i> </i>	※ ボフカ 注射洗20m~1等 (20m~ /2ml \ ナカランで用会 L
	/	強注シ	ナゼア注射液0.3mg	アステラス	ラモセトロン塩酸塩	U. Silig/ZiliL		4. 5		射液5官(2011g/511L 射液0.3mg1管(0.			後, ガスター注射液20mg1管(20mg/2mL)を加えて混合し,
	/	m 射注 変液射						無色澄明*	- XIC) C) Z	A) /KO. Silig i E (O.		J1	
	/	液	デカドロン注射液	萬有製薬	デキサメタゾンリン酸	20mg/5mL(5管) +Sal.50mL		7.7*	*:デカドロ	ン注射液5管を大	:塚生食注50mLで:	希釈した溶液の値	5を記載.
	/				エステルナトリウム	+3a1. DUIIL							
	l /							無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
	/	カデ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	6. 9	6. 9	6. 9	6.8	
	/	イカ トド						無色澄明	100.0 配合方法:	100. 0	99. 5	99. 6	
	/	リロ	カイトリル注射液1mg	中外	グラニセトロン塩酸塩	1mg/1mL		5.4		射液5管(20mg/5m	I)を大塚生食注(「50ml)にて希釈し	た後、ガスター注射液20mg1管(20mg/2mL)を加えて混合し、
	/	ルン 注注	77 1 1 777 237 2 1118		, , — c , — , <u>— m</u> , <u>—</u>	11118/ 11112		0. 1		ル注射液1管(1.0			7. C. C. 77. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7
	/	射射				00/FL /F *		無色澄明	1		S, ,		
	/	液液	デカドロン注射液	萬有製薬	デキサメタゾンリン酸 エステルナトリウム	+Sal. 50mL		7.6 💥	※ デカドロン	ン注射液5管を大均	冢生食注50mLで希	釈した溶液の値	を記載.
						041.00							
	/		ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	無色澄明 6.0	無色澄明 6.7	無色澄明 6.7	無色澄明 6.7	無色澄明 6.7	_
	/	カデ イカ	カスター注射 /gzoilig	/ ^ / / ^	77277		ZOIIIg/ ZIIIL	0.0	100.0	99. 7	99.8	99.6	+
	/	トド						無色澄明	配合方法:	33. 1	33.0	33. 0	
	/	リロ ルン	カイトリル注射液3mg	中外	グラニセトロン塩酸塩	3mg/3mL		5. 3	デカドロン注	射液5管(20mg/5mL)を大塚生食注(50	OmL)にて希釈した	後, ガスター注射液20mg1管(20mg/2mL)を加えて混合し,
	/	注注							更にカイトリ	ル注射液1管(3.0	mg/3mL)を配合し	た.	
		射射 液液			デキサメタゾンリン酸	20mg/5ml (5管)		無色澄明	4				
		AX AX	デカドロン注射液	萬有製薬	エステルナトリウム	+Sal. 50mL		7.6 ※	∦ デカドロ 3	ン注射液5管を大均	家生食注50mLで希	おいた溶液の値	を記載.
38								無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
	/	ポデ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6.0	6.3	6.3	6.3	6.3	-
	/	ボララミン注5 m					G,		100.0	99. 9	100.0	99. 6	
	/				d-クロルフェニラミ			無色澄明	配合方法:				
	/	シュン	ポララミン注5mg	シェリングプラウ	ンマレイン酸塩	5mg/1mL		4. 9					た後, ガスター注射液20mg 1管(20mg/2mL)を加えて混合し,
	/	5 注						無色澄明*	▋ 史にボララミ	ン注5mg 1管(5mg	/1mL)を配合した		
	/	m 海	デカドロン注射液	萬有製薬	デキサメタゾンリン酸			無巴澄明* 7.9*	┨ * · ぎヵょ□	ン注射液の値を調	2 載		
	/	g ···	7 73 1 4 2 7 2 3 1 7 2	四日茲未	エステルナトリウム	+Sal. 100mL		7. 5**	1 * . / // 1	ン江州及び旭と	L 4X.		
								無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
	/	ボデ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	6. 5	6. 4	6. 5	6. 5	
	/	うか			 マレイン酸クロルフェ		1	<u></u>	100.0	100. 5	100. 0	99. 6	
	/	ポララミン注5mg	#==:\;\+:	 # → = ±	ニラミン d-クロル			無色澄明 4.9	配合方法:	針法 9篇/0~~/0~1	、た十亿十会 注 / 1/	Mml \ ルナ本和:ユ	ト後 - ギフカ 注射法20mg 1篇 /20mg /2ml \ ナ hp ニ ナ 冲 ヘ !
	/	注と	ポララミン注5mg	シェリングプラウ	フェニラミンマレイン	5mg/1mL		4. 9		別液 Z官(8mg/2mL ン注5mg 1管(5mg			た後, ガスター注射液20mg 1管(20mg/2mL)を加えて混合し,
	/	5 注			A安性	. (2.1.(245)		無色澄明*	1 5 5 7 7	→ /Louis i ⊟ (oilig	, ime/ e no no 10/2	•	
	/	m液	デカドロン注射液	萬有製薬	デキサメタゾンリン酸			7. 9*	*:デカドロ	ン注射液の値を割	記載.		
		ь			エステルナトリウム	+Sal. 100mL			1				
	 7	40					4-	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	
	/	ポデ	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン		20mg/2mL	6. 0	6. 6	6. 6	6. 6	6. 6	
	/	ラド						無色澄明	100.0	99. 8	100. 3	100. 0	
	/	<u> </u>	ポララミン注5mg	シェリングプラウ	d-クロルフェニラミ	5mg/1mL		無巴及明 4.9		財液 3管(12mg/3m	1)を大塚生食注(100ml)にて発釈し	た後, ガスター注射液20mg 1管(20mg/2mL)を加えて混合し,
	/	注注			ンマレイン酸塩	Omg/ IIIL		1. 7		ッパックロ (12mg/om ン注5mg 1管(5mg			AND AND A LOUIS LINE CHARLE CHEE OF
	/	ハララミン注5mg				10/2 /245\		無色澄明*	1 ~		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
	/	''' 液	デカドロン注射液	萬有製薬	デキサメタゾンリン酸 エステルナトリウム	12mg/3mL(3管) +Sal.100mL		7. 9*	*:デカドロ	ン注射液の値を記	记載.		
	<i>V</i>	, i			- ~ / / / / / / / / / /	Gul. TooliiL							

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

ガスター注射液 20mg <多剤配合>

1. 試験方法

「1] 配合方法

本剤と配合剤の配合方法は、表中の配合方法の欄に記載

「2] 保存条件および試験項目

1) 保存条件

本剤と配合剤を配合した後、原則として室温散光にて保存(遮光保存した場合は製品名に★を付し、備考欄に遮光保存と記載)

2) 試験項目

外観: 配合直後、3時間、6時間、24時間後に 目視にて外観の変化を観察

pH: 配合直後、3時間、6時間、24時間後に 日局一般試験法 pH試験法 に準じてpHを測定

含量および残存率: 配合直後、3時間、6時間、24時間後に 配合溶液中のファモチジン(本剤の薬効成分)含量を液体クロマトグラフ法により測定。

更に測定含量に基づき、配合直後の含量を100%とした残存率を算定。 ただし、配合後に外観変化が認められた場合、以後の定量を実施せず。

2. 備考欄の記載事項

「1] 配合変化試験が標準と異なる場合の注記

「変化あり]の場合はガスター注射液(20mg/2mL)配合例との比較のために輸液と輸液の配合剤のみの試験結果を併記。この場合は、表中の配合方法の欄に「比較のためガスター注射用を配合せず」と記載

「2] 変化が確認された場合の注記

変化ありとした場合:配合後24時間までの観察で「外観変化」・「pH変化(0.5以上)」・「残存率低下(90%未満)」のいずれかに該当する場合 (記入要領:原則として「外観変化」・「pH変化」・「残存率低下」。ただし、外観変化の極端な事例のみ「結晶析出」・「沈殿生成」と記載)

[3] その他特記事項(参考情報)

溶解順の注意、配合剤添付文書の注意など

* :	遮光条件:	で試験実施
------------	-------	-------

	★:遮光条件で試験実施		
	製品名(2014年4月現在)	掲載されている製品名	掲載番号
あ行	アクタミン注射液20mg	同左	78
	アクチット輸液	アクチット注	212
	アザクタム注射用1g	同左	261
	アスパラカリウム注10mEq	同左	107
	アタラックスーP注射液(50mg/ml)	同左	15
	アデホスーLコーワ注40mg	同左	230
	アデラビン9号注2mL	アデラビン9号	160
	アドナ注 (静脈用) 100mg	同左	215
	アドリアシン注用	同左	315
	アトロピン硫酸塩注0.5mg「タナベ」	硫酸アトロピン注射液タナベ	18
	アナフラニール点滴静注液25mg	アナフラニール注射液	13
	アネキセート注射液0.5mg	同左	51
	アプレゾリン注射用20mg	注射用アプレゾリン	37
	アミカシン硫酸塩注射液200mg「日医工」	硫酸アミカシン注射液「萬有」200mg	262
	アミカリック輸液	アミカリック	140
	アミグランド輸液	同左	157
	アミサリン注100mg	アミサリン注	31
	アミゼットB輸液	アミゼットB	133
	アミニック輸液	アミニック	134
	アミノトリパ1号輸液	アミノトリパ1号	141
	アミノトリパ2号輸液	アミノトリパ2号	142
	アミノフリード輸液	アミノフリード	143
	アミノレバン点滴静注	アミノレバン	131
	アミパレン輸液	アミパレン	135
	アリナミンF50注	同左	81
	アレビアチン注250mg	同左	6
	イスコチン注100mg	イスコチン注	301
	イセパシン注射液200	同左	263
	イセパシン注射液400	同左	265
	イソゾール注射用0.5g	0.5gイソゾール	1
	イノバン注100mg	イノバン注	26
	イムノマックスーγ注100	同左	308
	インデラル注射液2mg	同左	32
	イントラファット注20%(販売中止)	同左	162
	イントラリポス輸液10%	イントラリポス10%	161
	イントラリポス輸液20%	イントラリポス20%	163
	ヴィーンD輸液	ヴィーンD注	196
	ヴィーンF輸液	ヴィーンF注	195
	ウテメリン注50mg	同左	77
	ウロキナーゼ静注用24万単位「ベネシス」 (販売中止)	ウロキナーゼ24万-W f (販売中止)	227
	エクサシン注射液200	同左	264
	エリーテン注10mg/2mL	エリーテン注	59
	エルネオパ1号輸液	同左	155
	エルネオパ2号輸液	同左	156
	エレメンミック注	同左	109
	エレメンミック注キット	同左	111
	塩酸チアミン注20mg「フソー」	ビタノーン・グリーン-20mg	79
	塩酸バンコマイシン点滴静注用0.5g	同左	258
	注射用エンドキサン	同左	313
	オーツカMV注★	同左	98

	製品名(2014年4月現在)	掲載されている製品名	掲載番
あ行	大塚食塩注10%	同左	164
	大塚糖液10%	同左	113
	オメガシン点滴用0.3g	同左	293
	オルガドロン注射液3.8mg	オルガドロン注射液	67
か行	カイトリル注3mg	同左	56
	カルチコール注射液8.5%10mL	同左	104
	カルベニン点滴用0.5g	同左	298
	キサンボン注射用40mg	同左	233
	キシロカイン注射液2%	同左	17
	キドミン輸液	キドミン	138
	 強力ネオミノファーゲンシー静注20mL	強力ネオミノファーゲンシー	223
	ー キリット注5%	同左	118
		同左	49
	クリニット注50%(販売中止)	同左	119
	クレイトン静注液100mg	クレイトン注射液	63
	クロール・トリメトン注10mg	同左	256
	ケイテン静注用1g(販売中止)	同左	280
	KN 1号輸液	KN補液1A	175
	KN 2号輸液	KN補液 2 A	194
	KN 3号輸液	KN補液3B	184
	KN 4 号輸液		
	KNMG3号輸液	KN補液4A KN補液MG3号	190
	KCL注20mEqシリンジ「テルモ」(販売中止) 〈KCL注20mEqキット「テルモ」:販売中〉		188
	KCL注20mEqキット「テルモ」:販売中> KCL注20mEqシリンジ「テルモ」(販売中止)	メディジェクトK★	169
	〈KCL注20mEqキット「テルモ」:販売中〉	メディジェクトK	170
	K. C. L. 点滴液15%	同左	108
	ケイツーN静注	同左	312
	ケニセフ静注用1g	同左	271
	ゲンタシン注60	同左	288
	コンドロイチン注2%「マイラン」	同左	228
	サイレース静注	同左	310
き行	サクシゾン注射用100mg	サクシゾン100	62
	サリンへス輸液6%	サリンヘス	171
	サンディミュン点滴静注用250mg	サンディミュン注射液	236
	ジアイナミックス注射液	同左	96
	シーパラ注★	同左	102
	シーパラ注	同左	103
	シオマリン静注用1g	同左	287
	ジギラノゲン注0. 4mg	ジギラノゲンC注射液	23
	シグマート注48mg	同左	40
	ジゴシン注0. 25mg	ジゴシン注	22
	ジフルカン静注液100mg	ジフルカン静注液0.2%	304
	シプロキサン注300mg	同左	302
	ジプロフィリン注300mg「エーザイ」	ネオフィリンM注	25
	サークレス注0.1%	同左	39
	水溶性ハイドロコートン注射液500mg		64
		同左	
	水溶性プレドニン20mg	同左	70
	水溶性プレドニン50mg	同左	71
	スルペラゾン静注用1g	同左	297
	スロンノンHI注10mg/2mL スロンノン注(販売中止)	同左	43

	製品名(2014年4月現在)	掲載されている製品名	掲載番号
さ行	生理食塩液「フソー」	フィシザルツ	165
	生理食塩液PL「フソー」	フィシザルツーPL	166
	生理食塩液バッグ「フソー」	フィシザルツーFC	168
	セスデン注7. 5mg	セスデン注射液	21
	セファメジンα注射用1g	セファメジンα注射用	269
	セフォタックス注射用1g	同左	273
	セフォビッド注射用1g	同左	276
	セフォペラジン注射用1g	同左	277
	セフメタゾン静注用1g★	同左	283
	セフメタゾン静注用1g	同左	284
	セレネース注5mg	同左	14
	セロトーン静注液10mg	セロトーン注★	54
	ソセゴン注射液15mg	同左	9
	ゾビラックス点滴静注用250	点滴静注用ゾビラックス	303
	ゾフラン注2	同左	55
	ソリター T 1 号輸液	ソリターT1号	173
	ソリターT3号G輸液	ソリターT3号G	181
	ソリターT3号輸液	ソリターT3号	178
	ソリターT4号輸液	ソリターT4号	192
	ソリタックスーH輸液	ソリタックスーH	211
	ソル・コーテフ注射用100mg	ソル・コーテフ	61
	ソル・メドロール静注用500mg	ソル・メドロール500	73
	ソルコセリル注2mL	ソルコセリル「注」	53
	ソルダクトン静注用200mg	ソルダクトン200mg	33
	ソルデム 1 輸液	ソルデム 1	174
	ソルデム2輸液	ソルデム 2	193
	ソルデム3AG輸液	ソルデム3AG	182
	ソルデム3A輸液	ソルデム3A	179
	ソルデム3PG輸液	ソルデム3PG	189
	ソルデム3輸液	ソルデム3	185
	ソルデム6輸液	ソルデム 6	191
	ソルマルト輸液	ソルマルト	213
	ソルラクトロ輸液	ソルラクトロ	205
	ソルラクトS輸液	ソルラクトS	202
4.4-	ソルラクトTMR輸液	ソルラクトTMR	207
た行		ソルラクト	198
	ダイビタミックス注 ビナッグジン AFRICO	同左	94
	ダカルバジン注用100	ダカルバジン注協和★	241
	タキソール注射液100mg	同左	248
	タスモリン注5mg	同左	11
	タチオン注射用200mg	タチオン注射用	225
	ダラシンS注射液600mg	ダラシンS注射液	257
	チエナム点滴静注用0.5g	チェナム点滴用	295
	注射用アイオナール・ナトリウム(0.2)	同左	5
	注射用イホマイド1g	同左	240
	注射用エフオーワイ100	同左	234
	注射用エフオーワイ500	同左	235
	注射用エラスポール100	同左	237
	注射用カタクロット40mg	同左	232
	注射用サイメリン50mg	同左	242

★:遮光条件で試験実施

た行			
た行	製品名(2014年4月現在)	掲載されている製品名	掲載番号
	注射用タゴシッド200mg	同左	260
	注射用フィルデシン3mg	同左	249
	注射用フサン10	同左	239
	注射用プリドール125	同左	72
	注射用マキシピーム1g	同左	270
	注射用ルシドリール250mg	同左	48
	低分子デキストランL注	同左	204
	低分子デキストラン糖注	同左	177
	デカドロン注射液3.3mg	デカドロン注射液	66
	デノサリン 1 輸液	デノサリン1	176
	テルモ果糖注5%(販売中止)	テルモ果糖注(販売中止)	116
	テルモ生食	同左	167
	テルモ糖注10%	テルモ糖注10	114
	テルモ糖注5%	テルモ糖注	112
	糖液注20%「第一三共」	第一糖液注20%	115
	ドパストン静注25mg	ドパストン注射液	12
	ドブトレックス注射液100mg	同左	28
	トブラシン注60mg	同左	266
	ドプラム注射液400mg	ドプラム注射液	50
	トランサミン注5%	同左	216
	トリノシンS注射液10mg	同左	229
	トリパレン 1 号輸液	トリパレン1号	120
	トリパレン2号輸液	トリパレン2号	121
	トリフリード輸液	トリフリード	210
	ドルミカム注射液10mg	同左	4
	- ドロレプタン注射液25mg	ドロレプタン	2
な行	ナゼア注射液0.3mg	同左	57
	ニコリン注射液250mg	同左	45
	ネオアミユー輸液	ネオアミユー	137
	ネオパレン1号輸液	同左	153
	ネオパレン2号輸液	同左	154
	ネオファーゲン静注20mL	同左	224
	ネオフィリン注250mg	ネオフィリン注	24
	ネオラミン・スリービー液(静注用)	同左	95
			99
	ネオラミン・マルチV注射用	ネオラミン・マルチ V ★	
	ノイロトロピン注射液3.6単位	同左	10
	ノバントロン注10mg	同左	254
	ノボ・ヘパリン注1万単位/10mL	ノボ・ヘパリン注1000<1万単位>	222
	ノボ・ヘパリン注5千単位/5mL	ノボ・ヘパリン注1000	221
	ノボリンR注100単位/mL	ノボ・ヘパリン注1000	74
	ノルアドリナリン注1mg	ノルアドリナリン	60
は行	ハイカムチン注射用1.1mg	ハイカムチン注射用	247
	ハイカリックNC-H輸液	ハイカリックNC-H	125
	ハイカリックNC-L輸液	ハイカリックNC-L	126
	ハイカリックNC-N輸液	ハイカリックNC-N	127
	ハイカリックRF輸液	ハイカリックRF	128
	ハイカリック液ー 1 号	同左	122
	ハイカリック液ー2号	同左	123
		同左	124
	ハイカリック液ー3号	P/4	
	ハイカリック液ー3号 パニマイシン注射液100mg	パニマイシン注射液	289

	製品名(2014年4月現在)	掲載されている製品名	掲載番号
行	NルトマンD液「小林」	同左	206
,	NルトマンーG3号輸液	ハルトマン-G3号「小林」	180
/	ヽルトマン輸液 pH:8「NP」	ハルトマン液 pH:8-「HD」	200
/	ヽロスポア静注用0.5g	同左	274
/	パンスポリン静注用1g	同左	275
/	パントール注射液250mg	同左	86
	パントール注射液500mg	同左	87
	ペントシン注10%	同左	85
/	ハンプ注射用1000	同左	42
t	ピーエヌツインー 1 号輸液	ピーエヌツインー 1 号	144
t	ピーエヌツインー2号輸液	ピーエヌツインー 2 号	145
t	ピーエヌツインー3号輸液	ピーエヌツイン-3号	146
t	ビーフリード輸液	ビーフリード点滴静注用	158
t	ごクシリン注射用1g	注射用ビクシリン	267
t	ビスラーゼ注射液20mg	同左	84
E	ニンルボン注4mg	ビソルボン注射液	52
	ごタ C注25%	同左	90
-	ビタジェクト注キット	ビタジェクト	101
\vdash	ビタシミン注射液500mg	同左	93
	- / / - / - / - / - / - / - / - / - / -	同左	88
			91
	ごタミンC注「ヒシヤマ」25%(販売中止)	同左	
	ビタミンC注「フソー」-500mg	同左	92
	ビタメジン静注用 	同左	97
	ピノルビン注射用10mg	ピノルビン注	245
	ニューマリンR注100単位/mL	同左	75
- 2	ファーストシン静注用1g	同左	272
5	— F U注250mg	5-FU注250協和	243
- 2	ファンガード点滴用75mg	同左	300
- 2	フィジオゾール3号輸液	フィジオゾール・3号	187
-	フィニバックス点滴静注用0.5g	同左	292
-	フィブロガミンP静注用	同左	314
-	フェジン静注40mg	フェジン	105
-	フェリコン鉄静注液50mg	フェリコン	106
7	フエロン注射用100万	フェロン	307
-	ブスコパン注20mg	ブスコパン注射液	19
	フラグミン静注5000単位/5mL	フラグミン静注	219
	プラスアミノ輸液	プラスアミノ	139
-	プラトシン注10★	同左	251
	フラビタン注射液10mg	同左	82
	ブリプラチン注50mg	ブリプラチン注★	252
	プリンペラン注射液10mg	プリンペラン注射液	58
	フルカリック 1 号輸液	フルカリック 1号	150
	フルカリック2号輸液	フルカリック 2号	151
-	フルカリック3号輸液	フルカリック 3号	152
	フルクトラクト注	同左	186
	フルマリン静注用1g -	同左	286
	プレドパ注600	同左	27
Ŀ	ブロアクト静注用1g(販売中止)	ブロアクト静注用(販売中止)	281
-	プログラフ注射液5mg	同左	238
		同左	305
	プロジフ静注液200	同在	000
3	プロンプ静注液200 プロスタルモン・F注射液2000	同左	76

	製品名(2014年4月現在)	掲載されている製品名	掲載番号
は行	ベストコール静注用1g	同左	285
	ヘスパンダー輸液	ヘスパンダー	214
	へパリンCa注射液10万単位/100mL「サワイ」	カプロシン注	220
	ペルジピン注射液10mg	同左	38
	ヘルベッサー注射用	同左	309
	ペントシリン注射用1g	同左	268
	ホスミシンSキット2g(販売中止)	同左	291
	ポタコールR輸液	ポタコールR	209
	ポララミン注5mg	同左	255
	ホロサイルS静注用1g(販売中止)	ホロサイルS静注用(販売中止)	290
ま行	マイトマイシン注用10mg	同左	244
	マルタミン注射用★	同左	100
	マルトス輸液10%	マルトス-10	117
	20%マンニットール注射液「YD」	20%マンニット―ル注射液「日研」	47
	ミキシッドL輸液	ミキシッドーL	149
	ミネラリン注	同左	110
	ミノマイシン点滴静注用100mg	点滴静注用ミノマイシン	299
	ミラクリッド	同左	231
	ミリスロール注50mg/100mL	ミリスロール注	41
	ミルリーラK注射液22.5mg	同左	30
	ミルリーラ注射液10mg	同左	29
	メイセリン静注用1g	注射用メイセリン	282
	メイロン静注7%	メイロン	226
	メタボリンG注射液20mg	同左	80
		同左	89
	メロペン点滴用バイアル0.5g	メロペン点滴用0.5g	294
		モダシン静注用	278
	モリアミンS注	強力モリアミンS	132
	モリプロンF輸液	モリプロンF	136
や行	ユナシン-S静注用0.75g	同左	296
	 ユニカリック L 輸液	ユニカリックL	147
		ユニカリックN	148
ら行	ラクテックG輸液	ラクテックG注	203
	ラクテック注	同左	199
	ラクトリンゲルM注「フソー」	同左	208
	ラクトリンゲルS注「フソー」	同左	201
	ラジカット注30mg	同左	16
	ラシックス注20mg	ラシックス注	36
	ラステット注100mg/5mL	ラステット注	246
	ランダ注50mg/100mL	ランダ注★	253
	リカバリン注250mg	同左	217
	リカハリン注25Umg リナセート輸液	リナセート	
			197
	リハビックスーK1号輸液	リハビックスーK 1号	129
	リハビックスーK2号輸液	リハビックス – K 2号 同士	130
	リパレス注	同左	159
	リプラス3号輸液	同左	183
	リメタゾン静注2.5mg	リメタゾン	65
	硫酸Mg補正液1mEq/mL	補正用硫酸マグネシウム液	20
	リン酸2カリウム注20mEqキット「テルモ」	同左	172
	リンデロン注20mg (2%)	同左	69
	リンデロン注4mg (0. 4%)	同左	68
	ルネトロン注射液0.5mg	ルネトロン注射液★	34

掲載番号

掲載されている製品名

★:遮光条件で試験実施

	製品名(2014年4月現在)	掲載されている製品名	掲載番号
ら行	ルネトロン注射液0.5mg	ルネトロン注射液	35
	レコグナン注500mg (販売中止)	同左	46
	レプチラーゼ注1単位	レプチラーゼ = S注	218
	レペタン注0.3mg	同左	7
	ロセフィン静注用1g	同左	279
	ロピオン静注50mg	ロピオン注	8
	ロヒプノール静注用2mg	ロヒプノール注	3
わ行	ワカデニン注射液10mg	ワカデニンF注射液	83
	ワソラン静注	同左	311

	掲載番号	製品名	(2014年4月現在
	35		
	46		
	218		
	7		
	279		
	8		
	3		
1			

掲載番号

製品名(2014年4月現在)

掲載されている製品名

	液	配合	薬剤	掲載
製品名(2014年4月現在)	掲載されている製品名	製品名(2014年4月現在)	掲載されている製品名	番号
		エレメンミック注	同左	1
アミカリック輸液	アミカリック	ビタジェクト注キット	ビタジェクト	1
		ミネラリン注	同左	1
	アミニック	エレメンミック注	同左	2
/ \ _ / / +m/k	/ _ //	アデホスーレコーワ注40mg	同左	3
		アミノフィリン静注液250mg「アボット」(販売中止)	アミノフィリン注射液(販売中止)	3
		エレメンミック注	同左	3
		オーツカMV注	同左	3
アミノトリパ 1 号輸液	アミノトリパ1号		· · =	3
		ネオラミン・マルチV注射用	ネオラミン・マルチV	
		ビタジェクト注キット	ビタジェクト	3
		ミネラリン注	同左	3
		エレメンミック注	同左	4
		オーツカMV注	同左	4
アミノトリパ2号輸液	アミノトリパ2号	ネオラミン・マルチV注射用	ネオラミン・マルチV	4
		ビタジェクト注キット	ビタジェクト	4
		ミネラリン注	同左	4
		エレメンミック注	同左	5
		オーツカMV注	同左	5
		ネオラミン・マルチV注射用	ネオラミン・マルチV	5
アミノフリード輸液	アミノフリード	ビタジェクト注キット	ビタジェクト	5
		ビタシミン注射液500mg	同左	5
		ミネラリン注	同左	5
		エレメンミック注	同左	6
アミノレバン点滴静注	アミノレバン	ビタジェクト注キット	ビタジェクト	6
アミノレハン点凋貯注	1, 1, 0, 0	ミネラリン注		6
			同左	7
		エレメンミック注	同左	
アミパレン輸液	アミパレン	ビタジェクト注キット	ビタジェクト	7
		ミネラリン注	同左	7
ヴィーンD輸液	ヴィーンD注	ウテメリン注50mg	同左	8
キドミン輸液	キドミン	エレメンミック注	同左	9
KN3号輸液	KN補液3B	エレメンミック注+ビタジェクト注キット	エレメンミック注+ビタジェクト	10
		エレメンミック注	同左	11
ソリターT3号輸液	ソリターT3号	ネオフィリン注250mg	ネオフィリン注	- 11
		ビタジェクト注キット	ビタジェクト	11
ソリターT3号G輸液	ソリターT3号G	サンドスタチン皮下注用50μg	サンドスタチン注射液50μg	12
		シーパラ注	同左	13
ソルデム3A輸液	ソルデム3A	エレメンミック注+ビタジェクト注キット	エレメンミック注+ビタジェクト	13
ツインパル	同左	エレメンミック注+ビタジェクト注キット	エレメンミック注+ビタジェクト	14
2 1 2	1-1-1	エレメンミック注	同左	15
トリパレン 1 号輸液	トリパレン1号	トリパレン1号輸液	トリパレン1号	15
ドリハレン 1 与制水	119770215	ミネラリン注	同左	15
		エレメンミック注	同左	16
トリパレン2号輸液	トリパレン2号			
		ミネラリン注	同左	16
		エレメンミック注	同左	17
44.01.48	同左	シーパラ注	同左	17
ネオバレン1号				
ネオバレン 1 号	问左	ビタジェクト注キット	ビタジェクト	17
ネオパレン1号	问左	ビタジェクト注キット ミネラリン注	同左	17
ネオパレン1号	旧在			
		ミネラリン注	同左	17
	同左	ミネラリン注 エレメンミック注	同左同左	17 18
		ミネラリン注 エレメンミック注 シーパラ注	同左 同左 同左	17 18 18
		ミネラリン注 エレメンミック注 シーパラ注 ビタジェクト注キット ミネラリン注	同左 同左 同左 ビタジェクト 同左	17 18 18 18
ネオパレン2号	同左	ミネラリン注 エレメンミック注 シーパラ注 ビタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注	同左 同左 同左 じタジェクト 同左 同左	17 18 18 18 18 18
ネオパレン2号		ミネラリン注 エレメンミック注 シーパラ注 ビタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ビタジェクト注キット	同左 同左 同左 ビタジェクト 同左 同左 ビタジェクト	17 18 18 18 18 19
ネオパレン2号	同左	ミネラリン注 エレメンミック注 シーパラ注 ビタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ビタジェクト注キット ミネラリン注	同左 同左 同左 ビタジェクト 同左 ビタジェクト	17 18 18 18 18 19 19
ネオパレン2号 ハイカリックNC-H輸液	同左 ハイカリックNC-H	ミネラリン注 エレメンミック注 シーパラ注 ビタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ビタジェケト注キット ミネラリン注 エレメンミック注	同左 同左 同左 ビタジェクト 同左 同左 ビタジェクト 同左	17 18 18 18 18 19 19 19
ネオパレン2号 ハイカリックNC-H輸液	同左	ミネラリン注 エレメンミック注 シーパラ注 ビタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ビタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ビタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注	同左 同左 同左 ビタジェクト 同左 同左 同左 同左 同左	17 18 18 18 18 19 19 20 20
ネオパレン2号 ハイカリックNC-H輸液	同左 ハイカリックNC-H	ミネラリン注 エレメンミック注 シーパラ注 ビタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ピタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ピタジェクト注キット ミスラリン注 エレメンミック注 ピダジェクト注キット ミネラリン注	同左 同左 同左 同左 同左 同左 ピタジェクト 同左 同左 ピタジェクト	17 18 18 18 19 19 20 20
ネオパレン2号 ハイカリックNC-H輸液 ハイカリックNC-L輸液	同左 ハイカリックNC-H ハイカリックNC-L	ミネラリン注 エレメンミック注 シーパラ注 ビタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ピタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ピタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ピタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注	同左 同左 同左 ビタジェクト 同左 同左 ビタジェクト 同左 同左 同左	17 18 18 18 18 19 19 20 20 20 21
ネオパレン2号 ハイカリックNC-H輸液 ハイカリックNC-L輸液	同左 ハイカリックNC-H	ミネラリン注 エレメンミック注 シーパラ注 ビタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ビタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ビタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ビタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ビタジェクト注キット	同左 同左 同左 ビタジェクト 同左 同左 ビタジェクト 同左 同左 ビタジェクト 同左 ビタジェクト	17 18 18 18 18 19 19 20 20 20 21 21
ネオパレン2号 ハイカリックNC-H輸液 ハイカリックNC-L輸液	同左 ハイカリックNC-H ハイカリックNC-L	ミネラリン注 エレメンミック注 シーパラ注 ビタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ピタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ピタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ピタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注	同左 同左 同左 ビタジェクト 同左 同左 ビタジェクト 同左 同左 同左	177 188 188 188 189 199 19 20 20 20 21 21
ネオパレン2号 ハイカリックNC-H輸液 ハイカリックNC-L輸液	同左 ハイカリックNC-H ハイカリックNC-L	ミネラリン注 エレメンミック注 シーパラ注 ビタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ビタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ビタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ビタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ビタジェクト注キット	同左 同左 同左 ビタジェクト 同左 同左 ビタジェクト 同左 同左 ビタジェクト 同左 ビタジェクト	17 18 18 18 18 19 19 20 20 20 21 21
ハイカリックNC-L輸液	同左 ハイカリックNC-H ハイカリックNC-L	ミネラリン注 エレメンミック注 シーパラ注 ピタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ピタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ピタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ピタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ピタジェクト注キット ミネラリン注	同左 同左 同左 ビタジェクト 同左 ビタジェクト 同左 ビタジェクト 同左 ビタジェクト 同左	177 188 188 188 189 199 19 20 20 20 21 21
ネオパレン2号 ハイカリックNC-H輸液 ハイカリックNC-L輸液 ハイカリックNC-N輸液	同左 ハイカリックNC-H ハイカリックNC-L ハイカリックNC-N	ミネラリン注 エレメンミック注 シーパラ注 シーパラ注 ビタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ビタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ビタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ビタジェクト注キット ミネラリン注 エレメンミック注 ビタジェクト注キット ミスラリン注 エレメンミック注 エレメンミック注	同左 同左 同左 同左 同左 同左 ビタジェクト 同左 同左 ビタジェクト 同左 ビタジェクト 同左	17 18 18 18 18 19 19 20 20 20 21 21 21

輸	 液	配合	薬剤	掲載
製品名 (2014年4月現在)	掲載されている製品名	製品名(2014年4月現在)	掲載されている製品名	番号
	1	アミゼットB輸液	アミゼットB	23
	l .	エレメンミック注	同左	23
ハイカリック液ー 1号	同左	ビタジェクト注キット	ビタジェクト	23
		ミネラリン注	同左	23
		アミゼットB輸液	アミゼットB	24
		エレメンミック注	同左	24
ハイカリック液ー 2号	同左	ビタジェクト注キット	ビタジェクト	24
		ミネラリン注	同左	24
		アミゼットB輸液	アミゼットB	25
ハイカリック液-3号		エレメンミック注	同左	25
	同左	ビタジェクト注キット	ビタジェクト	25
		ミネラリン注	同左	25
		エレメンミック注	同左	26
		ビタジェクト注キット	ビタジェクト	26
ピーエヌツインー 1 号輸液	ピーエヌツインー 1号	ミネラリン注	同左	26
		エレメンミック注+マルタミン注射用	同左	26
		エレメンミック注・マルタミン注射用	同左	27
		ビタジェクト注キット	ビタジェクト	27
1° 111 () 0 - 145 '*		ミネラリン注	同左	27
ピーエヌツインー2号輸液	ピーエヌツインー 2号	ミホブリン注 エレメンミック注+ビタジェクト注キット	四年 エレメンミック注+ビタジェクト	27
				27
		エレメンミック注+マルタミン注射用 エレメンミック注	同左 同左	28
	ピーエヌツイン-3号		–	28
ピーエヌツインー3号輸液		ビタジェクト注キット	ビタジェクト	
		ミネラリン注	同左	28
		エレメンミック注+マルタミン注射用	同左	28
フィジオ35輸液	フィジオ35	エレメンミック注+ビタジェクト注キット	エレメンミック注+ビタジェクト	29
フィジオゾール3号輸液	フィジオゾール・3号	エレメンミック注	同左	30
		ビタジェクト注キット	ビタジェクト	30
		アデホスーLコーワ注40mg	同左	31
		アミノフィリン注射液	同左	31
フルカリック 1 号輸液	フルカリック 1号	エレメンミック注	同左	31
3 1000	1,000,000,19	ネオフィリン注250mg	ネオフィリン注	31
		ビタジェクト注キット	ビタジェクト	31
		ミネラリン注	同左	31
フルカリック2号輸液	フルカリック 2 号	エレメンミック注	同左	32
		ネオフィリン注250mg	ネオフィリン注	32
		ビタジェクト注キット	ビタジェクト	32
		ミネラリン注	同左	32
		エレメンミック注	同左	33
フルカリック 3 号輸液	フルカリック 3 号	ビタジェクト注キット	ビタジェクト	33
		ミネラリン注	同左	33
ポタコールR輸液	ポタコールR	セファメジンα注射用1g	セファメジンα注射用	34
	107 - 70K	パンスポリン静注用1g	同左	34
		エレメンミック注	同左	35
ユニカリック L輸液	ユニカリックL	ビタジェクト注キット	ビタジェクト	35
		ミネラリン注	同左	35
<u> </u>		エレメンミック注	同左	36
ユニカリックN輸液	ユニカリックN	ビタジェクト注キット	ビタジェクト	36
		ミネラリン注	同左	36
ソリターT1号輸液	ソリターT 1号	アスパラカリウム注10mEq	同左	37
+ソリターT3号G輸液	+ソリターT3号G	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	1775 622	٥,

配合	薬 剤 ①	配合	薬 剤 ②	掲載
製品名(2014年4月現在)	掲載されている製品名	製品名 (2014年4月現在)	掲載されている製品名	番号
デカドロン注射液3.3mg		カイトリル注1mg	カイトリル注射液1mg	38
	デカドロン注射液	カイトリル注3mg	カイトリル注射液3mg	38
		ナゼア注射液0.3mg	同左	38
		ポララミン注5mg	同左	38

H₂受容体拮抗剤

ガスター注射液10mg ガスター注射液20mg

ファモチジン注射液

一般名又は成分 単位/容量	投与法							希釈試験									
				試料 pH	(A) N/10HCI (B) N/10NaOH	変化点pH 又は最終pH	移動 指数	変化所見	20mL			500mL				浸透圧比(約)	
									0	30min	1hr	3hr	0	30min	1hr	3hr	
ファモチジン 10mg/1mL	静・点・筋		5.8~6.2														2
ファモチジン 20mg/2mL	静・点・筋		5.8~6.2	6.00	(A) 10.0 (B) 10.0	2.00		変化なし 変化なし									2

参考文献)社内報告書

[凡 例]

1. 投与法

静は静脈内注射、点は点滴静注、筋は筋肉内注射、皮は皮下注射、動は動脈内注射を意味する。

2. 用時溶解

●印は用時溶解して用いる注射薬を示し、※は用時懸濁して用いる注射薬を示す。 空欄は溶解済の注射薬を示す。

3. 規格pH域

添付文書記載のpH域を記入した。

4. 試料pH

実験に供した注射薬のpHである。

5. (A) N/10 HCI、(B) N/10 NaOH

0.1N HCl、0.1N NaOHにより上限を10mLとして滴定を行ない、外観変化が認められた場合は、この時の滴下mL数とし、外観変化が認められなかった場合は10mLとした。

変化点pHまたは最終pH:上記滴定により、外観変化が認められたpHを変化点pHとし、外観変化が認められなかった場合は、10mL滴下時のpHを最終pHとした。

移動指数:上記pHと試料pHとの差を示す。

6. 変化所見

0.1N HCl、0.1N NaOHの滴定における外観変化を記入した。

7. 浸透圧比

浸透圧比は氷点降下法により測定し、生理食塩液を1として比であらわした(添付文書記載の値を記載した)。

8. その他

用時溶解以外の空欄は、データなしを意味する。

(幸保文治著「注射薬便覧」南山堂1976の凡例に基づく)

注射薬のpH変動試験法及び希釈試験法

1. 試料

1アンプル、1バイアル中の容量が10mL以上の場合は10mL、10mL未満の場合は1アンプル、1バイアルの容量をもって試料とする。用時溶解して用いる注射薬は添付の溶解液、又は添付文書中に指定の注射液の指定量で溶解する。

2. pH変動試験法

0.1N HCl、0.1N NaOHにより、上限を10mLとして滴定を行ない、外観変化が認められた場合は、この時のpH(変化点pH)及び滴定量を測定する。また、外観変化が認められなかった場合は、10mL滴下時のpH(最終pH)を測定する。

3. 希釈試験

外観変化の認められるものについては変化点pHにおいて、さらに20mLおよび500mLの蒸留水を加えて良く撹拌し、外観変化の状態を希釈直後、30分、1時間、3時間、室温にて観察する。

(幸保文治著「注射薬便覧 |南山堂1976 P.32に基づく)